

第七十五回帝國議會
衆議院

輸出資金及輸出品製造資金融通損失補償法案委員會會議錄(速記)第十三回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
商業組合法中改正法律案(政府提出)
輸出毛織物取締法案(政府提出、貴族院送付)
損害保險國營再保險特別會計法案(政府提出)(第一〇七號)

會議

昭和十五年三月十八日(月曜日)午前十三時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 井上 知治君

理事西田 郁平君 理事古田喜三太君

理事會和 義弼君 理事鹽川 正藏君

渡邊玉三郎君 津原 武君

最上 政三君 川島正次郎君

上田 孝吉君 田代 正治君

世耕 弘一君 高岡 大輔君

須永 好君 松村 光三君

三月十五日損害保險國營再保險特別會計法案(政府提出)ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

外務省通商局長 山本 熊一君

大藏參與官 松田 正一君

農林省農務局長 土屋 正三君

農林省水產局長 栗屋 仙吉君

農工省纖維局長 辻 謹吾君

農工省監理局長 牧 檣雄君

農工省振興部長 妹川 武人君

貿易局長官 小島 新一君

貿易局部長 菱沼 勇君

厚生省職業部長 內藤 寛一君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

商業組合法中改正法律案(政府提出)

輸出毛織物取締法案(政府提出、貴族院送付)

損害保險國營再保險特別會計法案(政府提出)

○井上委員長 是ヨリ開會致シマス、先ヅ損害保險國營再保險特別會計法案ノ政府委員ノ御説明ヲ聽キタイト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○井上委員長 ソレデハ松田政府委員

○松田政府委員 當委員會ニ付託ニナリマシタ損害保險國營再保險特別會計法案提出ノ理由ハ、本會議ニ於テ申上ダタノデアリマスルガ、此ノ際御説明ヲ致シマス、損害保險國營再保險法ニ依リ、政府ノ經營致シマスル損害保險國營再保險事業ニ關シマスル歲入歳出ハ、他ノ政府ノ經營致シマスル保險事業ノ場合ニ於キマスルト同様、之ヲ一般會計ト區分經營スルヲ以テ適當ト認メマシタノデ、特別會計設置ニ關スル本法律案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、何卒御贊成ヲ御願致シマス

○井上委員長 今政府委員ノ御説明ニナリマシタ法案ハ、先般本院デ可決サレマシタ損害保險國營再保險法案ノ附屬法デゴザイマスカラ、出來ルダケ早く審議ヲシテ戴キタイト思ツテ居リマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○井上委員長 ソレデハ是カラ商業組合法中改正法律案ニ付キマシテ質問ヲヤツテ戴キマス——上田君

○上田委員 私人商業組合ニ關聯シテ中央

市場ノ問題、及ビ之ニ關聯スル物資配給ノ問題ヲ御聽シタリノデアリマスガ、其ノ前ニ一寸商業組合ノコトデ御聽シタイコトハ、先般福田關次郎委員ガ發言致シテ居リマシタ際ノ其ノ趣旨ト、大體ニ於テ同意見デアリマスガ、尙ホ一言御聽シテ置キタイコトハ、福田君ガ先般申シタヤウニ、折角商業組合、工業組合ト云フモノガ出來テハ居リマスルケレドモ、洵ニ其ノ結合統一力ガ微弱デアリマス、是ハ勿論マダ日尙ホ淺イ點ノ爲デアリマスルコトモ、萬々私共ノ方デハ承知致シテ居リノデアリマスルガ、一面ニ於テ商業組合、工業組合等ヲ産業組合等ニ比較シマス、餘リニ同じキ性質ノ農村關係ト都市關係ノ組合デアリニ拘ラズ、特ニ其ノ實力ノ差ノ甚シイノ驚カザルヲ得ナイヤウナ實情ニナツテ居ルノデアリマス、是ハ申スマデモナク、先程申シタヤウニ、日ノ淺イ點モアリマスルガ、各小賣人、商人ト云フモノノ結合カト云フモノガ、農村ニ於ケル結合カニ比較シテ、非常ニ困難デアルト云フ所モ、大イニ原因シテ居ルノデアルト私ハ在ズルノデアリマス、ソコデ今日ノヤウナ時勢ニナツテ參ツテ物資ハ缺乏スル、一面ニ於テハ公定價格ガアルト云フヤウナコトデ、中間配給業者、特ニ小賣業者ガ非常ニ疲弊困憊、先頃ノ委員會ニモ話ガアツタ通りニ、銃後ノ國民トシテ全努力ヲ拂ツテ居リマスルニ拘ラズ、其ノ生業ニ於テハ全く立ツテ行カナ

イト云フヤウナ實情ニアリマスルコトハ、如何ニ考ヘマシテモ、私共ハ之ヲ默視スルコトガ出來ナイ實情デアリマシテ、政府委員ノ方モ先般ノ委員會ノ時ニ於テモ仰シヤツタノデアリマスルガ、全クソレハ深ク私共ハ考ヘテ見ナケレバナラヌ、ソコデ成立後日ガマダ淺イト云フコトト、結合カガ非常ニ弱イト云フコトデアレバアル程、産業組合等ニ比較致シマシテ、之ニ對シテ政府ハ全力ヲ傾倒シテ、以テ其ノ助長發達ニ御盡力ヲ願ハネバナラナイモノデアリマスルコトハ、私ハ當然デアルト思フ、同じク親ノ子トシテ、一方ノ子供ハドウモ發育ガ惡イト云フヤウナ時ニハ、親トシテ其ノ發育ノ惡イ子供ニ對シテ、非常ニ慈愛ノ念ヲ注グト同ジ考ヲ持タナケレバナラヌノデアリマシテ、之ニ對シテハ産業組合等ニ拂ツテ居ラツシヤル其ノ努力ニ數倍スル努力ヲ以テ、此ノ發育ノ惡イ、尙ホ旨ク生立ツテ行クコトガ出來テ居ラナイ組合ニ對シマシテハ、政府トシテハ全能力ヲ發揮シテ、以テ御盡力ヲ願ハネバナラヌノデアルト私ハ考ヘルノデアリマス、然ルニ私共ノ僻目カモ知レマセヌケレドモ、ドウモ農林省ノ産業組合ニ對シマスル御力ノ盡シ方ト、農工省ノ商業組合、工業組合等ニ關シマスル御力ノ盡シ方トガ、マダ幾分違フヤウナ點モアルンデヤナイカ、要スルニ是ハ、語弊ガアルカモ知レマセヌガ、或ル意味ニ於テハ、農林省ニ對スル産業組合ノ勢力ト云フモノハ、是ハ申スマデ

モナク實ニ絶大ナルモノガアル、商業組合ノ方ハ、商工省へ参リマシテモ、洵ニドウモ其ノ力ガ弱イヤウナ實情ニナツテ來テ居ルノデアリマス、デアリマスカラ、此ノ際格段ノ御盡力ヲシテ戴クベク、具體的ノ方法ヲ簡單ニ御聽スルコトガ出來レバ結構デアリガ、又此ノ委員會ニ於テ、既ニ他ノ委員カラ質問ガアツテ、ソレガ重複シテ居ルヤウデアラナラバ、ホンノ簡單デ結構デアリマスカラ、商業組合、工業組合ノ發達助長ニ付テノ重點ダケヲ御漏シテ願ヒタイト思フ、同時ニ私ノ考ヘマス所ハ、何ト云ツテモヤハリ是ハ地方ノ府縣知事ガ全力ヲ注ガナレバイカスト思フノデアリマス、政府トシテハ地方ノ府縣知事ヲ動員シテ、サウシテ是等ノ組合ニ對シマシテハ、其ノ助長發達ニ付テ、所謂痒イ所ニ手ノ届クヤウニシテヤリマセスト、前言申シタヤウニ、組織ニ於テ農村ト遠ツタ雜然タル状態ニナツテ居リ、個々ノ雜居ノナ形ニナツテ居ル配給業者、小賣人デアリマスカラ、サウ云フ點ニ付テハ物資配給及ビ價格、或ハ是等ノ商店街ノ統一ト云フヤウナコトニ付テ、力ヲ御盡シテ願ハナケレバナラヌモノデアルト思フノデアリマス、其ノ所謂重點ヲ簡單ニ御擧ゲテ願ヒ、且ツ府縣知事トノ連絡ガ、ドウ云フ風ニナツテ居ルカヲ承リタイノデアリマス

参リマシテ、又多クノ商品ガ公定サレテ参リマシテ、利幅ガ少クナリマシテ、商工業者、特ニ商人ノ立行ク途ガ段々ニ窮迫シテ参リマシタコトハ、御示ノ通りデアリマス、此ノ點ハ商工省ニ於キマシテモ、十分ノ認識ヲ持ツテ居リマスノデ、出來得ル限りノ努力ハ致シテ居ルノデアリマスガ、只今ノ所吾々ト致シマシテモ、是デ十分ダト云フヤウナ點ニハナツテ居リマセヌ、是カラ尙ホ益、サウ云フ方面ニ於キマシテ、十分ノ力ト十分ノ決意ヲ以テ、此ノ仕事ニ當リタイト考ヘテ居リマス、其ノ對策ト致シマシテ、只今ヤツテ居リマスコトハ、色々ノ物資ノ配給ニシマシテモ、割當ニ致シマシテモ、組合中心デ行ハレコトガ多クナリマシタノデ、先ヅ組合ノ組織ヲ擴充スルコトヲ考ヘテ居リマス、ソレニ付キマシテハ、工業組合ニ於キマシテハ工業組合中央會、商業組合ニ於キマシテハ商業組合中央會ヲ指導致シマシテ、尙ホ各府縣デ中央會ノ支部ノ未設置ノ地モアリマスノデ、今度ノ豫算ニ於キマシテ、慥カ六萬圓デアツタト存ジマスガ、サウ云フ豫算ヲ要求シテ居リマスノデ、之ニ依ツテ未設置ノ府縣ニモ中央會ノ支部ガ設ケラレコトニナリマスノデ、是等ノ支部ガ地方廳ヤ、又ハ中央ノ中央會或ハ中央ノ商工省ト十分ノ連絡ヲ圖リマシテ、其ノ方面ノ仕事ヲ致シタイト考ヘテ居リマス、又昨年工業組合法ヲ改正致シマシテ、小組合制度ヲ創設致シマシタ、又只今御審議ヲ願ツテ居リマス商業組合法ノ改正ニ於キマシテモ、商業小組合制度ヲ創設致シマシテ、是等ニ依リマシテ、十分トハ言ヘマセヌケレドモ、幾分ナリトモ、或ハ相當ニ中小ノ、特ニ弱小商工業者ノ更生ト云

フヤウナコトガ、圖ラレルノデハナイカト存ジテ居リマス、又中小商工業者ノ問題ハ、何ト申シマシテモ一ツノ大キナ問題ハ、金融ノ促進デアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ、昭和十一年デアリマシタカ、商工組合中央金庫ガ設ケラレマシテ、是等ノ中小商工業者ノ金融難ノ緩和ニ、相當ニ努力シテ參ツタノデアリマスガ、現在ノ状態ハ、興業銀行ノ廂ヲ借りテ居ルト云フヤウナ譯デアリマシテ、十分ニ機能ヲ果スコトガ出來マセヌノデ、今回先ヅ獨立ノ第一歩ト致シマシテ、商工組合中央金庫ニ二十萬圓ノ經費ヲ補助致シマシテ、職員ヲ充實致シマシテ、信用ノ調査其ノ他事務ヲ迅速ヲ圖ルコトニナリマシタ、ソレカラ特ニ貸出ガ遅レテ居リマスノハ、組合金融ハ、其ノ組合ノ事業ガ分リマセスト、中々ニ銀行トシテハ二ノ足ヲ踏シデ、貸出ヲ遅ルヤウニナルノデハナイカト思ヒマス、ソレハ危險ト云フコトヨリモ、寧ろ組合ノ實情ヲ調査スルコトガ遅レテ居ルモノガ、相當ニアルヤウニ考ヘマシタノデ、組合ノ信用状態ヲ調査スル爲ニ、特ニ十萬圓バカリノ金ヲ、其ノ爲ニ今度ノ豫算ニ要求致シマシテ、幸ニ御協賛ヲ得マスナラバ、其ノ方面ノ仕事ハ相當促進サレコトト存ジマス、全國ニ中央金庫ノ支部ハ八箇所アリ、外ニ一箇所ノ出張所ト、一箇所ノ出張員事務所トガアリマスガ、是等ノ機關ニ其ノ人員ヲ充實致シマシテ、組合ノ經營ノ状態、或ハ對人的信用、組合ノ金融ハ物的擔保ニバカリ掛リ譯ニハ参リマセヌノデ、サウ云フ方面ノ調査ヲ致シマシテ、迅速ニ組合ノ金融ヲ促進シテ行キタイト思ツテ居ル次第デアリマス、地方廳トノ連絡ハ、只今ノ所ハ、率直ニ申シマス

レバ、農林省ト地方廳ノ關係程、商工省ト地方廳トノ關係ハ、十分ニ行ツテ居ナイカト存ジマス、併シ是等ノ問題ニ付キマシテハ、只今ハ出來ル限りノ努力ヲ致シマシテ、地方廳ノ方ヘモ十分ニ人ヲヤリ、又地方廳カラモ色々ノ打合ヲ願フ爲ニ、コチラヘ來テ戴イテ、ソレ等ノ連絡ヲ緊密ニ致シマシテ、中央地方一體トナツテ、中小商工業者ノ問題ノ解決ニ當リタイト決心シテ居リマス、商工省關係ノ商業組合、工業組合ハ、御示ノ通り設立日尙ホ淺イノデアリマスガ、事變發生以來急速ニ發展致シマシテ、現在ハ既ニ商業組合、工業組合ヲ合ハセマスレバ、一萬餘ニ及ンデ居リマスノデ、其ノ點長イ歴史ヲ持ツタ産業組合ガ一万二千デアリマスカラ、ソレト比ベテ段々ト遜色ノナイヤウニナツテ行クノデハナイカト存ジテ居リマスガ、吾々トシテハ御示ノ通り、其ノ御意見ヲ十分了承致シマシテ、十分ナル決意ヲ以テ、此ノ中小商工業者問題ノ爲ニ、出來得ル限りノ貢獻ヲ致シタイト存ジテ居リマス

○上田委員 御答辯ノ趣旨ハ大體能ク分リマシタケレドモ、組合ノ數ガ非常ニ殖エテ來タコトハ、勿論組合ガ非常ニ發達シテ來タト云フ一ツノ證據ニハナリマスケレドモ、要ハ運用デアリ、更ニ言ヒ換ヘレバ力ノ問題デナクテハナラヌ、力ノ問題ト云フコトニナルト、先程申シタ通り、勿論其ノ設立日ノ淺イト云フコトモアリマス、雜然トシテ居ルト云フ點モアリマスガ、産業組合等ト殆ド比較ニナラナイヤウナ状態デアリマス、是ハ先程私ガ申シタ通り、ドウシテモ府縣知事ガ其處ニ格段ノ力ヲ入レテ指導ヲシテ呉レヌトイカヌノニ、農林省ト府縣

知事ノ關係ト、商工省ト府縣知事ノ關係トヲ比較スルト、尙足ラス所ガ非常ニアルノデハナイカト云フコトニ於テ、遺憾ヲ感ゼザルヲ得ナイノデアリマスカラ、此ノ點ハ政府トシテモ十分ニ御考ヲ願フテ置イテ戴クノミナラズ、今日ノヤウナ状態ニナリマス、所謂生産者ヨリ消費者ヘト云フヤウナコトガ頻リニ言ハレマスカラ、大體ニ於テ物資ガ缺乏シ、所謂商品ガ足りナクナリ、又價格ガ公定サレテ、停止令ガ出テ居ルト云フヤウナコトデ、非常ニ此ノ時勢ノ波ニ採マレ、テ、前途ニ對シテ、杞憂デアレバ結構デアリマスガ、晏如タルヲ得ナイヤウナ情勢ガ、是等ノ中小商工業者ノ中ニ私ハアルト思フノデアリマス、デアリマスカラ、其ノ點ニ付テハヤリ政府トシテハ、特ニ商工省トシテハ、格段ノ御心配ヲ願ハナケレバナラスノデアリマスカラ、府縣知事ガ其ノ點ニ付テ尙ホ十分足ラス所ヲ御努力願ヒタイ、ソレカラ今一ツハ金融關係ノコトニ付テ、中央金庫ガ出來ルダケ便宜ヲ圖ルヤウニシテ居ルト云フコトデアリマスガ、洵ニ結構ナコトデアリマス、其ノ點モ結構ナコトデアリマスガ、申スマデモナク獎勵金トカ調査費ト云フヤウナモノガ殖エタカラト云ツテ、直チニソレガ金融ヲシテ圓滑ナラシメルコトニナルカト云フト、ソレハサウハ參ラス、ソレハ既ニ藤原商工大臣ガ言ハレテ居ル通りニ、總テノ問題ハ人ノ問題デアアル、ダカラ其ノ人ガ所謂官僚ノ氣分デナシニ、實際機敏ニ其ノ金融ノ安排ヲシテヤルト云フコトニ依ツテ、初メテ金融ト云フモノハ生キル、況ヤ農村ト違ツテ商賣デスカラ、商賣ヤリ取引ヲヤツテ居ル場合ニ於ケル金融ニ付テハ、サウ調査ガ便々

トシテ延ビテ居ルヤウナコトデハ、金融ノ本當ノ目的ヲ達スルコトハ出來マセヌ、デアリマスカラ、單ニソレガ爲ノ調査費ガ殖エタト云フヤウナコトデハ、私ハ決シテ満足シ安心シ得ラレルモノデハナイト思フ、要スルニ政府ハ議會ガ協賛シテソレダケ費用ヲ殖ヤシタト云フ趣旨ヲ體シテ、之ヲ取扱フベキ所ノ當局者ガ敏速ニ、所謂何故ニ金融ヲシテヤラナケレバナラスカト云フ其ノ骨ヲ能ク心得テ、速ニ金融シテヤリマセスト、折角ノ企ガ畫餅ニ歸スル虞ガアルト思フノデアリマス、デアリマスカラ、此ノ點ニ付テハ政府ガ御注意ヲ願ヒタイト思ヒマスルト共ニ、次ニ金融ト伴フベキ問題ハ、資材ノ配給ノ問題デス、次ニ又適正價格ノ問題デス、是モ獨リ一二ノ商品ノミナラズ、全部ニ對シテ適正價格ノ問題ト資材配給ノ問題ガ起ツテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テモ十分ニ御留意ヲ願ヒタイト云フコトダケ御願シテ置イテ、次ノ質問ニ移ルコトニ致シマス

次ニ私が質問致シマスノハ、生鮮食料品ノ配給統制ノ問題デゴザイマス、此ノ生鮮食料品ノ配給統制ニ付キマシテハ、其ノ要綱ガ過般來發表セラレタノデアリマスガ、生産部門ニ於テハ、農林省ガヤリ、配給部門ニ於テハ商工省ガヤルト云フヤウナコトニ、實際ノ處置トシテハ考ヘラレルノデゴザイマスルガ、ソコデ此ノ配給統制ヲヤラレテ、生産ト配給部門ヲヤラレルノニ、ドウ云フヤウナ省令法規ト云フヤウナモノヲ御制定ニナル御考デアリマスカ、又サウ云フヤウナ省令法律ガ出マシテモ、是ハ能ク世間ニ今日言ハレテ居ルヤカマシイ問題デアリマスル、所謂商工省ト農林省ノ——私ハ

ソレ以上ハ餘リ言ヒタクハナイガ、要スルニ對立ト云フカ、何ト云フカ知リマセヌガ、十分ニ意思ガ疏通シナイト云フ點デアリマス、ソコデ生産部門ハ農林省ガヤリ、配給部門ハ商工省ガヤルト云フコトニナツテ居ツテ、兩省ガ分レテ居ツテ、其ノ間ニ調節ガ旨ク行カナイト云フコトニナツタナラバ、全ク此ノ配給統制ト云フモノガ效ヲ爲サナイコトニナツテ、或ル意味ニ於テハ却テ有害ノ虞ガアルト思フ、デアリマスカラ、此ノ配給ト生産ノ兩部門ニ對スル調節ト云フモノニ付テハ、餘程政府トシテ御留意ニナツテ、圓滑ヲ期スルヤウニオヤリニナラネバナラスト考ヘルノデアリマスルガ、ソレニ對シテハドウ云フ風ニ御考ニナツテ居ルカト云フコトヲ、御聽シタイノデアリマス

○牧政府委員 過般生鮮食料品ニ付キマシテ、統制ノ要綱ガ企畫院ヲ中心トシテ議セラレマシテ、一應纏ツタモノガ出來タノデアリマス、其ノ要綱ハ、大體應急ノ對策ヲ主ト致シテ居リマシテ、生産配給各部門ニ互リマシテ要綱ガ決セラレタノデアリマスガ、其ノ中商工省ニ關スル部分ニ付テ御答申シマス、大體商工省ニ關スル部分ハ配給ノ問題デアリマシテ、差當ツテアノ要綱通り實施スルニ當リマシテハ、中央市場ニ關スル法規ガゴザイマスガ、中央市場ニ關スル部分ニ付キマシテハ、其ノ法規ノ運用ニ依ツテヤル、ソレカラ其ノ他要綱ヲ實施スルニ於キマシテハ、大體各種ノ組合ガゴザイマスガ、組合等ヲ利用致シマシテ、行政上ノ處置ヲ執リタイト考ヘテ居リマス、必要ガアレバ省令等モ出スコトガゴザイマセウト思ヒマスガ、差當ツテサウ云フモノハゴザイマセヌ、御話ノ生産部門ト配給部門トノ

對立ニ付キマシテハ、今回ノ應急對策ニ付キマシテハ、農林省ト商工省ト全ク意見ガ一致シタノデゴザイマシテ、此ノ要綱ヲ實施スル上ニ付キマシテハ、上田委員ノ仰シヤル通りニ十分ニ連絡ヲ圖リマシテ、連絡ガ出來ナイ爲ニ、却テ色々ナ方面ニ御迷惑ヲ掛ケルト云フヤウナコトノナイヤウニシタイト云フ、心構ヲ持ツテ居リマス、農林省モ同様デアラウト思ヒマスガ、私共ト致シマシテハ、此ノ對立ノ爲ニ却テ消費者ニ相當ノ惡影響ガアルト云フコトヲ、十分認識シテ居リマスカラ、其ノ點ニ付テハ出來得ル限りノ連絡ヲ執リタイト考ヘテ居リマス、商工省ニ關スル部分ダケ御答シテ置キマス

○上田委員 農林省ハドウデスカ、生産部門ト配給部門ト生鮮食料品配給統制ニ付テノ調節デスネ、ドウ云フ心掛ヲ持ツテ居ラレルカ

○土屋政府委員 只今商工省ノ政府委員カラ御答申上ゲマシタ通りデアリマシテ、此ノ問題ニ付キマシテハ、農林、商工ノ間ノ意見ハ全然一致シテ居リマス、私ノ擔任シテ居ルモノハ生果物、詰リ野菜ト果物デゴザイマスガ、此ノ出荷ノ方面ヲ擔任スル譯デアリマス、出荷ノ方ハ只今ノ所デハ、全國ノ市場ニ對スル出荷統制デゴザイマセヌデ、六大都市及ビ關門ト北海道、私ノ方ハ主トシテ農會ガ色々ノ計畫ヲ立テマシテ、其ノ計畫ニ依ツテ出荷スル譯デアリマスガ、中央市場ニ送り込ムコトガ私共ノ仕事デアリマス、送り込マレタ品物ヲ處理スル方ハ商工省ガヤル譯デアリマス、ソコデ兩方ノ連絡ヲ執リマスノニハ、中央市場ノ關係者、生産者團體、農林省、商工省ト云フヤウナ

モノデ、委員會ノヤウナモノヲ作リマシテ、ソコデ各市場ノ實情ニ即シタ色々ノ協議ヲ致シマシテ、其ノ協議ノ結果、帝國農會ガ中心ニナリマシテ、出荷計畫ヲ立テテヤルノデアリマスカラ、今ノヤウナ兩方ガ對立シテ出荷ガ遅レルトカ、市場ニ迷惑ヲ及ボストカ云フヤウナコトハ、萬ナイガラウト考ヘテ居リマス

○粟屋政府委員 只今農林省ノ農務局長カラ答ヘラレマシタガ、私ノ擔當致シマス水産部門ニ於キマシテハ、聊カ農務關係トハ違ヒマシテ、計畫生産ト云フコトガ完全ニ出來ナイノデアリマス、デハアリマスガ、結局私共モ生産部門ヲ擔當シテ、此ノ方面竝ニ其ノ出荷マデ、之ヲ吾々ハ十分ニ其ノ任ヲ果シテ行キタイ、即チ沿岸各方面デ獲レマス所ノ魚ヲ、出來ルダケ共同的ニ中央市場、五大都市其ノ他大キナ都市ニ、圓滑ニ平均的ニ出荷ヲサセマスヤウニ、沿岸生産地ニ保存設備ヲ致シマシテ、餘計獲レ過ギタ時ニハ、一時保存シテ、翌日出ストカ、其ノ次ニ續イテ出ストカ致シマシテ、平均的ニ魚ガ重要ナ都市ニ參リマシテ、消費地ニ適當ニ消費サレルヤウニ出荷ヲ致シテ行ク、斯ウ云フコトヲ考ヘマシテ、サウシタ方面ノ設備ヲ爲シ、共同出荷ヲ獎勵スルヤウナ方針ヲ執ツテ居ル積リデアリマシテ、其ノ連絡ニ付テハ、農務局デ御答致シマシタ通りニ、十分商工省ト連絡ヲ取りマシテ、圓滑ニヤリタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○上田委員 只今ノ商工、農林兩當局ノ御答、洵ニ御趣旨ニ於テ結構デアリマス、ドウカ一ツソレハ答辯ノ言葉バカリデナク、實際ニ於テ其ノ心掛ヲ以テオヤリ下サランコトヲ切望スルノデアリマス、ソコデ續イ

テ御聽キシタイコトハ、此ノ配給統制ハ實施期ヲ何時ニナサルカト云フ問題、ソレカラ次ニ中央市場ノアル所ハ、今御答辯ノ中ニモ出テ居リマシタヤウニ、中央市場ノ目標ニシテヤルノデアリマスガ、中央市場トハ言ハレヌケレドモ、中央市場ノヤウナ、所謂市營ノ市場ト云フヤウナモノガアルノデアリマスガ、是等ノ關係ハ、ヤハリ中央市場ト同様ニ御取扱ニナルノカドウカト云フコト、ソレカラモウ一ツ續ケテ御尋シテ置キマスコトハ、生鮮食料品配給統制ノコトハ、此ノ度ハ要綱ヲ御發表ニナツテ、之ヲ實施サレヨウトスルノデアリマスガ、其ノ法律ヲ來議會ニデモ御出シニナラウト云フ御考ヲ持ツテ居ルノデアルカドウカ、此ノ議會ニハドウ云フ事情デ御出シニナラナカツタカト云フコトヲ、御聽シタイノデアリマス

○牧政府委員 統制要綱ノ實施ハ、急イデヤリタイト思ツテ居リマス、御承知ノ通り六大都市ニ付キマシテハ、關係當局ヲ呼ビマシテ、其ノ實施方法ヲ打合セテ、著々ト進行中デアリマス、中央市場以外ノ地方ノ卸賣市場デアリマスガ、是ハ追掛ケテ、其ノ當該府縣ノ係官ヲ招集シテ打合シテ、次ギ／＼ニ實施シテヤラウト考ヘテ居リマス、ヤリ方ト致シマシテハ、御承知ノ通り要綱ノ精神ハ一致シテ居ル譯デアリマスカラ、ソレニ沿ツテ——各地方事情ヲ異ニスル場合ハ、ソレヲ事情ヲ加味シマシテ、案ヲ立テテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、ソレカラ生鮮食料品ノ統制ノ根本方策ニ付テノ御尋デゴザイマスガ、此ノ法律ヲ出ス積リデ準備ヲシタノデゴザイマスガ、其ノ要綱ノ法律ノ内容ガ、現存ノ配給機構ノ整備ノ問題デアリマストカ、或ハ生産者トノ

關係デアリマストカ、價格統制ノ問題トカ、ソレカラ各配給機關ノ連絡調整問題、色々根本問題ガゴザイマシテ、此ノ議會ニ間ニ合ハセルヤウニ、其ノ間ノ調節ガ出來ナカツタノデゴザイマス、隨ヒマシテ來議會マデニハ、是非是等ノ根本問題モ、各省間ノ意見ノ一致ヲ見マシテ出シタイト考ヘテ居マリス、尙ホ本年ノ立案ニ當リマシテハ、當業者方面ノ意見ヲ聽ク機會ヲ失シテ居リマスノデ、來議會マデニハ當業者等ノ意見ヲ參酌シ、各省間ノ意見ノ一致ヲ見ルヤウニ努メマシテ、サウシテ出シタイト考ヘテ居リマリス

○上田委員 大體分リマシタガ、尙ホ引續イテ御尋ヲシタイノハ、之ヲ實施サレルニ付テ、諮問機關ト云フヤウナモノヲ御設ケニナル積リデアルカドウカ、サウシテソレヲ設ケラレルトスルナラバ、其ノ構成ハドウ云フ風ニナサルノデアリマセウカ、或ハ議員デアルトカ、學識經驗者デアルトカ、業者デアルトカト云フヤウナモノヲ、御入レニナツテヤルト云フヤウナ、從來能クアル形式ニ依ツテヤリマスカ、ドウ云フ工合ノ形式デオヤリニナルカト云フコトヲ、聽イテ置キタイノト、尙ホ先程ノ出荷ノ問題農林省ノ關係デアリマスガ、生果等ノ出荷ニ付テハ、大體農會ヲシテヤラセルト云フコトニハ、私共モ異論ハアリマセス、サウ云フ形ヲ御採リニナルコトガ、一番宜イヤリ方ト思フノデアリマスガ、ドウカ一ツ此ノ出荷ヲ農會ニヤラスト云フコトハ、所謂出荷ト云フコトニ限ラレテヤル、所謂産業組合等ガ、販賣ト云フヤウナ所マデ頭ヲ出シテヤルヤウナコトハ、農會ハ勿論産業組合ト組織ガ違ツテ居ルト思ツテ居リマスカ

ラ、ソコマデハ行クマイト思ヒマスケレドモ、是ハヤハリ出荷ト云フコトヲ、能ク一ツ御考ニナツテヤルベキモノデアルト思フノデアリマスガ、當局モ其ノ御考デアラウト思ヒマスガ、ドウデアアルカト云フコトヲ、モウ一遍念ヲ入レテ置キタイ、尙ホ府縣トカ、或ハ縣販聯ト云フヤウナモノガ、其ノ出荷ト云フコトヲ從來ヤツテ居ツタノデアリマスガ、之ニ對スル御取扱ヲドウ云フ風ニスルカト云フコトヲ、一ツ御伺シタイ

○牧政府委員 諮問機關ノ問題ハ、各省ニハ如何カト考ヘマスガ、御尋ノ趣旨ニ能ク分ツテ居リマシテ、商工省ニ於キマシテハ、關係ノ者ヲ以テ構成スル、諮問機關ノヤウナモノヲ設ケテヤツテ見タイト云フ氣持ヲ持ツテ居リマス、是ハ各省ト御打合セノ上デヤリタイト考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ際ノ構成ト致シマシテハ、ヤハリ此ノ問題ニ關スル關係者ハ勿論ノコト、實際家ト云フヤウナモノヲ取入レマシテ、作リタイト考ヘテ居リマスガ、是ハ各省ト御打合セノ上デナイト、ハツキリト私ハ申上ゲラレマセス

○土屋政府委員 御答申上ゲマス、農會ガ統制ヲヤルト云フコトハ、少シ言葉ヲ補充シマセスト、誤解ヲ招ク虞ガアリマスカラ、少シ諄イヤウデアリマスガ申上ゲマス、農會ガ統制ヲスルト云フコトハ、大體ニ於テ上田委員ノ御話ノ御趣旨ト、全然御同様デアリマシテ、農會自身ハ商賣ヲスルノデハナイ、農會ハ統制出荷計畫ヲ立テル、出荷ノ時機、出荷ノ數量、出荷ノ徑路トカ云フモノヲ、各方面ノ意向ヲ參酌シテ、出荷計畫ヲ立テマシテ、サウシテ其ノ出荷計畫ニ

依ツテ、商人が出荷スルノモアリマセウシ、産業組合が出荷スルノモアリマセウシ、ソレハ各、從來ノ配給機構が出荷スル、要スルニ從來ハ銘々ガ勝手ニ出荷出来マシタガ、今回ハ勝手ニ出来ナイ、農會ノ決メタ通りノ計畫ニ依ラズンバ出荷出来ナイ、斯ウ云フ意味ノ統制ヲ行フデアリマス、ソレカラ縣聯ナドが出荷ヲ致シマスニハ、ヤハリ今後ハ農會ノ定メマシタ計畫ニ從ヒマシテ、出荷ヲスルコトニナルモノト考ヘテ居リマス

○上田委員 大體其ノ點ハ分リマシタガ、ソコデ水産局長ニ御尋スル問題トシテハ、魚類ノ方ノ統制ニ付テハ、其ノ中央機關ト云フモノハ、何ヲ目標ニシテナサルカ、或ハ漁業組合トカ、全漁聯ト云フモノヲ目標ニナサルカ、何處ヲ目標ニシテナサルカト云フコトヲ、一ツ御聽シタイ

○栗屋政府委員 魚類ノ方ニ於キマシテハ、委員會ナドヲ作リマシテ、其ノ委員會ガ計畫ヲ立テテ、其ノ計畫ニ基キテ、一定量ノ魚ヲ何處ニ集メルト云フヤウナコトハ、事實出来ナイコトデアリマシテ、是ハ成ベク自然ニ行キタイト思ツテ居リマス、餘リ不自然ナモノヲ茲ニ作り出シテヤルト云フコトハ、却テ魚ノ動キヲ不圓滑ニスル虞ガアリマスカラ、魚ニ付テハ大體、從來魚ガ中央五大市場其ノ他重要ナ都市ニ集リマシタ、其ノ徑路ヲ成ベク之ヲ減少シナイヤウニ、ソレガ尙ホ出来レバ圓滑ニ平均的ニ行クヤウニ、サウシタ設備ヲシマシテ、從來通り中央ノ市場ニ集ルヤウニ、之ヲ命令ヲ以テ、何處ニ幾ラ集メヨウト云フヤウナコトガ、致シ兼ねル事情ガアリマスノデ、別ニ中央ノ全漁聯ニ向ツテ集メルトカ、サウ云

フコトハナイノデアリマス、市場ニ直接送ルヤウニ共同出荷ヲ進メテ行ク、斯ウ云フ考ヘ方デアリマシテ、此ノ際特別ノ機構ヲ作ラナイデ行ク、例ヘバ系統機關ニ依ツテ中央市場ニ集ツタモノモアリマセウシ、或ハ仲買等ノ手ニ依ツテ集ツタモノモアリマセウ、現在サウ云フ風ニシテ魚ガ動イテ居ルノデアリマスカラ、ソレヲ更ニ圓滑ニ動かヤウニ、系統團體ノモノハ系統團體ヲ通ジテ、共同出荷ヲ獎勵シテ參リマス、又何處ノ市場ニ送ル方ガ宜イト云フヤウナ忠告ツテ、ソレハ、出荷ヲサスヤウニ獎勵シテ行ク考ヘデ居リマス

○上田委員 只今ノ水産局長ノ御答辯ノヤウニ圓滑ニ實施出来レバ、勿論ソレハ洵ニ結構ナコトデアリマス、所謂徒ニ機關ヲ設ケ、或ハ機構ヲ作り、組織ヲ拵ヘテヤツテモ、ソレガ全ク化石ニナツテ居ツテハ、運用上無價值、無意味ノモノデアリマスカラ、サウ云フモノヲ特ニ設ケナクモ、今水産局長ノ言ハレタヤウナ趣旨ニ圓滑ニヤツテ行カレバ、之ニ越シタコトハアリマセスガ、併シナガラ今日ノヤウナ總テノ經濟情勢ニナツテ來テ居ル時ニ於テ、果シテソレガ御説ノヤウニ旨ク行クカドウカト云フ所ニ、問題ガ殘サレルノデハナイカト思フノデアリマスカラ、此ノ點ニ付テハ尙ホモウ少シ一段ノ御研究ガ必要デハナイカト云フ風ニ私ハ思ヒマスガ、其ノ點ニ付テ御考ガアレバ、後ノ私ノ質問ノ答辯ト一緒ニ、又御願シタイト思フノデアリマス、ソレカラ次ニハ、先程カラ出荷ノ問題ヲ申シテ居ルノデアリマスガ、大體出荷ニ付テハ、生果モ魚類ニ於テモ、中央市場ノアル所ハ中央市

場、及ビ是ト相似タル私設ノ市場ノアル所ハ、其ノ私設ノ市場ヲ目標トシテヤツテ行クト云フ、先程來ノ御答辯デアリマシテ、洵ニ其ノ點ハ結構デアリマスケレドモ、實際問題トシテハ、中央市場以外ニ出荷ガ流レル場合ガ非常ニ多イノデアリマスガ、此ノ市場以外ニ出荷ガ流レルト云フコトニ付テ、ドウ云フ風ヲ取締ラナサルベキカ、所謂具體的ノ方策ガアルカドウカト云フ點ガ、先ヅ一點、次ニ大都市ニ隣接シテ居ル地方市場ニ於テモ、ヤハリ統制ヲシテ行カナケレバナラヌデアリマスルガ、サウ云フ場合ニ於テ、生産團體ガ市街消費地ニ對シテ、直グニ販賣スルト云フヤウナ傾向ガ非常ニ多イト思フノデアリマスルガ、是ハ先ノ同趣旨デ細カク申シタノデアリマスガ、ソレ等ニ對スル御取締ト云フヤウナコトニ付テ、ドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居リマスガ、所謂市場以外ニ出荷ガ流レル場合ニ於テ、之ニ對スル取締ノ具體的方策如何ト云フコトデアリマス、水産局長ニハ、先程ノ御答辯ノヤウナ趣旨ハ結構デアリガ、ソレデ果シテ今ノヤウナ經濟情勢ニ於テ巧ク行ケルカドウカト云フコトト、ソレカラ後ノ市場以外ニ出荷ガ流レル、ソレニ對スル具體的ノ取締ニ付テ伺ヒマス

○土屋政府委員 農林省ノ私ノ方ノ關係部門ニ付キマシテハ、近ク農林省令ヲ制定シテ、大體ノ方針ヲ決メタイト思ヒマス、輸出入品等臨時措置法ニ基キテ農林省令、之ニ依ツテ大體ノヤリ方ヲ決メテ行ク積リデアリマス、只今御質問ノヤウナコトハ、其ノ際ニ決定スル積リデアリマシテ、斯ウ云フ風ニ致シマス云フ、御満足ノ行クヤウナ答辯ヲ致ス程熟シテ居リマセヌガ、速ニ決定スル考デアリマシテ、大體ノ方針ト致シマシテハ、計畫の出荷ヲ極力獎勵致シマシテ、今回本日御審議ニナリマス十五年度追加豫算ニモ、若干ノ經費ヲ要求シテゴザイマスガ、ソレニ依リマシテ、出荷組合其ノ他ノ計畫出荷ヲ極力獎勵致シマシテ、其ノ出荷組合等ニ集ツテ參リマスモノハ、是ハ先程申上ゲマシタヤウナ統制ニ從ツテ、中央市場若クハ之ニ類シタ市場ニ流ス、隨テ生産者團體ノ直賣ト云フコトハ、只今ハ生鮮食料品、生果物等ニ付テハ考ヘテ居リマセヌ、併シナガラソレデ全部ノモノガ網羅出来ルカト云フト、其ノ點ハ疑問ニ思ヒマス、例ヘバ近縣農民ガ自ラ歩イテ自由ニ賣ルト云フヤウナモノガアリマス、之ヲ一漏レナイヤウニ取締ガ出来ルカドウカト云フト、私共モ相當疑問ニ思ツテ居リマスガ、ソレ等ノ對策ニ付テハ、先程申上ゲマシタヤウニ、速ニ決定シタイト思ヒマス

○栗屋政府委員 上田委員ノ御尋ノ初ノ點デアリマスガ、單ニ今考ヘテ居ルヤウナヤリ方デ、果シテ圓滑ニ魚類ガ中央市場等ニ動クカ、斯ウ云フ御心配デアリマスガ、計數ニ付テ見マス、五大都市ノ市場ニ集ツテ參リマス數量ハ、戰前ト比較シテ減ツテ居ナイノデアリマス、ノミナラズ少シ殖エテ居ルノデアリマス、全體ノ魚ガドウデアアルカト云フト、戰前ヨリハ二割方減ツテ居ル、ソレデアリニ拘ラズ、購買力ガアルト申シマスガ、サウ云フ五大都市ニハ、戰前ヨリモ少シハ多ク集ツテ來テ居ルヤウナ狀況デアリマス、一々ヲ言ヒマス、東京市ナドハ少シ減ツテ居リマスガ、五大都市ヲ平均シマス、稍、殖エテ居ルヤウナ狀況デアリマシテ、大體ニ於テ圓滑ニ動イテ居ル、全

體カラ云フト、少シ其ノ他ノ方ニ流ルベキモノガ集ツテ來テ、國民營養全體カラ云フト、少シ茲ニ問題ガアルノデハナイカ、斯ウ思フヤウナ狀況デ、寧ロ都會ニ集ツテ來ル狀況ハ圓滑デアリマス、併シナガラ先程申シマスヤウニ、特ニ新シク機構ハ決メマセスケレドモ、成ベク共同出荷等ノ方法ニ依リマシテ、系統團體等ノモノハ、ドン／＼中央ノ重要都市ニ集ルヤウニ設備ヲサセマシテ、更ニ之ヲ確保シテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、第二ノ點デアリマスガ、是ハ既ニ漁業法等ニ於キマシテモ、生産者ノ漁獲物ニ付テノ共同販賣ト云フコトハ、認メラレテ居ルノデアリマシテ、沿岸生産地ニ於キマシテハ出來ルダケ生産者ノ共同販賣、又今度ノヤウナ共同出荷等ヲサセルヤウニシタイと思ツテ居リマス、ソレガ或ル程度ノ中心地ニ運バレマシタ時ニハ、其處デ商業者ノ手ニ依ツテ販賣セラルル、斯ウ云フ風ニ連絡ヲ付ケテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ既ニ生産地ト云フヤウナ所、沿岸ニ於テモ既ニ市場ノアル所モアリマス、サウ云フ所ニ於テハ、急激ナル變化、爭奪ト云フヤウナコトハ、餘リ獎勵スベキモノデナイノデアリマシテ、適當ニ其ノ間調整ヲ致シマシテ、共同的ニ致シマストカ、或ハ其ノ他ノ方法ニ依リマシテ、出來ルダケ協調致シテ出スヤウニスルコトガ宜シイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○上田委員 只今ノ水産局長ノ御答辯ニ付テ、尙ホサウ云フヤウニヤラレルナラバ、一面ニ於テ尙ホ魚類ニ關シマシテ、沿岸地ニ於テハ生産者ガ之ヲ販賣スルコトガ出來ルコトハ、法規上許サレテ居ルノデアアル

ラ、サウ云フ風ニヤレルノダト云フ御話デアリマス、ソレハ法規上許サレテ居ルカラ、其ノ點ハソレデ取扱ハレルノモ已ムヲ得ヌノデアリマスガ、此ノ魚類ニ關シマシテ、所謂全ク漁聯ト稱スルモノニ、特ニ農林省水産局ニ於テ大變御力ヲ入レ過ギラレテ入レ過ギラレテ私ハ特ニ申上ゲテ置キマス、恰モ産業組合ガ不當ナル進出ヲシ、其ノ性質ヲ逸脱シテマデモヤルノト同ジヤウナ傾向ヲ以テ、地方ノ市場、特ニ會社デアルトカ、個人トカ云フヤウナモノガヤツテ居ル市場マデモ、全漁聯ノ手ニ於テ之ヲ得テ、サウシテ全漁聯ガ生産モヤレバ販賣モヤル、斯ウ云フヤウナ傾向ガ、最近著シク現ハレテ居ルカノヤウニ見エルノデアリマシテ、而モ此ノ點ニ付テハ、農林省ガ相當ニ力ヲ入レテオヤリニナツテ居ルト云フヤウナコトヲ聞クノデアリマスルガ、果シテサウ云フ事實ガアルカドウカ、果シテサウ云フ事實ガアルトスルナラバ、ソレハ先程申シタヤウニ、産業組合ノ進出ノ仕方ト其ノ進出モ、所謂健全ナル進出ガ宜シイノデアリマスガ、所謂今世間ノ非難ノ的トナツテ居ルヤウナ其ノ機能逸脱、其ノ範圍ヲ超エタル所マデ行過ギテ居ル、其ノヤリ方ト同ジヤウナ弊害ヲ醸シツツ進ムノデハナイカト云フコトヲ思ハザルヲ得ナイノデアリマスガ、ソレニ對シマシテハドウ云フ御考ヲ持ツテ居ルカ、又ドウ云フ御取扱ヲナサツテ居ルカト云フコトヲ御聽シタイノデアリマス

○栗屋政府委員 全漁聯ニ付テノ御話デアリマシタガ、御承知ノ通り全漁聯ハ一昨年生レタノデアリマシテ、其ノ創立後尙ホ日ガ極メテ淺イノデアリマシテ、吾々ガ若シ心配スルトスレバ、其ノマダ發達ノ幼稚ナルコトヲ心配シテ、モウ少シ之ヲ發達セシメタイト云フ意味ニ於テ、努力ヲシナケレバナラスト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマスガ、全漁聯ノ使命ハ、私改メテ申上ゲルマデモアリマセヌガ、各單位組合、又ソレノ聯合ニナリマス府縣ノ聯合會、是ノ更ニ纏リマシタモノデアリマシテ、全體ノ漁業組合ノ健全ナル發達ノ爲ニ、是ガ中央ニアリマシテ色々ト心配ヲシ、或ハ資材ノ問題其ノ他ニ付キマシテ、其ノ組合員ノ爲ニ斡旋努力スルト云フ所ニ、其ノ使命ガアルノデアリマシテ、是ガ其ノ範圍ニ於テ努力スルコトハ、是ハ上田委員ト雖モ別ニ御異論ノナイ所デアルト私ハ思ヒマス、色々新聞ナドニ出テ居リマシテ、全漁聯ノ直賣アルトカ何トカ云フヤウナコトガ、一般ノ神經ヲ非常ニ刺戟シテ、或ハ今御話ニナリマシタ、産業組合同様にツツヤウナ御感ジガアルカモ知レマセヌ、私農林省ノ役人ト致シマシテ、産業組合ヲ批判スルコトハ控ヘタイト思ヒマススケレドモ、全漁聯ノ直賣云々ト云フヤウナ問題モ、決シテ是其ノ任務ヲ逸脱シテドウト云フヤウナ考ノ下ニ、考ヘラレタノデハナイノデアリマシテ、私之ヲ率直ニ申シマスレバ、生鮮魚介類ガ非常ニ高イ、サウシテ市民ノ中ニ困ツテ居ル人ガアル、何トカシテソレヲ安クスル方法ハナイダラウカト云フノガ、最近ノ政府ノ關心事デアリマシテ、其ノ意味ニ於テ色々ナ方法ヲ考究シマシタ時ニ、是モ一ツノ方法デハナイカト云フコトガ、政府内部ニ於テ考慮サレタノデアリマス、其ノヤリ方ト云フモノハ、決シテ商人トノ間ニ、詰リ相剋摩擦ヲ起スヤウナヤリ方デハナクシテ、

若シヤルトスルナラバ、適正價格デ商人ガ賣リマシテモ、中央市場カラ小賣商ガ買ツテ、サウシテソレヲ此ノ位ナ價格デ賣ルナラバ賣レルベキ筈デアアル、斯ウシタ價格デ適正ニ賣ルト云フコトヲヤルコトモ、非常ニ困ツテ居ル聲ノ喧シイ時ニ、ソレモ其ノ一助ニナリハシナイカト云フ考ノ下ニ、直賣ハドウデアラウカト云フコトガ、政府部内ニ於テ考ヘラレタノデアリマシテ、之ニ付キマシテハ、決シテ其ノ商人ノ困ルヤウナ安イ値段デ賣ツテ、サウシテソコニ相剋摩擦ヲシヨウト云ツタヤウナ意味デハナイノデアリマシテ、此ノ難局ニ當リマシテ、全漁聯ノ爲シ得ルコトデアツテ、而モ他ノ商人ニモ餘リ影響ハ齎サズニ、實際ニ安イ値段デ賣ルコトガ出來、買フコトガ出來ルナラバ、ソレモ一ツノ方法トシテヤツテハドウデアラウカト云フコトガ考ヘラレタノデアリマシテ、今日ノ場合之ヲ強ヒテヤルト云フ譯デハアリマセヌガ、全漁聯ノ直賣ト云ツタヤウナコトモ、サウシタ意味ノコトデアリマシテ、唯徒ニ進出ヲシテ、無意味ニ相剋ヲ起スト云フヤウナ意味ノ考デナイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、其ノ他ニ付キマシテ全漁聯ガ爲シテ居リマスルコトガ、所謂其ノ常軌ヲ逸脱シテ、使命ノ外ニ乗出シテヤツテ居ルト云フヤウナコトハ、別ニ私ハ認メテ居ラナイ次第デアリマス

○川島委員 今ノ御答辯ニ關聯シテ簡單ニ承リタイノデスガ、水産局長ノ御意見ニ依ルト、全漁聯ニ直賣セシムル趣意ハ、成ベク生鮮食料品ヲ安ク消費者ニ供給スルノダ、斯ウ云フ御話デシタガ、元來市場ノ機能ト云フモノハ需要供給ノ關係ヲ見合ツ

テ、適正ナル價格ヲ出スト云フ所ニアルノ
デスガ、總テノ配給機構ヲ生産者ノ一手ニ
握ラセルト云フコトハ、結論ニ於テ生産者
ノ利益ヲ助長スルヤウナ結果ニナリハシナ
イカ、假ニ具體的ニ申上デレバ、漁聯が都
市ニ進出シテ直賣ヲスルト云フコトニナレ
バ、漁聯ノ利益ノ爲ニ價格ヲ決定サレルヤ
ウナ弊害ニ陥ルノデハナイカト云フコトヲ
惧レルノデスガ、此ノ點ニ對スル御意見ハ
如何デアリマスカト云フコトト、モウ一點
ハ、假ニ漁聯が直賣ヲスルト云ツテ、一體
建値ヲドウスルノカ、他ノ物價ト違ヒマシ
テ、生鮮食料品ノ如ク公定價格ヲ決定シ得
ナイモノハ、今日デハ中央市場ニ難値ニ依
ツテ、大體ノ基本ノ價格ヲ出シテ居ルノデ
スガ、難ノ方法ニアラズシテ、漁聯自身ガ
直賣ヲスルナラバ、ドウシテ値段ヲ決メ
ルノカ、此ノ二點ヲ御同致シテ置キタイト思
ヒマス

○粟屋政府委員 全漁聯が都市デ直賣ヲス
ルト云フコトハ、マダ決ツテ居ルコトデハ
ナイノデアリマシテ、サウ云フ議ガアツタ
コトハアツタノデアリマスガ、現ニソレヲ
ヤラウト云フ譯デハナイノデアリマス、ヤ
ルカヤラスカ分ラナイコトニ付テノ御答辯
ヲ致スコトハ、ドウカト思ヒマスガ、併シ
今ノヤウナ御趣旨デ、假定的ノ御尋デアリ
マス、大體先般サウシタ議ガ起リマシタ
ノハ、非常ニ國民ガ困ツテ居ル、モウ此ノ
儘デハ實ニ困ル人達ガアルノダ、何トカ茲
ニ生鮮食料品ヲ安ク手ニ入レル方法ハナイ
デアラウカト云フコトデアリマシテ、サウ
云フコトデアラナラバ、大體ノ筋道ハ、ヤ
ハリ中央市場カラ小賣商、小賣商カラ消費
者、是ガ私共ハ筋道ダト思ツテ居リマス

レドモ、其ノ外ニ何カ他ノ一翼トシテ、之
ニ御手傳ヲシテ、少シデモ其ノ困ツテ居ル
人ヲ助ケル意味ニ於テ、方策ヲ講ジタラ如
何ト云フコトデアアルカラ、ソレデハ斯ウシ
タ方法モ一ツノ方法デアラウト云フコトヲ
考ヘラレタノデアリマシテ、永久ニサウ云
フコトヲ企テ、將來常ニ其ノ方針デアラウ
ト云フコトハ考ヘテ居ラスノデアリマス、
若シ將來其ノ儘デ唯ヤツテ行ケナイ、非常
ニ困ルカラ何トカセヨト云フコトデアレ
バ、サウ云フ輿論ガ起ツテ來マスレバ、其
ノ際ニハ又考ヘルコトガアルカモ知レマセ
ヌケレドモ、常ニソレヲ常態トシテヤツテ
行キタイト云フ考ヘ方デハナイノデアリマ
ス、若シヤルト致シマシテモ適正ナル値段
デ、此ノ位ナ値段段小賣商モ賣ルベキデア
ルト云フ、凡ソノ値段段ト云フモノガ分ル譯
デアリマス、ソレハ第二ノ御話トモ關聯致
シマスガ、中央卸市場デ此ノ位ニ落サレル、
サウスレバソレニ利潤ヲ幾ラ加ヘレバ、此
ノ位デ商人モ賣レル筈ダ、ソレガ全部サウ
云フ風ニ適正ニ賣ラレバ洵ニ結構デアリ
マスガ、實際ノ有様ニ於テ、今日マデ吾々
ガ經驗シマシタ實際ノ狀況ニ致シマシテ
モ、必ズシモ適正値段段ト云フモノガ守ラレ
ナイ場合ガアル、サウ云フ時ニ適正値段段
賣ル人ガ一人デモ多イコトガ、實際ノ場合
ニ國民ニ對シテ其ノ生活ニ害與スル、ソレ
ヲ援助スルコトトモナレバ、全漁聯ノ方面
ニ於テモ適正價格デ賣ルト云フ實例ヲヤツ
テモ宜シイト云フ考デアリマシテ、將來常
ニ全漁聯或ハ其ノ他ノ漁業組合ガ、直接賣
ルコトヲ以テ方針トスルノダト云フ意味デ
ナイノデアリマスカラ、サウ云フ風ニ御諒
解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○上田委員 川島君ハ尙ホ後デ質問スルコ
トニシマシテ、只今ノ水産局長ノ御答辯デ
ハ、私ハマダドウモ納得ガ出來ヌノデアリ
マス、今全漁聯及ビ漁業組合ガ、沿岸地ニ
於テ直賣スルコトヲ考ヘ中ダト言フノデス
ガ、ソレハ國民ガ何トカ安イ生鮮魚類ヲ得
タイト云フコトデ、ドウシテモサウシテ吳レ
ナケレバ困ルカラ、サウ云フ風ニ考ヘテ居
ルノダト云フヤウナコトモアリマシタガ、ド
ウモサウ云フ聲ヲ私共ハ聞カナイ、ソレハ農
林省ノ水産局ノ意見デハナイカト思フ、結局
中央市場ガアリ、或ハ仲買人ガアリ、小賣
商人ガアル、又斯ウ云フ配給部門ニ對シテ
生産者ガアル、斯ウ云フコトハ社會ノ經濟
ノ循環運行ニ必要ナル爲ニ起ツテ來タ、ソ
レヲ單ニ先程既ニ斷ツテ置イタヤウニ、生
産者カラ消費者ヘト云フヤウナコトヲ考ヘ
テ、ソレデ價格ガ安クナルトカ云フヤウナ
コトヲ思フコトハ、今日ノ經濟狀態ト云フ
モノノ發達ト、サウシテ運行ノ複雜サト云フ
モノヲ知ラナイカラデアアル、國民ノ間ニ於
テサウ云フヤウナ要求ガアルト云フコトデ、
考慮中ダト云フコトニ對シテハ、私ハ全ク
腑ニ落チナイ、國民ガ生鮮魚類ヲ、而モ出
來ルダケ安價ニ得タイト云フノデアリマス
ルナラバ、ヤハリ商人ニ扱ハシテ宜イ、商
人ガ配給業者トシテ不當ナル利益ヲ得テ居
ル、不當ナル手数料、口錢等ヲ取ツテ居ル
ト云フヤウナ意味合ダカラ、其ノ中間商人ヲ
排撃スルンダト言フノデアレバ、又其ノ議
論ヲシナケレバナラス、其ノ御意見モ承ラ
ナケレバナラス、サウデナクシテ適當ナル
利潤ニ依ツテ、適當ナル手数料、口錢ニ依
ツテ、中間ノ配給機關ヲヤル商人ガアルト
言フノ、ソコニ何ノ不都合ガアル、ソレ

ヲ生産者デアル漁聯ガ、或ハ漁業組合ガ、
國民ガドウシテモサウ云フコトヲ要求シテ
居ルト云フノデ、直賣シナケレバナラスト
云フコトハ、私ハドウシテモ考ヘラレナイノ
デアリマスガ、ドウ云フ根據デサウ云フコ
トヲ仰シヤルノカ、國民ニサウ云フ聲ガア
ルト云フノハドウ云フコトカ、詰リ國民ノ
ドウ云フ階級ニ於テ、ドウ云フ組織ノ國民
ガサウ云フコトヲ要求シテ居ルノカ、サウ
シテ又中間ニ於ケル其ノ商人ト云フモノヲ
排撃シテ、果シテソレデ本當ノ生産配給部
門ノ調節ガ出來ルカドウカト云フコトヲ私
ハ承リタイ、尙ホ考慮中デアツテ、目下實
施シテ居ルソレデハナイト云フナラバ、サウ
云フ考慮ハ止メテ戴キタイト云フコトデ
ス、更ニ端的ニ言ヘバ、サウ云フ考慮ハ無
駄ナ考慮、机ノ上ノ考慮デアアル、所謂世間デ
謂フ生産者カラ消費者ヘト云フ、單ニ因ハ
レタル理論カラ來テ居ルノデアアル、中間配
給機關ト云フモノハ、成程之ヲ適當ニ整理
シナケレバナラスノモアリマセウ、ソレヲ
私ハ言フノデハナイ、整理スベキモノハア
リマセウガ、併シ大體ニ於テ經濟ノ運行上、
調整上必要ガアツテアル所ノ、是等ノ配給
機關ト云フモノヲ無クシテシマツテ、直賣
シヨウト云フ考ヘ方デハ、根本ニオ間違ヒ
ガアルノデハナイカ、斯ウ私ハ思フノデア
リマスガ、ドウデアリマスカ、伺ツテ置キ
マス

○粟屋政府委員 私が先程申シマシタコト
ハ、二段ニナツテ居リマシテ、ソレヲ或ハ
誤解ヲシテ居ラツシヤルノデハナイカト思
ツテ、一言申上ゲテ見タイト思ヒマスガ、沿
岸地方ニ於キマシテ、漁業者ガ魚ヲ獲ツテ
來テ、ソレガ直グニバラ／＼ニナツテ商人

ニ買取ラレルノデナクシテ、是ガ集リマシテ共同の販賣ヲスル、ソレヲ仲買ニ賣ル、仲買ハソレヲ持つテ行ツテ地方市場へ賣ル、斯ウ云フコト、私先刻申シマスヤウニ、沿岸地方ニ於テハ、生産者ガ共同販賣ヲ爲スヤウニ指導シテ行キタイト云フノハ、是ハ私ハ上田委員ノ御話ト矛盾シナイト思ツテ居リマス、是ハ沿岸ニ於テハ、從來サウ云フ風ニ共同のニ賣ツテ居ナカッタガ、漸次漁業組合ト云フモノガ出来テ、又漁業者モ漸次經濟ノ波ニ乗ツテ、適當ナル市場ヲ得サセタイノデアリマシテ、其ノ意味ニ於テハ、沿岸ニ於テ獲ツテ來タ業者ガ共同のニ販賣ヲシ、ソレヲ商人ガ買ツテ行ク、斯ウ云フ風ニ段々ナルヤウニ、吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ以外ニ於テ消費都市ニ直賣ヲスルト云フコトヲ、原則的ニ吾々ハ考ヘテ居ルノデハナイノデアリマシテ、中間商人ヲ排除シヨウトカ云フヤウナコトヲ考ヘテ居ナイ、其ノ證據ニハ、今度ノ生鮮食料品ノ處理ニ付キマシテモ、出來ルダケ中央ノ重要都市ニ向ツテ、共同出荷ヲサスヤウニシヨウ、其ノ途ヲ吾々ハ健全ナル行キ方デアルト考ヘテ居ルノデアリマシテ、全漁聯ガ都市ニ於テ直賣スルト云フコトヲ、原則的ニ考ヘテ居ツテ、ソレヲ將來トモ大イニヤラウト云フコトハ考ヘテ居ナイノデアリマス、唯昨年ノ十二月以來、物價高ト云フ風ナコトニ付テ、都市ノ或ル部分ニ於テハ、非常ニ困ツテ居ル人モアル、デアルカラ商工省モサウデアリマセウガ、農林省等モ、何カソレニ對シテ對策ガアツタラ、一ツ考ヘテ見ヨウト云フコトデアリマシテ、政府内部ノ考ノ一ツトシテ本當ニ理論的ニ道ヲ正シテ、漸次ニ安クスルヤウニヤルノガ、本格的ノ

ヤリ方デアリマスケレドモ、ソレガ間ニ合ハナイト云フヤウナ事情デ、困ルヤウナ人多イト云フコトデアレバ、直接ニ全漁聯等ガ一時的ニサウ云フ人ニ向ツテ適當ナ價格デ、此ノ位ナラバ商人ガ賣ツテモ決シテ困ル値段デハナイ、此ノ位ナ値段ニハ賣ルベキモノデアルト云フ値段デ賣ルコトモ、一ツノ方法デアルト云フ意味デ考ヘラレタノデアリマシテ、別ニ今ソレヲヤルト云フコトガ決ツテ居ル譯デハナシ、將來ニ於テモ、原則的ニサウ云フコトヲヤツテ行カウト云フ考ハ持つテ居ナイノデアリマス、生産地ニ於テ生産者ガ共同販賣ヲスルト云フコトハ、是ハ吾々トシテハ、成ベク自分等ノ獲ツテ來タモノヲ自分等ノ力デ賣ル、サウシテソレカラ買取ツテ、又近クノ消費地ニ賣ル、或ハ其ノ生産者ガ共同デ中央ノ重要都市ニ出荷ヲスルト云フヤウナコトハ、是ハ將來サウ云フ風ニ行クベキモノデアルト考ヘテ居ルノデアリマス

○上田委員 ドウモ只今ノ水産局長ノ御答辯ハ、マダ腑ニ落チナイ、初メノ方ハ少シ腑ニ落チタヤウニ思ツテ居ルト、後ヘ行クト、段々ソレガ引繰返サレタヤウナ形ニ見エルトデアリマスガ、先ヅ二點ノ問題ニナラウト思フ、一點ハ、大都市等ノ消費地ニ對シテハ、原則的ニハ勿論直賣ハヤラナイデ出荷ヲヤルノダ、其ノ點ハ能ク分リマシタガ、原則的ト云フノハドウ云フコトナカ、ソレデハ例外ニハオヤリニナルノカドウカ、例外ニハヤルカモ知レヌト云フノハ、都會地ニ於テドウモ魚ガ高クテ困ルカラト云フコトヲ仰シヤツタガ、ソレハドウモ滑稽ナ話デ、市場ガアルカラ魚ガ高クナルト云フ理窟ハ出テ來マセヌ、ソレハ經濟情勢、

或ハ需要供給ノ關係、魚獲高、サウ云ウ風ナ所カラ魚ガ高クナル場合モアリマセウ、ケレドモ市場ガアルカラ魚ガ高クナルト云フコトハ起ル筈ガナイ、ソレガ起ルト云フノハ先程申シタ通り所謂生産ヨリ消費ト云フコトヲ極端ニ御考ニナルカラ、サウ云フコトヲ言ハレバ、サウ云フコトヲ考ヘナケレバ、サウ云フコトガ出テ來ル譯ガナイ、ソレヲドウモ頻リニ繰返サレルヤウニ思フノデアリマスガ、サウ云フコトガ、第一間違ヒデアリマス、言換ヘレバ、詰リ原則的ニハ大消費地ニ付テハ行ハナイガ、例外ニ行ハウト云フノデスカ、ソレカラ沿岸地ニ於テ生産業者ガ獲ツタモノヲ、其處デ直賣スルト云フコト是ハ許サレテ居ルコトデアルカラ、ヤルノハ當然ダト云フコトデアリマスガ、其ノ沿岸地ニ於テ市場ガアツタ場合ニ、ドウ御取扱ニナルカ、市場ガアツタ場合ニ、市場ノ機能ニ大キナ支障ヲ來スノデハナイカ、ソレノ調節ヲドウ云フ風ニ御考ニナツテ居ルカト云フコトヲ御聽シタイ

魚ガ手ニ入ラナイト云フヤウナ場合ニ、全漁聯ノ直賣ト云フコトヲ、絕對ニヤラナイト云フ風ニモ申上ガ兼ネルノデアリマスガ、現ニソレヲヤルト云フ風ニハ考ヘテ居ナイノデアリマシテ、其ノ點ニ付キマシテ、絕對ニヤラナイト云フ風ニ言明モ致シ兼ネマスケレドモ、強ヒテ今ソレヲ近キ將來ニヤラウト云フ風ニ考ヘテ居ル譯デハナイノデアリマス、情勢ガ非常ニ逼迫シテ、若シドウシテモサウ云フコトヲヤラナケレバナラヌコトニナリマスケレバ、ソレハヤラヌトモ限リマセヌケレドモ、強ヒテ之ヲ今ヤルト云フ風ニ申上グルヤウナ考ハ持つテ居ナイノデアリマス、今一ツノ、沿岸ニ於テ生産者ガ生産物ヲ共同販賣スルノハ差支ナイガ、其處ニ既ニ市場ガアツタ時ニハドウスルカト云フコトデアリマスカ、ソレハ市場ガ既ニアツテ、其ノヤリ方が適當デアリ、生産者トシテモ其ノ市場ニ掛ケテ賣ツテ貰ツテ、何等差支ナイヤウナ機構ノ下ニソレガ運營サレテ居ルナラバ、強ヒテ其處ニモウ一ツノ生産者ノ市場ヲ作ツテ賣ラウト云フヤウナコトハ適當デナイ、若シドウシテモ其ノ市場ヲ通スコトガ、生産者トシテ都合ガ惡イト云フヤウナ時ニハ、此ノ間ニアツテ能ク調和ヲ執リマシテ、出來ルダケ其ノ條件等ニ付テモオ互ニ相談シテ、圓滿ニ行クヤウニ取計フベキモノデアルト考ヘテ居リマス

○上田委員 ドウモ益、腑ニ落チナイ所ガ多イノデアリマスガ、時間ガ段々切迫シテ來テ居リマスシ、外ノ委員カラモ大ニ質問ガアラウト思ヒマスガ、只今ノ水産局長ノ御答辯ハ洵ニ不足デアリマス、サウ云フ直賣問題ハ、ハツキリ言ヘバ御止メ願ヒタイ、ソレハ非常ニ弊害ガアル、其ノ理由ヲ色々

ニ買取ラレルノデナクシテ、是ガ集リマシテ共同の販賣ヲスル、ソレヲ仲買ニ賣ル、仲買ハソレヲ持つテ行ツテ地方市場へ賣ル、斯ウ云フコト、私先刻申シマスヤウニ、沿岸地方ニ於テハ、生産者ガ共同販賣ヲ爲スヤウニ指導シテ行キタイト云フノハ、是ハ私ハ上田委員ノ御話ト矛盾シナイト思ツテ居リマス、是ハ沿岸ニ於テハ、從來サウ云フ風ニ共同のニ賣ツテ居ナカッタガ、漸次漁業組合ト云フモノガ出来テ、又漁業者モ漸次經濟ノ波ニ乗ツテ、適當ナル市場ヲ得サセタイノデアリマシテ、其ノ意味ニ於テハ、沿岸ニ於テ獲ツテ來タ業者ガ共同のニ販賣ヲシ、ソレヲ商人ガ買ツテ行ク、斯ウ云フ風ニ段々ナルヤウニ、吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ以外ニ於テ消費都市ニ直賣ヲスルト云フコトヲ、原則的ニ吾々ハ考ヘテ居ルノデハナイノデアリマシテ、中間商人ヲ排除シヨウトカ云フヤウナコトヲ考ヘテ居ナイ、其ノ證據ニハ、今度ノ生鮮食料品ノ處理ニ付キマシテモ、出來ルダケ中央ノ重要都市ニ向ツテ、共同出荷ヲサスヤウニシヨウ、其ノ途ヲ吾々ハ健全ナル行キ方デアルト考ヘテ居ルノデアリマシテ、全漁聯ガ都市ニ於テ直賣スルト云フコトヲ、原則的ニ考ヘテ居ツテ、ソレヲ將來トモ大イニヤラウト云フコトハ考ヘテ居ナイノデアリマス、唯昨年ノ十二月以來、物價高ト云フ風ナコトニ付テ、都市ノ或ル部分ニ於テハ、非常ニ困ツテ居ル人モアル、デアルカラ商工省モサウデアリマセウガ、農林省等モ、何カソレニ對シテ對策ガアツタラ、一ツ考ヘテ見ヨウト云フコトデアリマシテ、政府内部ノ考ノ一ツトシテ本當ニ理論的ニ道ヲ正シテ、漸次ニ安クスルヤウニヤルノガ、本格的ノ

ヤリ方デアリマスケレドモ、ソレガ間ニ合ハナイト云フヤウナ事情デ、困ルヤウナ人多イト云フコトデアレバ、直接ニ全漁聯等ガ一時的ニサウ云フ人ニ向ツテ適當ナ價格デ、此ノ位ナラバ商人ガ賣ツテモ決シテ困ル値段デハナイ、此ノ位ナ値段ニハ賣ルベキモノデアルト云フ値段デ賣ルコトモ、一ツノ方法デアルト云フ意味デ考ヘラレタノデアリマシテ、別ニ今ソレヲヤルト云フコトガ決ツテ居ル譯デハナシ、將來ニ於テモ、原則的ニサウ云フコトヲヤツテ行カウト云フ考ハ持つテ居ナイノデアリマス、生産地ニ於テ生産者ガ共同販賣ヲスルト云フコトハ、是ハ吾々トシテハ、成ベク自分等ノ獲ツテ來タモノヲ自分等ノ力デ賣ル、サウシテソレカラ買取ツテ、又近クノ消費地ニ賣ル、或ハ其ノ生産者ガ共同デ中央ノ重要都市ニ出荷ヲスルト云フヤウナコトハ、是ハ將來サウ云フ風ニ行クベキモノデアルト考ヘテ居ルノデアリマス

○上田委員 ドウモ只今ノ水産局長ノ御答辯ハ、マダ腑ニ落チナイ、初メノ方ハ少シ腑ニ落チタヤウニ思ツテ居ルト、後ヘ行クト、段々ソレガ引繰返サレタヤウナ形ニ見エルトデアリマスガ、先ヅ二點ノ問題ニナラウト思フ、一點ハ、大都市等ノ消費地ニ對シテハ、原則的ニハ勿論直賣ハヤラナイデ出荷ヲヤルノダ、其ノ點ハ能ク分リマシタガ、原則的ト云フノハドウ云フコトナカ、ソレデハ例外ニハオヤリニナルノカドウカ、例外ニハヤルカモ知レヌト云フノハ、都會地ニ於テドウモ魚ガ高クテ困ルカラト云フコトヲ仰シヤツタガ、ソレハドウモ滑稽ナ話デ、市場ガアルカラ魚ガ高クナルト云フ理窟ハ出テ來マセヌ、ソレハ經濟情勢、

或ハ需要供給ノ關係、魚獲高、サウ云ウ風ナ所カラ魚ガ高クナル場合モアリマセウ、ケレドモ市場ガアルカラ魚ガ高クナルト云フコトハ起ル筈ガナイ、ソレガ起ルト云フノハ先程申シタ通り所謂生産ヨリ消費ト云フコトヲ極端ニ御考ニナルカラ、サウ云フコトヲ言ハレバ、サウ云フコトガ出テ來ル譯ガナイ、ソレヲドウモ頻リニ繰返サレルヤウニ思フノデアリマスガ、サウ云フコトガ、第一間違ヒデアリマス、言換ヘレバ、詰リ原則的ニハ大消費地ニ付テハ行ハナイガ、例外ニ行ハウト云フノデスカ、ソレカラ沿岸地ニ於テ生産業者ガ獲ツタモノヲ、其處デ直賣スルト云フコト是ハ許サレテ居ルコトデアルカラ、ヤルノハ當然ダト云フコトデアリマスガ、其ノ沿岸地ニ於テ市場ガアツタ場合ニ、ドウ御取扱ニナルカ、市場ガアツタ場合ニ、市場ノ機能ニ大キナ支障ヲ來スノデハナイカ、ソレノ調節ヲドウ云フ風ニ御考ニナツテ居ルカト云フコトヲ御聽シタイ

魚ガ手ニ入ラナイト云フヤウナ場合ニ、全漁聯ノ直賣ト云フコトヲ、絕對ニヤラナイト云フ風ニモ申上ガ兼ネルノデアリマスガ、現ニソレヲヤルト云フ風ニハ考ヘテ居ナイノデアリマシテ、其ノ點ニ付キマシテ、絕對ニヤラナイト云フ風ニ言明モ致シ兼ネマスケレドモ、強ヒテ今ソレヲ近キ將來ニヤラウト云フ風ニ考ヘテ居ル譯デハナイノデアリマス、情勢ガ非常ニ逼迫シテ、若シドウシテモサウ云フコトヲヤラナケレバナラヌコトニナリマスケレバ、ソレハヤラヌトモ限リマセヌケレドモ、強ヒテ之ヲ今ヤルト云フ風ニ申上グルヤウナ考ハ持つテ居ナイノデアリマス、今一ツノ、沿岸ニ於テ生産者ガ生産物ヲ共同販賣スルノハ差支ナイガ、其處ニ既ニ市場ガアツタ時ニハドウスルカト云フコトデアリマスカ、ソレハ市場ガ既ニアツテ、其ノヤリ方が適當デアリ、生産者トシテモ其ノ市場ニ掛ケテ賣ツテ貰ツテ、何等差支ナイヤウナ機構ノ下ニソレガ運營サレテ居ルナラバ、強ヒテ其處ニモウ一ツノ生産者ノ市場ヲ作ツテ賣ラウト云フヤウナコトハ適當デナイ、若シドウシテモ其ノ市場ヲ通スコトガ、生産者トシテ都合ガ惡イト云フヤウナ時ニハ、此ノ間ニアツテ能ク調和ヲ執リマシテ、出來ルダケ其ノ條件等ニ付テモオ互ニ相談シテ、圓滿ニ行クヤウニ取計フベキモノデアルト考ヘテ居リマス

申シマス、時間モ掛リ長クナリマスカラ
申シマセヌガ、水産局長ノ只今ノ御答辯ハ
不満足デアルト云フコトヲ、ハツキリ申上
ゲテ置キマス、尙ホ斯ウ云フヤウニ配給ガ
統制サレテ居ル場合ニ於テ、ヤハリ市場ト云フ
モノガ必要デアツテ、茲ニ存在シテ居ルト
スレバ、其ノ市場ノ機能ヲ發揮セシメナケ
レバナラスノデアリマスガ、能ク市場ニハ
類似業者ガアリマス、特ニ其ノ附近ニハ多
イノデアリマシテ、此ノ取締ヲスルト云フ
コトニ付テハ、可ナリ面倒ナ事情ニナツテ
居ルノデアリマスガ、政府トシテハ此ノ
類似業者ノ取締竝ニ其ノ法的ノ根據ト云フ
コトニ付テ、御考ガアルカドウカ承リタイ、
尙ホ斯ウ云フヤウニ統制ガサレマスル場合
ニ於テ、所謂業者ノ手數料、口錢ト云フヤ
ウナ問題ヲ、ドウ云フヤウニ御取扱ニナル
ノデアルカ、業種別ニオヤリニナルカドウ
カ、又其ノ率ヲドウ云フ風ニ御考ニナツテ
居ルノデアルカ、更ニ從來アリマシタ歩戻
シ、獎勵金ト云フモノニ付テノ御考ハ、ド
ウ云フ風デアルカ、尙ホ市場ノ使用料ト云
フモノハ、手數料ニ影響ガアルノデアリマ
スルガ、之ニ付テドウ云フ御考ヲ御持チニ
ナツテ居ルカト云フコトヲ、商工當局ニ御
尋致シマス

アルノデゴザイマス、ソレデ先程申シマシ
タ通りニ、生鮮食料品ノ根本對策ヲ考ヘマ
シテ、其ノ中ニ類似市場ニ關スル事項モ入
レタイト考ヘテ居ツタノデアリマスガ、先
程申シタヤウナ色々ナ點ヲ實施ヲ見ルニ至
ラズ、尙ホ研究ヲシナケレバナラスナ點モア
リマシテ、今回提出ノ運ビニ至ラナカツタ
ノデアリマスガ、類似市場ノ問題ハ、依然ト
シテ御懸念ノヤウナ點ガアリマシテ、遺憾
ニ堪ヘヌト思ヒマスガ、實際ハ其ノ地方廳
ト十分ニ連絡ヲ執リマシテ、是等ノ弊害除
去ニ十分ニ努メタイト考ヘテ居リマス、ソ
レカラ手數料、歩戻シ、使用料等ニ付テノ
御尋デアリマスガ、是ハ今回ノ要綱ニモゴ
ザイマス通りニ、各種ノ手數料、歩戻シ、
使用料ト云フモノヲ低減シタイト考ヘテ居
リマス、其ノ中央市場ノ卸賣人ノ取ツテ
居リマス販賣手數料デゴザイマスガ、是ハ
御承知ノ通り收入シテ居ル手數料ノ中カラ、
荷主ニ對スル獎勵金、仲買人ニ對スル歩戻
シ、卸賣會社ノ經費、利益ト云フモノガ支
辨セラレテ居リマスカラ、是等ニ一々檢討
ヲ加ヘマス、若干ノ低減ガ圖ラレルト思
ヒマス、生産者、卸賣人、仲買人ト、各關
係者ノソレノ均衡ヲ得タ負擔ノ輕減ヲ圖
リタイト考ヘテ居リマス、ソレカラ荷主ニ
對スル獎勵金ハ、大體中央市場デハ一分程
度、仲買人ニ對スル歩戻シハ二分乃至三分
ト云フコトニナツテ居リマスガ、荷主ニ對
スル獎勵金ハ、先程農林當局モ申サレタ通
リニ、出荷ノ統制ガ出來ルヤウニナリマス
レバ、是ガ自然廢シテ差支ナカラウカト思
ヒマス、仲買人ニ對スル歩戻シハ、是モ
廢止シタイト云フ考デ進行シテ居リマス
ガ、各地色々歩戻シ制度トカ、手數料制度

ニ色々事情ガアリマシテ、一律ニドウシヨ
ウト云フコトハ申上ゲラレマセヌ、今申上
ゲマシタヤウナ精神デ、出來ルダケ努メタ
イト考ヘテ居リマス、ソレカラ市場ノ使用
料デゴザイマスガ、是ハ御承知デモゴザイ
マセウ通りニ、低利資金ノ利率ト償還期限
ト云フモノガゴザイマスガ、是ハ大藏當局
ト打合セシマシテ、ソレ等ノ點ヲ出來ルダ
ケ寬大ニスルコトニ依リマシテ、使用料ノ
低減ヲ圖ルコトガ出來ヤウト考ヘマス、併
セテ出來ルダケ是モ消費者ニ安イ生鮮食料
品ヲ供給シ得ルヤウニスル趣旨デ、此ノ低
減ヲ圖リタイト思ヒマス

○上田委員 私ハマダ質問シタイ點モ色々
アリマスガ、外ノ委員モ質問サレルト思ヒ
マスカラ、此ノ程度デ一應打切ツテ置キマ
ス

○川島委員 手數料ノ問題ニ關聯シテ、一
寸御伺シテ置キタイノデスガ、今月八日ニ
閣議御決定後ニ、政府カラ發表サレタモノ
ニ依リマス「各段階ニ於ケル口錢、手數料
等ノ低減ヲ圖リ、以テ配給ノ圓滑ト價格ノ低
廉ヲ期シ」ト書イテ居リマシテ、生鮮食料品
應急對策ヲ政府ガ御決定ニナツタト云フノ
ハ、言フマデモナク生鮮食料品ヲ安ク消費
者ニ供給シヨウト云フ點ニアルノデアリマ
スガ、一體手數料ヲ低減シテ、ソレデ生鮮
食料品ガ安クナルノカドウカ、手數料ノ低
減ハ生産者ノ利益ニナリマスケレドモ、消
費者ノ利益ニハナラスト考ヘル、一體手數
料ノ輕減ノ目的ハ、何處ニアルノデゴザイ
マスルカ、其ノ點ヲ伺ツテ置キタイ

○牧政府委員 手數料ヲ低減スルコトハ、
消費者ノ利益ニナラナイデハナイカト云フ
御尋デアリマスガ、是ハヤハリ程度問題デ

ハナイカト思ヒマスガ、ヤハリ手數料ガ安
クナレバ、幾分消費者ニ安イ物ガ手ニ入ル
ヤウニナルト考ヘラレマスガ、併シハ御
尋ノ通り、根本問題ハ別ニアルト思ヒマス、
最近ノ生鮮食料品ノ高クナツテ居ル原因ハ、
幾分競價等モ高クナツテ居リマスシ、ソレ
カラ中央市場ヲ出タ後ノ小賣商ノ販賣ノ不
統制ナ爲ニ、所ニ依リマシテハ非常ニ口錢
ヲ餘計取ルト云フヤウナ點ガゴザイマス、
又消費者方面ニ於キマシテモ、生鮮食料品
ニ對スル知識ノ不十分ナ點、又購買方法ノ
拙イ點等モゴザイマシテ、ソレ等ノ點ガ價
格ヲ非常ニ騰貴セシメテ居ル原因ダラウト
思ヒマス、手數料ニ依リマシテ販賣價格ガ
安クナルト云フ點ハ、今ノヤウナコトヲ併
セテ考ヘマス、殆ド問題ニナラスト思ヒ
マスケレドモ、非常ニ理窟メイタ話デスガ、
此ノ手數料ガ幾分デモ安クナルト云フコト
ハ、非常ニ小サイ部分デハアラウガ、販賣
價格ヲ幾分低減セシメルノデハナカラウカ
ト考ヘテ居リマス

○川島委員 ドウモ局長ノ御話能ク分ラヌ
ノデスガ、手數料ヲ輕減シタ爲ニ生産者ハ
ソレダケ利益ニナリマス、是ハ當然デス、
隨テ生産ガ増加スルト云フ間接ノ狙ヒ所ダ
ト云フナラ、一ツノ意味モアルト思ヒマス
ガ、今ノ御話ダケデハ私ニハ能ク分ラヌノ
デスガ、一體今度ノ生鮮食料品ノ應急對策
ト云フモノヲ見マス、數量統制ト手數料
ノ輕減トガ重點ニナツテ居ルノデスガ、ソ
レ以外ニ生鮮食料品ヲ安ク消費者ニ供給ス
ル方法ハ何等カナイノデアリマスガ、是ダ
ケデ果シテ生鮮食料品ガ安クナルノデア
ルカドウカ、其ノ點ヲ一ツ御伺シテ置キタイ
ノデス

○牧政府委員 言葉が足りナカッタノデ、甚ダ御分リニクカツタカト思ヒマスガ、手數料ヲ下ゲマスコトノ根本ノ狙ヒハ、出荷ノ獎勵ニナルヤウニ考ヘルノデアリマス、ヤハリ手數料が高イト出荷者ガ——是ハ出荷者ノ方ニモ希望ガゴザイマスガ、手數料ヲ安クシテ、サウシテ生産者ノ方面ニ幾分ノ利益ヲ廻ス、ソレニ依リマシテ出荷ヲ獎勵スル、出荷ガ多クナレバ、之ニ依リマシテ市場ノ價格モ低廉ニナルガラウ、斯ウ云フ風ナ點ヲ考ヘテ居リマス、尙ホ各段階ニ於キマスル手數料、其ノ他歩戻シ、使用料ガ下ルコトハ、各生鮮食料品ノ價格ノ構成ニ當リマシテ、自肅的ナ考ヲ持ツコトヲ促ス所以ニモナラウカト考ヘルノデアリマシテ、ソレ等ノ點ヲ合セテ、價格ノ低廉ニ資スル所ガアラウカト考ヘテ居リマス

○井上委員長 由代君

○田代委員 大體私ノ質問ハ、上田委員カラ質問ガアリマシタノデ、成ベク簡單ニ致シタイト思ヒマス、併シ其ノ外ニ水産局長ニ御同シタイコトハ、蟹ノ専用漁業權ノ問題デス、此ノ間決算委員會デ御質問ガアツタコトヲ新聞デ見マシテ、其ノ御答辯ガ腑ニ落チナイノデ、多少之ニ關聯シテ居リマスカラ、後刻御質問申上ゲタイト思ヒマス、私ノ御質問申上ゲタイ大事ナコトハ、ヤハリ生産者カラ直接消費者ニ物ヲ配給スルト云フコトデアリマス、先程ノ政府委員ノ御答辯デハ、サウ云フコトハ考ヘテ居ラナイ、中間商人ヲ排除スルト云フコトハ考ヘテ居ラナイトノ御答辯デアリマシタ、水産局長ノ御答辯ノ中ニハ、沿岸ノ漁村ハ共同販賣等ニ依リマシテ魚ヲ賣ルケレドモ、大キイ都市ニナルト、サウ云フコトハ考ヘテ居ラ

ス、斯ウ云フ御話デアリマシタケレドモ、其ノ結果私ガ推論致シマス、是ハ上田委員ノ御質問ノ中ニモアリマシタケレドモ、地方ノ市場ト云フモノハ結局閉却サレテ、生産者ガ直接進出スルノデハナイカ、斯ウ思ハザルヲ得ナイノデアリマス、是ハ漁村ノミナラス、農村ノ蔬菜類ニモ關係致シマス、仄カニ承リマス、農林省ニハ斯ウ云フ御考ガアル、地方ノ市場ハ必要ハナイ、ナゼナラバ、地方ノ市場ハ生産ノ地域ノ附近ニアルカラ、何モ面倒ナ手數ヲ掛ケテ、中間商人ノ手ヲ經ルト云フ必要ハチツトモナイ、直接販賣シ配給スレバソレデ宜イノダト云フ御考ガ、確ニアルト聞イテ居リマス、サウシテ色々オヤリニナツテ居ル事柄カラ考ヘテ見マス、確ニサウデアアル、直接消費者ノ手ニ渡ス、ソレハ大都市ニナリマス、中々困難デアリマスカラ出來兼セマセウケレドモ、地方ニハサウ云フコトガアル、サウスルト結局ハ地方ノ既存ノ市場ハ、皆無クナツテシマハナケレバナラナイ、私ハ農林當局ノ御考ガ、中間商人ヲ經ルコトハ無駄ナ口錢ヲ拂ツテ、而モ暴利ヲ貪ルコトガアルカラ、此ノ中間商人ナル市場ハナクナサナケレバナラナイ、單ニサウ云フ「イデオロギー」デオヤリニナツテ居ルカニ考ヘルノデアリマス、大キナ都市ニナレバ中々サウ云フ譯ニ行キマセスカラ、ソレハ論外ト致シマスガ、是ハドウモ私ハ机上ノ空論ノヤウニ考ヘルノデアリマス、生産者ガ直接消費者ニ物ヲ賣ルト云フコトニナリマス、自分ノ品物ヲ自分ガ賣ルト云フコトニナリマスカラ、誰シモ自分ノ品物ガ一番良イト考ヘマス、サウ致シマスルト物ガ安ク行クカドウカ、ヤリ方ニ依ツテハ色々御考モアリ

マセウケレドモ、結局原則ト致シマシテ、自分ノ品物ガ一番良イト思ヒマスカラ、高ク賣リタイ、其ノ結果隣ノ物ニ比ベテ自分ノ物ガ格段ノ値打ガアルト云フコトニナリマス、其ノ間ニ隣ト仲ガ悪クナツテ、隣保相助ノ精神ニ悖ルト云フコトガドウシデモ出テ來マス、又賣ル人ト買フ人トガ餘リニモ近付キ過ぎマスカラ、茲ニ感情ガ非常ニ鋭クナツテ來マス、誰カ眞中ニ仲介者ガアリマシテ、其ノ人ニ一旦品物ヲ渡シテ、ソレカラ買フ人ニ渡スト云フコトニナルト言ヒニクイコトモ言ハレルト云フコトニナリマシテ、是ガ私ハ物ノ原則ガラウト思ヒマス、結局ハ市場ナルモノハ物ノ仲立ヲスル、營利的ノコトハアリマセウケレドモ、反面氣付カザル美點ガアルト考ヘル、即チ是ハ一種ノ裁判官ノヤウナ役目ヲ勤メテ居ルト思ヒマス、ソレガ自然ニ物價ノ公平ヲ齎ス、良イ品物ハ高イ、惡イ品物ハ値段ガ安イト云フ結果ガ招來スラウト思ヒマス、此ノ點ニ付キマシテ、東京ノ眞中ニ居ラレル人ハチツトモ御知リニナラナイ、吾等ハ地方ニ平生住ンデ居リマスノデ、サウ云フ關係ガ能ク分リマス、中ニ立ツテ居ル人ガアルト、物ガ「スムース」ニ行ク、之ヲドウカ一ツ御考置テ願ヒタイノデアリマス、是ハ農林省ノミナラス、全國民ガサウ云フ風ニ考ヘテ居ルト私ハ思ヒマス、生産者カラ直接消費者ヘ、此ノ「モットー」ノ下ニ御働キニナツテ居ル、是ハ一種ノ組合精神デソレガ産業組合ノ進出トナリ、漁業組合ノ進出トナル、私ハ田舎ニ居リマシテ感ズルノデアリマスガ、組合ノ進出ハ非常ナモノデア、現今町村ノ役場ハマルキリ仕事ガ無クナツテ、産業組合ガ行政ノコトマデ掌ル、村

長ニナルニハ産業組合ノ御機嫌ヲ取ラナケレバナレナイ、ソレデ果シテ日本精神ニ合致シマスカ、話ハ別ニナリマスケレドモ、私ハドウシテモ町村ノ役場ガ主體トナツテ、産業ノ指導其ノ他總テノコトヲヤラナケレバナラスト考ヘテ居リマス、然ルニ此ノ組合精神ノ「イデオロギー」ガ彌漫シタ結果、非常ニ日本精神ニ背馳シテ居ルコトガ出來テ居ルト私ハ思ヒマスガ、此ノ生産者カラ直接消費者ヘト云フヤウナコトモ、今マデノ機構ヲ根本的ニ破壊シテシマフヤウナコトハ、決シテオヤリニナラナイヤウニ、今マデ申上ゲマシタヤウニ、中ニ立ツ人ガアツテコソ物ガ圓滑ニ行クト云フコトヲ御考置キ願ヒタイノデアリマス、サウシテ生産者カラ直接消費者ヘト云ツテ、ソレガ實行サレマシレバ、生産者ガ直接賣ルニモ場所代ガ要リマスシ、勞力ガ必要デアリマスシ、時間ガ掛リマスカラ、是等ノコトガ犇々ト實際的ニ起ツテ來マス、是ハ馬鹿々々シイデヤナイカト言ツテ、ドウシテモ仲ニ立ツ人ヲ茲ニ拵ヘル、是ハ漁業組合ガ自分等ノ手ニ依ツテ市場ナルモノヲ作ツタニシロ、サウ云フ必要ガアリマス、結局ハ「コスト」ガ同ジニナリマス、私ハ決シテ物が安クナルモノデハナイト思フ、唯仲立業者ノ口錢ノ問題デハナカラウト思ヒマス、コソハ能ク御考置キテ願ヒタイト思フノデアリマス、此ノ質問ノ要點ハ、即チ地方ノ市場ハ私等カラ言ハセレバ、ドウシテモ農林當局ノ御方針デハ、結局ハ無クナツテシマフト云フ考ヲ離レルコトハ出來マセスト思ヒマスカラ、此ノ點豫メ先ヅ以テ御答辯ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○土屋政府委員

今回ノ生鮮食料品ノ對策ヲ立テマシタ理由ハ、今御述ニナリマシタヤウニ、中間商人ヲ排除スルコト云フヤウナ考ヘ方カラ出發シテ居ルノデハナイノデアリマシテ、其ノ經過ヲ申上ゲレバ、或ハ御諒解ガ出來ルカト思ヒマスガ、最初昨年ノ例ノ九・一八デ物價ノ停止ヲシテ、價格等統制令ヲ出シマシタ際ニ、生鮮食料品ニ付テモ、ヤハリ九・一八デ「ストップ」スベキモノデアルト云フ意見ガ、政府部内ニモ強カツタノデアリマス、併シ是ハ申上ゲルマデモナク、生鮮食料品、就中鮮魚ノ如キモノニナリマス、ドウモ九・一八ノ價格デ釘付ニスルト云フコトハ適當デナイ、ソコデ何等カノ方法ヲ以テ價格ノ統制ヲシヨウト云フノデ、九・一八ノ「ストップ」令カラハ一應外シテ置イタノデアリマス、其ノ後政府デ議ヲ練ツテ居リマス間ニ、生鮮食料品ガ段々ト高クナリマシテ、遂ニハ國民ノ生活ニモ大キナ影響ガアルト云フヤウナコトニナリマシタモノデスカラ、ソコデ今回其ノ騰貴ノ傾向ノ最著シキ六大都市、並ニ之ニ近イ關門、北海道等ニ付テノミ、一ツ配給ノ統制ヲヤラウト云フコトヲ考ヘタノデアリマス、ソコデ鮮魚ト青果物トハ、若干其ノ趣ヲ異ニ致シマスガ故ニ、青果物ノ方面デ申上ゲマス、是ハ御承知ノ通り生産者ノ手ヲ離レマス値段ト、ソレカラ消費ノ手ニ入リマス値段ト、倍位違フモノガアル、物ニ依リマシテハモツト違フモノガアル、ナゼサウ云フコトニナルカト云フト、或時ニハ非常ニ供給ガ過剰ニナリ、或時ニハ非常ニ供給ガ少クナル、ソコデ供給ノ過剰ニナツタ時ニハ暴落致シマスカラ、其ノ暴落ノ時ノ損害ヲ少クスル爲ニハ、供給ノ少イ時

ニウント高ク賣ラナイト、「バランス」ガ取レナイト云フヤウナコトデ、供給ガ區々ニナル爲ニ、價格ガ不必要ニ高クナルコトガアル、一ツハ生物デアリマスカラ、途中デ廢棄サレルモノガ随分アルノデアリマシテ、其ノ廢棄ノ分量ガ比較的少ケレバ、自然値段モ安クナル、モウ一ツハ配給機構ヲ改善致シマシテ、口錢ガ安クナレバ、田代委員ノ御話ノヤウニ、生産者ノ利益ニモナリ、消費者ノ利益ニモナリマス、斯様ナカラ、閣議デ決定致シマシタヤウナ案ガ出來上ツタノデアリマシテ、其ノ經過デ御諒承ヲ願ヘルト思ヒマスガ、中間商人ガ邪魔ニナルカラ、之ヲ片付ケテ安クシヨウト云フヤウナ考デ、出發シタノデハナイノデアリマス、六大都市並ニ關門、北海道ニ付キマシテハ、只今申上ゲタヤウナ經過デ出來上ツテ居ルノデアリマス、其ノ他ノ地方ニ於キマシテハ、政府トシテハ、此ノ際別ニドウ云フ風ナ方針デヤラウト云フコトヲ決メタノデアリマセヌ、ソレハ其ノ縣々ノ特殊ノ事情ニ應ジマシテ、地方長官ガソレノ「獨自ノ見解」デ——或ハ吾々ト相談シテ決メルコトモアリマスガ、私共ノ大筋ノ考ト致シマシテハ、現在ノ經濟機構ト云フモノハ、ヤハリ必要ガアツテヤルモノデアリマス、カラ、適正ナル價格、適正ナル利潤デ取引サレレバ限リニ於テハ、何モ中間商人ヲ排除シナケレバナラヌト云フヤウナコトニハ考ヘテ居ラスノデアリマス

○田代委員 只今中間商人ハ排除シナイト云フ御答辯デアリマシタカラ、一應ハ満足セネバナラヌトハ思ヒマスガ、サウ致シマスルト——私ハ北海道デアリマシテ、大變關係ガ深いデアリマスカラ、其ノ御積リデ御答辯ヲ願ヒマス、ソレデ其ノ價格ヲ決メル前ノ御話デハ、評價委員會ト云フモノガアツテ價格ヲ決メル、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、私等ハ今マデノ考ヘ方ハ、生産者カラ配給者ニ至ルマデノ間ノ價格ヲ決メルノハ農林當局デ、ソレカラ商工當局ハ配給業者カラ消費者ニ至ル間ノ價格ヲ決メル、サウシテ其ノ間ニ相剋摩擦ガナイカト言ヒマス、御答辯デハナイト言ハレル、ソレハ兩者協定スルカラダト云フ御話デアリマス、ヤハリ評價委員會ト云フモノハ、サウ云フ風ナ仕組デゴザイマス

○土屋政府委員 一般ノ價格等統制令ノ施行方法ハ、只今御述ノヤウニ、生産者並ニ其ノ團體ノ販賣價格ニ付テハ、農林省關係デアリマシテ、ソレハ農林大臣ガ決メル、其ノ他ノ販賣價格ハ商工大臣ガ決メル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、是ハ價格等統制令ノ運用ノ話デアリマスガ、今回ノ生鮮食料品問題ハ、價格等統制令ノ運用デハゴザイマセヌ、隨ヒマシテ農林省ガ生産者カラ配給者マデノ値段ヲ決メ、商工省ガソレカラ先ノ値段ヲ決メルト云フコトハ、今回ハ適用ガナイノデアリマス、結局卸賣値段ハ中央市場等ニ於テ決マルノデアリマシテ、其ノ決メル方法ハ、大體ニ於テ現在ト同ジヤウニ「糶賣」デ決マルノガ原則ダト思ヒマス、場合ニ依リマシテハ、評價スルモノモアルカモ知レマセヌ、ソレ等ノ詳細ニ付キマシテハ、商工政府委員カラ御話ガアルト思ヒマス

○牧政府委員 只今農務局長ノ御答ニナツタ通りデアリマシテ、大部分ノ品物ハ、中央市場ノ糶賣價格デ決マルト考ヘラレテ居リマス、其ノ他特殊ノモノニ付キマシテハ、何カ合理的ナ價格決定方法ガゴザイマスレバ、採用シタイト思ツテ居リマスガ、是ハ品物ニ依リマシテ色々事情ガ異ルモノデアリマス、一概ニドウ云フ風ニヤルト云フコトヲ申上ゲ兼ネルト思ヒマス、ソレカラ販賣價格ノ審査委員會ト云フヤウナモノヲ作ルカノ如ク御話デゴザイマシタ、サウ云フコトモ考ヘテ居リマスガ、是ハ關係當局トマダ話ヲ進メル程度ニナツテ居リマセヌカラ、其ノ點併セテ御承知置キヲ願ヒマス

○田代委員 今ノ御答辯ニ依ツテ、ヤハリ糶賣ヲスルト云フコトハ能ク分リマシタ、所ガ斯ウ云フ御考ガアルト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、骨董品ノ如キハ糶賣ニスルト云フコトモ意味ガ分リマス、併シ生活必需品ノ如キモノヲ糶賣ニスルトハ何事デアルカト云フ御話ガアリマシタ、其ノ結果此ノ青果蔬菜類——魚モ入ツテ居ルカモ知レマセヌケレドモ……青果蔬菜ハ指定賣ヲナサル、其ノ指定ハ、斯ウ云フ風ナ價格デ賣レト云フ指定ハ、何處カラ出ルカ知リマセヌケレドモ、兎ニ角指定賣ニスル考デアリマス、如何デアリマス

○牧政府委員 ソレハ話ガ誤ツテ傳ハツタノデハナカラウカト考ヘマス、ヤハリ糶賣ノ原則ト致シマス、糶賣ニ付キマシテハ色議論モアリマセウガ、今ノ所糶賣ヲヤルコトニ致シテ居リマス、發表シマシタ要綱ニ、卸賣市場ノ卸賣人ノ買付品ニ付キマシテ、一定ノ口錢ヲ見タル定價賣ヲスルト云フコトガアリマスノガ、何カ誤リ傳ヘラレテ居ルヤウニ聞イテ居リマスガ、此ノ買付品ニ付キマシテ、糶賣ヲスルコトハドウカト云フコトヲ考ヘテ、サウ云フ要綱ヲ決定シタノデアリマシテ、御話ノヤウナコトハ

ナイト思ヒマス

○田代委員 羅賣ニモ値幅ヲ決メマシテ、最高價格、最低價格ヲ決メマシテ、其ノ間デ羅賣ヲセヨト云フ、羅賣方法モアリマスガ、サウ云フ考ハアリマセヌカ

○牧政府委員 羅ノ最高最低ノ幅ヲ設ケマシテ、其ノ範圍内デヤラセルト云フコトハ、色々議論トシテ考ヘタコトハアルノデスガ、中々具體的ノ合理的ナ方法ハ見出セナイモノデスカラ、今ノ所之ヲ實行スルト云フヤウナ程度ニマデハ行ツテ居リマセヌ

○田代委員 モウ一ツ御伺シタイノハ、類似ノ市場デス、先程上田委員カラモ御話ガアリマシタガ、類似ト云フコトハ、ドウモ抽象的デ私ニハ分リマセヌガ、茲ニ一ツノ町ニ卸市場ガ二ツモ三ツモアル場合ニハ、私等ノ考デハ二ツモ三ツモアルカラ出荷ヲ獎勵スル、自分ノ會社ヘ品物ヲ持ツテ來サセル爲ニ荷主ニ歩戻シヤルトカ、口錢ヲヤルトカ、或ハ仲買人ニ對シマシテハ買ツテ貰ヒタイカラ、獎勵金ヲヤルト云フ結果ヲ招來スルト思ヒマス、若シモ是ガ一ツノ都市ニ一ツシカ卸賣ガナイト云フコトニナリマス、本當ノ荷主ニ對スル獎勵金トカ、仲買人ニ對スル獎勵金ト云フモノハ必要ガナクナル、統制ヲヤレバ其ノ必要ガナイト云フコトノ御考デアリマスガ、無論ソレニ違ヒアリマセヌケレドモ、私ハヤハリ一市一場ト云フコトニシテ置ケバ、其ノ憂ヒガナイモノト思フノデアリマス、ソコデ地方ニ依ツテハ、一市一場ト云フ建前ヲ強行シテ居リマスケレドモ、地方ニ依ツテハサウ云フコトガナイ所モアリマス、又地方ノ府縣令ニ依ツテ、サウ云フ規則ガ出テ居リマスケレドモ、ソレガ實行サレテ居ラナ

イト云フ所モアリマス、私等ノ考デハ、是ハドウシテモ法律デ以テ、之ヲ抑ヘテ行クコトニシタ方宜イト思ヒマスガ、其ノ邊ノ御考ハ如何デセウカ

○牧政府委員 先程類似市場ノ御尋ガアリマシテ、御答シタノデアリマスガ、主トシテ私ノ御答シタノハ、既ニ市場法ニ依リマスル、中央卸賣市場ノ設ケラレテアル都市ニ付テ申上ゲタノデスガ、中央市場ガアルノニモ拘ラズ、此ノ生鮮食料品ヲ配給スル爲ニ、他ノ市場ガアルト云フヤウナモノニ付キマシテハ、取締上何等カノ方策ヲ考ヘタイト思ヒマシテ、先程申上ゲマシタ通りニ、之ヲ配給統制ノ根本方策ノ中ニ入レタイト考ヘマシテ、研究ヲ續ケタノデアリマスガ、先程申上ゲタヤウナ事情デ、今期議會ニ提出ガ出來ナカツタノデゴザイマス、地方ニ依リマシテハ、一市ニ二ツ、三ツ、其ノ他多數ノ市場ノアル所モゴザイマスガ、是等ノモノモ今同提出シヨウト思ヒマシタ法律ノ中ニ、整備スルヤウナ規定ヲ設ケマシテ、配給統制ヲ致シタイト考ヘテ居リマスガ、其ノ運ビニ至ラナカツタ譯デアリマス

○田代委員 時間モ來マシタカラ、最後ニ先程モ申上ゲマシタ専用漁業權ノ問題ニ付テ、水産局長ニ御伺致シタイ、此ノ間ノ御答辯デハ、蟹ノ専用漁業權ニ付テハ、漁業組合ト今マデノ會社トガ歩ミ寄ツテ、此ノ問題ヲ解決スル、是ニハ政府ガ御同意ナサレタ、サウ云フ意向デアルト云フ御答辯デアリマシタ、併シ専用漁業權ノ中ニハ、蟹漁業權ヲ含マセナイト云フ御答辯デアリマシタガ、ドウシテモ是ハ組合精神ト云フモノガ、農林當局ヲ動カシテ居ルト思ヒマス、今ノ私ノ質問セントスル問題ノ如キモ、兎

ニ角蟹ノ漁業ニ付キマシテハ、長年ノ間當業者ガ苦心慘憺、ソレコソ七轉八起ノ苦心慘憺ヲシテ、漸ク今日ニナツテ居ルノデゴザイマス、金高ニ致シマシテモ二千萬圓、之ニ加フルニ精神的ノ打撃ト云フヤウナコトヲ勘定ニ入レマシタナラバ、大シタモノデアル、ソレガ偶々今度蟹ガ外國ニ高ク賣レル、儲カルト云フノデ、ソレニ眼ヲ著ケテ、其ノ漁業權ヲコツチニ奪取スルト云フコトハ何事デアルカ、私ハ此ノ一點ダケデモサウ云フコトハナイ、斯ウ御考ニナルノガ至當デアルト思ヒマス、然ルニモ拘ラズ、地先ニ蟹ガ居ルカラ、ソレハ其ノ地先ノ漁業組合ノ物デアルト云フ感ジハ、ソレハ無論昆布トカ、布海苔トカ、アア云フ物ナラバ、是ハモウ大キナ事業家ガ來テ、ソレヲヤリマシタナラバ大變ナコトニナリマセウ、ソレハモウ漁業組合ノ生活資料ト致シマシテ、大切ナモノデアリマスカラシテ、サウ云フ大キナモノニハ渡サレマセヌケレドモ、蟹ノ如キハ全ク輸出産業デアリマシテ、罐詰トナツテ海外ニ行ク、是ニハ相當ノ技術ガ要リマスシ、物資モ要ルノデアリマス、鉞力罐ト云フヤウナ非常ニ高イ物ガ要リ、相當ノ資本ガ要ルノデアリマス、ソレヲ何ノ必要ガアツテ、今マデ眞直ニ行ツテ居ルモノヲ——ソレモ内地ノ者ニ賣ツタデヤナイ、外國ヘ行ツテ外國ノ金ヲ取ツテ來ル、而モソレガ皆ク行ツテ居ルニ拘ラズ、色々妙ナ考ヲ出シテ漁業組合ニ之ヲ與ヘル、利益ヲ分配サセルト云フヤウナ御考ハ止メテ貰ヒタイ、儲ケテ居ルモノナラバ、税金ヲ高クシテ、ソレカラ餘計取レバ宜イ、此ノ頃ノ漁業組合ト云フモノハ非常ニ裕福デス、殊ニ今問題ニナツテ居ル根室、北

見ノ如キハ、非常ニ懷口勘定ハ好イ、ソコヘ持ツテ來テ、又ヨリ以上ニ此ノ漁業權ヲ與ヘルト云フコトハ考ヘザルヲ得ナイ、是ガ今マデ非常ニ惡カツタナラバ、之ニ根本的ノ改革ヲシナケレバイケナイト云フコトモ出來セウケレドモ、眞直ニ「スムース」ニ間違ナクヤツテ來タモノヲ、漁業組合或ハ産業組合ト云フヤウナ組合精神カラ、サウ云フモノガ頭ヲ擡ゲテ來タ、サウ云フコトヲ考ヘテ差別的ニヤルコトハ、私ハ非常ニ考ヘナケレバナラスコトダト思ヒマス、業者歩ミ寄ルト云フコトハ、ドウ云フコトヲ意味スルコトデアリマセウカ、此ノ點御伺致シタイト思ヒマス

○栗屋政府委員 「タラバ」蟹ノ問題ニ付キマシテハ、只今御述ニナリマシタヤウニ、罐詰關係ノ方カラ、之ヲ漁業組合ニ與フベカラズト云フ御意見ガ出テ居ルノデアリマス、ソレト同様ニ、又其ノ沿岸漁民カラハ、自分ノ地先ニアル蟹ヲ何故捕ツテ惡イカ、之ヲ専用漁業權トシテ認メテ貰ヒタイト云フ陳情ガ、數年來アルノデアリマス、二ツノ意見ガ對立シテ居ルノデアリマス、現實ノ問題ト致シマシテハ、是ハ北海道長官ガ罐詰會社ニ其ノ採取ヲ認メテ居ルノデアリマス、現實ノ問題トシテハ、サウ云フ風ニナツテ居ルノデアリマス、漁業法ニ基イテ、ソレニ専用漁業權ヲ與ヘテ貰ヒタイト云フ運動ガ起ツテ居ルノデアリマシテ、之ニ付テハ農林當局トシテハ、マダ意見ヲ決メテ居ラナイノデアリマス、隨ヒマシテ、是ハ輸出産業ト云フ立場カラモ考ヘテ行カナケレバナラスト思ヒマス、又一面沿岸漁民ノ生活ト云フ問題モ考ヘテ行カナケレバナラスト思ヒマス、其ノ他各種ノ方面カラ

綜合的ニ考ヘテ決定スベキモノデアツテ、マダ其ノ決定ニ到達シテ居ラナイノデアリマス、專用漁業權ヲ漁業組合ニ許スト云フ風ニ、私共ハマダ意見ヲ決メテ居ル譯デハナイノデアリマス、唯現實ノ問題トシテハ、既ニ北海道長官ガ確證會社ニ其ノ採取ヲ許シテ居リマスルガ、サウカト云ツテ、又一面其處ニ居ル漁民ガ如何ニ苦シンデモ、其ノ會社ガ願ミナイト云フコトハ、事實デナイデアラウト思フノデアリマス、ソコデ問題ハ北海道ノ問題デモアリ、兩者共ニ北海道ニ在ツテ、色々意見ヲ異ニシテ爭ツテ居ル點ガアリマスカラ、必ズヤ是ハ互ニ相協力スルト云フ精神ノ下ニ解決サルベキ問題デアル、何レガ權利ヲ持ツテ居ルカラ、一方ハドンナニ壓迫ヲシテモ宜シイト云フ意見ノ下ニ、進メテ行クベキデハナイノデアツテ、相互ニ協力スルト云フ精神ガソコニアツテ、初メテ其ノ間、又北海道長官モ間ニ立ツテ能ク調和サレルモノト、私ハ信ジテ居ルノデアリマス、將來「タラバ」蟹ノ專用漁業權ヲ沿岸漁民ニ許スカ否ヤニ付キマシテハ、農林當局トシテハマダ意見ガ決ツテ居ラスノデアリマス

○田代委員 ドウゾ宜シク御頼ミシマシテ、是デ私ノ質問ヲ打切りマス
○西田委員 極ク簡單デアリマスカラ、商業組合ノ構成ノコトデ一寸御尋シタイト思ヒマス、商業組合ノ現狀ヲ見マス、多少統制力ヲ必要トスルノデハナイカト思フノデアリマス、ソレハ折角商業組合ガ出來テ來マシテモ、ドウシデモ加入スル人ノ任意ニ任シテ置キマスルト、其ノ「アウトサイダー」ノヤウナモノガ出來上ツテ、折角出來タ商業組合ヲ壞サウト云フヤウナ考ヘ方

ヲ起ス場合ガアリ得ルノデアリマス、又一面カラ言ヒマスルト、商業組合ヲ作りマシテ配給ヲ受ケマスル場合ニハ、組合員ガソレヲ一ツノ權利ダト考ヘテ、外ニ同ジモノガアリマシテモ、ソレニ入ルコトヲ拒絶スルヤウナ場合モアリ得ル、ソレデ此ノ組合ノ構成ニ對シテ、モウ少シ公ノ力ガ加ハルコトガ必要デハナイカト考ヘテ居ルノデスガ、將來サウ云フコトニ付テノ御考ハナイデセウカ

○妹川政府委員 只今ノ西田サンカラノ御尋デゴザイマスルガ、御承知ノ通り商業組合ニハ、經濟事業ヲ爲ス組合ト、經濟事業ト一緒ニ統制事業ヲ爲シテ居ル組合ト、統制事業ダケヲ爲シテ居ル組合トゴザイマスガ、當該商業ノ統制ヲ圖ル爲ニ必要ト認メマス場合ニハ、組合ノ地區内ニアリマス資格者ニ對シテ、強制的ニ加入ヲ命ズルヤウニナツテ居リマス、ソレカラ今少シ大キナ國家的立場カラ見マシテモ、同様ノモノヲ商業組合法ニ規定サレテ居リマスノデ、其ノ實情ニ依リマシテ、地區内ノ組合ニ入ラズニ、其ノ統制ヲ案シテ居ル者ガアリマシタナラバ、強制的ニ加入スルト云フコトガ幾ラデモ出來テ居リマスノデ、サウ云フ命令モ發セラレタ例ガ、相當多數ゴザイマスヤウナ譯デアリマス
○井上委員長 西田君、宜シウゴザイマスカ
○西田委員 宜シウゴザイマス
○井上委員長 ソレデハ午前中ノ會議ハ是デ休憩致シマス、午後ハ一時半カラ開會致シマス

午後一時四十分開議

○井上委員長 休憩前ニ引續キマシテ會議ヲ開キマス——世耕委員

○世耕委員 簡單ニ二三點伺ヒタイト思フノデアリマスガ、商工省ハ、各組合ノ發達ヲ促スニ至ツテ以來、過去ニ於テ業界ニ相當ノ地位ヲ占メ、產業界ニ活躍シテ居リマシタ同業組合ニ對スル態度ガ、餘程變ツテ來タヤウニ思ハレルノデアリマス、此ノ點ニ付テドウ云フヤウナ御考ヲ持ツテ居ルカ、此ノ際伺ツテ置キタイノデアリマス

○妹川政府委員 只今ノ御尋デゴザイマスガ、御話ノ通り同業組合制度ガ、過去長イ間我國ノ產業ノ改善發達ノ爲ニ資シテ來タコトハ事實デゴザイマス、併シ最近時勢ノ進展ト、特ニ支那事變以來ノ物資、物價ノ統制ガ行ハレルヤウニナリマシテカラハ、同業組合制度ノ持つ機能ト云フモノガ、ソレデハ不十分ニナツテ來タ譯デアリマス、ト申シマスノハ、同業組合制度ハ、弊害矯正ト云フコトヲ目的ニシテ出來テ居ル組合デアリマシテ、現在ノ狀態ハ、物資ノ配給統制ニ致シマシテモ、物價ノ統制ニ致シマシテモ、經濟事業ト同時ニ統制事業ト合セテヤラナケレバ、目的ガ達セラレナイヤウナ狀態ニナツテ參リマシタノデ、商工省ト致リマス商業組合制度、或ハ工業組合制度ト云フモノヲ利用シテ、只今申上ガマシタヤウナ仕事ヲ致サセタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○世耕委員 私達ノ觀測スル點カラ申シマスト、現在商工省デヤツテ居リマスル商業工業ノ組合ノ組織ノ内容ヲ見マス、多クハ横ノ關係ニ於テ結バレテ居ルト思フノデアリマス、所ガ同業組合ハ、寧ロ縦ノ關係デ今日マデ發達シテ來タト思フノデアリマスガ、國家ノ配給並ニ經濟機構ヲ確保スル上ニ於テハ、ドウシテモ此ノ横ト縦トノ關係ヲ密接ニシテ運用シテ行クト云フコトガ、必要デハナイカト思フノデアリマス、ソコデ將來之ヲ兩方面カラ併用シテ、發達ヲ促スト云フ御考ガアルカドウカ、此ノ一點ト、モウ一ツハ、實ハ現在ノ組合ニ一ツノ缺陷ヲ發見スルノハ、何カト申シマス

ト、例ヘバ蜜柑ノ輸出組合ガアル、或ハ除蟲菊ノ輸出組合ガアル場合ニ、唯一ツノ除蟲菊、蚊取線香ヲ製造輸出スル場合ニ、先ヅ鐵板ノ配給ヲ受ケナケレバナラス、サウスルト其ノ方ノ組合ニモ入ラナケレバナラス、ソレヲ箱詰メニスル時ニハ、又製函組合ニモ入ラナケレバナラス、一ツノ輸出ラスルノニ、實ハ數種ノ組合ニ加入シナケレバナラスト云フヤウナ不都合ガ生ズル、其ノ關係ガドウカト云フト、副原料ノ爲ニ本來ノ組合使命ノ仕事ガ阻止サレテ、寧ロ完全ニ發達ガ出來ナイト云フヤウナ現狀ヲ、各所ニ發見スルコトガ出來ルノデアリマス、之ヲ自轉車ノ例ニ取リマシテモ、自轉車ハ護謨ヲ利用スル時ハ、護謨ノ組合ニ入ラナケレバナラス、車體ノ方ハ鐵ノ組合ニ入ラナケレバナラス、或ハ其ノ他ト云フ風デ、仕事ノ内容ニ依ツテハ、十種類モ二十種類モノ組合ニ入ラナケレバ、組合ノ事業ガ遂行出來ナイト云フヤウナ、不都合ヲ來シテ居ルノデアリマス、斯ウ云フヤウナコトハ、少クトモ同業組合ヲ活用シテ、同業組合ノ名ニ於テ、此ノ場合ニハソレガ統一シテ配給ヲ受ケラレル、或ハ同業組合ガ

イケナイト云フノナラ、現在ノ商業組合ヲシテ、サウ云フ場合ニ際シタ時ニ、之ヲバ最モ圓滑ニ活用出来ル方法ニ付テ、何カ御考ガアルカト云フコトヲ先ヅ伺ヒタイト思ヒマス

○妹川政府委員 只今世耕サンカラ御指摘ノ通り、商業組合ニ於キマシテ、業者ガ何カ一ツノ仕事ヲヤラナケレバナラヌヤウナ場合ニ、關係ノ各組合ニ同一人ガ今ナケレバナラヌ不便ガアルト云フヤウナ御話デゴザイマスガ、其ノ點ニ關シマシテハ、確ニ御示ノヤウナコトガアルト存ジマス、併シサウ云フヤウナ色々ノ仕事ハ、同業組合制度デハ、消極的ナ弊害矯正ト云フヤウナコトシカヤレマセ、ヌノデ、經濟的事業ヲ爲シ得ナイコトニナツテ居リマスノデ、同業組合ダケデハ、色々現在ヤツテ居リマスヤウナ物資ノ配給統制デアリマストカ云フヤウナコトハ、困難デハナイカト考ヘテ居リマス、ソレナラバ商業組合制度或ハ工業組合制度ヲ改正致シマシテ、商業者或ハ工業者ガ重複シテ各種ノ組合ニ入ラナクテ宜イヤウニシロト云フ御話デゴザイマスガ、此ノ點御意見御尤モニ存ジマス、只今ニ於キマシテモ、工業組合ノ場合デアリマストカ、今度ノ只今審議サレテ居リマスル商業組合ノ場合ニ於キマシテハ、關係ノ業者ト一體トナツテ爲シ得ル規定モゴザイマスルガ、工業組合トカ或ハ商業組合法ニ於キマシテ、サウ云フヤウナ規定ガアレバ、便利ナ場合ガアルト存ジマスノデ、サウ云フ點ニ付キマシテハ、將來ノ問題ト致シマシテ、商工省關係ノ組合制度ヲドウスルカト云フヤウナ點カラ、モウ少シ慎重ニ研究致シマシテ、御趣旨ノヤウナ點ヲ十分ニ考ヘマシテ、何等カ

適當ナ對策ヲ立テタイト考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○世耕委員 有難ウゴザイマシタ、是非此ノ不便ヲ一掃シテ戴カナイト、組合ニ入ツタガ爲ニ却テ仕事ガ出来ヌト云フヤウナ結果ニナツテ、折角政府ガ御努力ニナツテ發達ヲ助長セラレテ居ル組合ガ、其ノ途中デ散失スルヤウナ嫌ヒガアルカモ分リマセヌカラ、ドウゾ此ノ點十分御諒承願ヒタイト思ヒマス、尙ホモウ一點最後ニ伺ツテ置キタイノハ、最近小賣商問題ニ付テ、免許制度ヲ布クト云フヤウナコトガ話題ニナツテ、色々ナ方面ニ波紋ヲ描イデ居ツタノデアリマスルガ、ソレハソレト致シマシテ、特ニ喧シク言ハレテ居ル織物卸商業者ニ對シテ、免許制度ヲ布ク考ガアルカドウカト云フコトヲ、此ノ際伺ツテ置キタイト思ヒマス、此ノ免許制度ヲ布クベシト云フ議論ノ起ツテ居ル原因ハ、色々アラウト思ヒマスガ、重要ナル點ハ、本業者ニアラザル所ノ「ブローカー」ガ色々ナ方面ニ横行シテ、却テ業界ノ統一ヲ害シ、色々ナ弊害ヲ殘スカラ、此ノ際サウ云フ方面カラ見タ統制ヲ爲ス意味ニ於テ、免許制ヲ布カレタイト云フ業者側ノ聲デアリマスガ、商工省ハ此ノ點ニ付テドウ云フ御考ヲ御持チニナツテ居ルカ、此ノ際承リタイト思ヒマス

○妹川政府委員 只今御尋ノ免許制度ノ問題ニ付キマシテハ、大體新聞デ御承知ノヤウナ結果ニナツテ居ルト存ジマスガ、商業者ニ付キマシテ免許制度ガ實施致サレマシタ場合、纖維ノ關係ニ於キマシテ卸商ヲ指定シテ、サウシテ配給機構ヲ整備シナケレバ、現在ノヤウニ放ツテ置イタノデハ、一時的ニ卸屋ヲ始メル者、或ハ「ブローカー」

ガ入ツテ來テ、卸ノ全體ノ機構ヲ惡クシテ居ルト云フヤウナ御話デゴザイマスガ、私共モ事實サウ云フコトガアルヤウニ聞イテ居リマスシ、又實例モ多少承知致シテ居リマス、併シ今免許制ガ布カレタ場合、纖維ニ付キマシテ卸商業組合ヲ指定シテ、サウシテ免許制度ヲ布クカドウカト云フコトハ、只今ノ所マダ免許制自體ガ、今度ノ議會ニ於キマシテハ、大體御承知ノヤウナ結果デアリマスルシ、又來年ノ議會ニ於キマシテ、ドウ云フコトニナリマスカ存ジマセヌノデ、ハツキリシタ御答辯ハ申上ガ兼ネマスガ、私共ト致シマシテハ、商業者ノ素質ノ向上ト、ソレカラ又進ンデハソレニ依ツテ配給機構ヲ整備シタイト云フ關係カラ、小賣業免許制度ハ是非實施シタイト云フ考ヘデ居リマスコトハ、只今モ變ツテ居リマセヌノデ、來年ニナリマシタラ、寧ロ十分ノ研究ヲ更ニ加ヘマシテ、是非實現致シタイト考ヘテ居リマス、其ノ際ニ於キマシテ、此ノ纖維ノ卸ノ商業者ノ關係ニ付キマシテモ、十分御趣意ノアル所ヲ尊重致シマシテ、適當ニ處置致シタイト存ジマス

○井上委員長 商業組合法中改正法律案ノ質疑ハ、是デ終了致シマシタ、ソコデ明日ハ之ヲ緊急上程シマシテ、委員長報告ヲ致シタイト思ツテ居リマスカラ、皆サンハ其ノ所屬黨派ノ代議士會ニ早速御諮リヲ御願シマシテ、明日直グ緊急上程出来ルヤウニ御願致シマス

○井上委員長 ソレデハ是カラ輸出毛織物取締法案ニ付キマシテ審議ヲ續行致シマス——高岡君

○高岡委員 私ハ此ノ際二三點ニ付キマシテ御伺シテ見タイト思ヒマス、最初ニ私ハ

海外ニ於ケル貿易斡旋所ト、領事館乃至領事館員トノ關係ニ付テ、御伺致シタイノデアリマスケレドモ、政府委員ノ御都合デ、此ノ問題ハ後廻シニ致シマス、何レ外務省ノ政府委員ガ御見エニナツテカラ、商工省、外務省兩方御揃ヒノ所デ御尋致スコトニ致シマス、先ヅ第一ニ御伺致シマスコトハ、今日ノ輸出組合ノ問題デアリマス、此ノ輸出組合ヲ私共素人ガ見テ居リマス、改組ト云フ譯デハアリマセヌガ、整理スル必要ガアルノデナイカト云フ疑ヲ持ツノデアリマス、ト申シマスノハ、成程今日ノ日本ノ貿易關係ハ、自由經濟カラ統制經濟ニ、統制經濟カラ更ニ計畫經濟ニ移行シツツアルヤウニ思フノデアリマスガ、サウシタ根本的ノ問題デナクシテ、唯事實トシテ現ハレテ居リマス點ダケカラ申シマシテモ、能ク聽サレルコトデスケレドモ、海外輸出ヲシヨウト云フ場合ニハ、相當數ノ組合ニ入會シナケレバナラナイ、其ノ入會金ト云フモノガ、一ツノ組合ニ入ルニモ中々相當ノ金額ヲ要求セラレルノデ、二百圓、三百圓ト云フ所カラ何千圓ト云フモノガアル、又サウシタ組合ノ數ダケヲ申シマス、連モ一ツ二ツト云フモノデナク、甚シキモノニ至ツテハ、何十ト云フ組合ニ入ラナケレバ、物資ノ配給ハ受ケラレナイト云フ關係上、ドウモ都合ガ惡イ、サレバト云ツテ、其ノ何十ト云フ組合ニ入レバ、入會金ダケデ一萬圓以上モ要ル、サウシマス、僅ノ貿易ヲヤツテ行ク上ニ於テハ、入會金ハ捨テタト云フ譯ノモノデアリマセヌデセウケレドモ、其ノ入會金ト云フモノニ相當苦痛ヲ感ズル、然ラバ組合ニ入ラズニ貿易ヲシヨウト云フ場合ニハ、組合員デアリマスルナラ

バ、統制手數料ト云ヒマスカ、輸出手數料ト言ヒマスカ、サウ云フモノガ假ニ三分取ラレルト致シマス、組合員外ノ者ハ其ノ五倍、即チ一割五分モ取ラレル、所デ物ニ依リマシテハサウ儲カラナイ品物モアリマスルノデ、組合員デアレバドウヤラ商賣ヲヤツテ行ケルガ、組合員ニナラズニ、組合員外トシテノ手數料ヲ拂ヘバ、連モ商賣ハヤツテ行ケナイト云フコトヲ聞カサレルノデアリマス、ソレト同時ニサウシタ組合ハソレデヤ非常ニ金ガ掛ツテ困ツテ居ルカト云フト、是ハ全般的ニ言フコトデアリマセヌデセウケレドモ、或ル組合ニ至リマシテハ、其ノ金ガ非常ニダブツイテ、幹部ノ方ト云ヒマスカ、サウ云フ人ガ出張、打合せト云フヤウナコトデ、アツチコツチ飛廻リ、組合費ト云フモノガ旅費ニナリ、サウシテ又出先デハ招待スルカ、色々ナコトデ、ダダラ遊ビニ相當ノ金ガ使ハレテ居ルト云フコトヲ聞クノデアリマス、ソレ程ニ潤澤デアルナラバ、此ノ際商工省ガ監督官廳トシデ、組合員外ノ者ト雖モ五倍モ手數料ヲ拂ハズニ、法文デハ參リマスマイガ、商工省ノ手加減デ、此ノ手數料ヲモツト安クスルヤウニ、積極的ニ乗出サレテハドウカト云フ氣ガ致スノデアリマス、商工省ノ今日ノ輸出組合ニ對スル御考ハドウ邊ニゴザイマスカ、御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○小島政府委員 高岡委員ヨリ現在ノ我國ノ輸出組合制度ノ運用ニ關シテ實情ヲ御述ニナリマシテ、御質疑ガアツタノデアリマスガ、大體ニ於キマシテ、今日ノ内外ノ貿易事情カラ考ヘマス、ドウシテモ輸出組合ノ如キ自治的ノ團體ニ依リマシテ、數量、價格其ノ他各種ノ統制、及ビ諸般ノ共同施設ヲ爲スコトハ、極メテ必要ナコト考ヘ

ルノデアリマスガ、此ノ組合ノ運用ニ付キマシテハ、餘程注意ヲ致サナケレバ、只今御指示ニナリマシタヤウナ弊害ヲ起シ易イコトハ、私共モ認メテ居リマシテ、是ガ監督ニ付キマシテハ、從來トモ意ヲ用ヒテ居ツタノデアリマス、就中此ノ統制手數料ガ、組合員ト組合員外ニ於テ非常ナル差異ガアル、不當ニ高イ統制手數料ヲ徵セラレ爲ニ、組合員ニアラザル業者ハ非常ニ苦痛ヲ感ズル、然ルニ現在ノ貿易事情カラ云フト、輸出組合ニ入ラナケレバ、物資ノ配給方面ニ於テモ窮屈デアル、已ムヲ得ズ入ルトスレバ、各種ノ輸出組合ニ入ラナケレバナラナイ、斯様ナ實情ノ下ニアル爲ニ、此ノ場合組合ニ入ラザル業者ノ統制手數料ヲ適當ナ所ニ置キマシテ、不當ナル統制手數料ヲ徵シテ居ルガ爲ニ、組合ノ經費ガ總テ濫費ニ陥ルト云フ結果ニナルコトハ、避ケナケレバナラヌト思フノデアリマス、斯様ナ趣旨ニ於キマシテ、組合ノ經理上ニ付キマシテモ、今後一層監督ヲ厲行致シマシテ、苟モ組合ガ其ノ經費ヲ濫費スルト云フコトノナイヤウニ、十分留意致シタイト考ヘマス、又輸出業者モ出來得ル限り輸出組合ニ加入シマシテ、此ノ國家的ニ必要ナル貿易政策ニ協力スルコトガ望マシイト同時ニ、諸般ノ事情ノ爲ニ組合ニ加入スルコトガ困難ナル場合ニ於キマシテハ、其ノ組合員外ニ徵スベキ各種統制ニ必要ナ手數料ニ付キマシテモ、政府ハ適當ナル額ニ之ヲ定メテ參リタイト思フノデアリマス、更ニ輸出業者ガ其ノ取扱品毎ニ各種ノ組合ニ加入セナケレバナラヌト云フコトハ、實際ノ事情カラ見ルト不便デアラウト

云フ點ヲ、重々モ認メテ居リマスノデ、輸出組合制度ニ付テ、今日ノ資材ノ配給又輸出統制、兩方面カラ見マシテ、何等カ適當ナル案ヲ得タイト折角考慮中デアリマス、左様御諒承願ヒタイト思ヒマス

○高岡委員 只今長官カラ御説明ガアリマシタガ、私ハ素人デ能ク分リマセヌケレドモ、入會金ヲ安クスルト云フカ、一ツノ標準ヲ設ケテ、入會金ヲ多少現在ヨリモ低下スルト云フコトモ、一ツノ方法デハナイカ、斯様ニ考ヘラレマスシ、モウ一ツハ組合ノ數ヲ更ニ大マカニナサルコトガ、必要デハナイカト思フノデアリマス、例ヘテ言ヒマス、帽子一ツヲ輸出スルト云フコトニナリマス、私等素人カラ見マス、帽子ト云ヘバ一ツデヤナイカト云フ風ニ思ヒマスケレドモ、帽子一ツト云ヒマシテモ、實際カラ云ヒマス、一ツデハナイノデ、例ヘバ「フェルト」ノ帽子ト云フト、「フェルト」デケデハナイ、ソコニハ「リボン」モ付イテ居ル、金具モ付イテ居ル、又内側ニ皮モ付イテ居ルト云フノデ、皮ノ組合ニ入ル、「リボン」ノ組合ニ入ル、金具ガアレバ金具ノ組合ニ入ル、而モ其ノ金具ガ眞鍮ダツタラ眞鍮ノ組合ニ、鐵ヲ使ツテ居レバ鐵ノ方ノ組合ニ入ラナケレバイケナイト云ツタヤウナコトガ、今日行ハレテ居ルヤウニ聞イテ居リマス、私等ノ著テ居ル洋服ナドモ、洋服屋ニ話ヲ聞キマス、一著ノ三ツ揃ヒノ服ヲ調ベルト、材料ガ三十二以上ノ部分品ニ分レバ、表地ト裏地ト「ボクシ」ト三通リ位シカナイモノト思ハレマスガ、斯ウシタ簡單ノヤウナ商品マデガ、イザト云フ場合ニハ、三十二以上ノ部分品ニ分レルト云フコトニナ

ツテ來マス、大手筋ノ商品ハ兎モ角トシテ、雜貨ノ問題ニ入りマシタナラバ、到底私等ガ名前ヲ聞イテ材料ヲ一々言ハレデモ、ビツクリスルダケデアツテ、何デ其ノヤウニ細カク割ル必要ガアルカト思フ程、或ル場合ニ於テハ疑ノ念ヲ持ツノデアリマスガ、商工省トシテハ、ソレ程細カク割ラナケレバナラヌカ、今長官ハ其ノ點モ考慮シテ居ルト言ハレルケレドモ、輸出業者ハ何モ部分品デ帽子ヲ賣ツテ居ルノデハナイノデ、帽子ハ帽子トシテ賣ルノデスカラ、製品ニ依ル所ノ組合ノヤウナモノヲ作り、サウシテ其ノ組合ノ物資ノ配給ハ、其ノ組合ノ商品ニ當然必要ナモノハ、一ツ／＼ノ原料ノ組合ニ入ラナクモヤツテ行ケルヤウナ組織ガ出來ナイモノカドウカ、此ノ點私ハ素人デ分リマセヌノデ、一ツ長官ノ御説明ヲ願ヒマス

○小島政府委員 御尤モ御話デアリマシテ、雜貨ノ輸出品ニ付キマシテハ、製造ト輸出ノ關係ガ極メテ密接ナ事情ニアリマスノデ、此ノ雜貨ノ輸出ニ關聯シマシテ、自然是等ノ製造ニ必要ナ各種ノ原料等ノ問題ガアリマス、ソレ等ノ關係ニ於キマシテ、色々從來アリマスル工業組合、輸出組合等ノ制度ノ上ニ於テ、複雑ナ事情ガ生ジテ居ルノデアリマス、是ハ御話ノ通り、業界ノ實情ニ副ハザル點ガアラウト云フ風ニ、吾モ考ヘテ居リマシテ、只今御指摘ニナリマシタヤウニ、或ハ入會金ノ問題、或ハ其ノ組合組織ニ當リマシテ、業種ノ見方ト云フヤウナ點ニ付テモ、十分研究致シマシテ、出來得ル限り御趣旨ニ副フヤウニ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○高岡委員 私ハ誰ニ頼マレタ者デモナク、

能クサウ云フコトヲ耳ニスルノデ一寸御尋シタノデスガ、大分世間デハ此ノ問題ガウルサイト言ヒマスカ、色々複雑性ガアルヤウデアリマスシ、小サナ業者ガ困ツテ居ルコトヲ聞キマスノデ、長官ハ十分其ノ點ニ付テ對策ヲ講ジテ、實際ニ於テ小サナ業者ガ困ラナイヤウニ、一ツ此ノ際整理ト言ヒマスカ、改革ト言ヒマスカ、御配慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ次ハ此ノ前モ御話ガアリマシタガ、輸出毛織物ノ取締ニ付キマシテ、色々上、中、下ト品質ノ差別ヲ付ケテ検査ヲシ、取締ルト云フコトヲ御説明ニナリマシタガ、其ノ不合格品ト云フモノノ處理ハ一體ドウナルノカ、此ノ點ヲ御説明願ヒタイト思ヒマス、ト言ヒマスノハ、是ハ全然物ガ違ヒマスシ、又日本内地ト云フヨリモ滿洲ノ話デ、洵ニ飛離レテ例ヲ申上ゲルノハ一寸適當カモ知レマセスケレドモ、ココニ餘リニモ大キナ差ガアリマスノデ、一例トシテ滿洲ニ於ケル問題ヲ取上ゲマス、ト言ヒマスノハ、御承知ノヤウニ滿洲デモ——日本デモ作ツテ居リマスガ、大キナ會社デ鐵筋ヲ作ツテ居リマス、所ガ此ノ鐵筋ハ其ノ規格ガチヤント決ツテ居リマシテ、其ノ規格ニ副ハナイモノハ、ドン／＼不合格品トシテ別ネルノデアリマス、所ガ其ノ規格品ハ、モウ出來ル前カラチヤント使フ場所ガ決ツテ居リマシテ、愈々製品ニナリマス、ソレガ陸軍ノ前線部隊ダトカ、或ハ後方部隊ダトカ、或ハ諸官廳ト云フヤウニ、一、二、三、四ノ順位ニ依ツテ、ソレゾレ急ヲ要スルモノカラ順次配給サレテ行キマスガ、何シロ斯ウシタヤウナ場合デアリマスカラ、物資ガ不足デス、到底民間ノ建築用材トシテハ、鐵筋ナドハ廻リツコナ

イ、斯ウ云フ點カラ考ヘテ、其ノ鋼鐵會社ハ、實ハ規格品ヲ作ルコトハ、一向面倒デナイノダケレドモ、ワザト多少一尺程長クシタリ短クシタリ、色々ニ小細工ヲ弄シテ、規格品ノ所謂不合格品ヲ盛ニ作ル、サウシテ検査官ノ前デハ叱ラレテ、オ前コンナ不合格品ヲ出シテハイカスデヤナイカト云フコトデ、叱ラレレ、叱ラレレノハ實ハ初メカラ覺悟ノ上ナンデアリマス、サウヤツテ不合格品トシテ別ネラレト——合格シタ方ハ兎ニ角ハ使ハレレ、而モ公定價格トシテ二百二十圓デチヤント金ハ受取ルケレドモ、其ノ會社ノ巧味ト云フモノハ、實ハソレデナクテ、不合格品トシテ別ネラレタモノハ、之ヲ裏庭ノ方ニ山ト積ンデ置ク、是ガ今闇相場デ賣レテ居ル、規格品ハ二百二十圓ト決ツテ居ルサウデスガ、工場ノ裏ノ方ニ積マレタ不合格品ハ、貳千二百圓デドン／＼賣レテ行クノガ、今日滿洲ニ於ケル現状デアリ、事實デアリマス、然ラバ其ノ數ガドレ程アルカト云フヤウナコトヲ言ヒマス、物動計畫ニモ障ツテ參リマセウカラ、詳シイコトハ言ヒマセスケレドモ、滿洲ナドデハ、一寸吾々ガ東京ニ居テハ想像ガ付カナイ、或ハ東京デモ其ノ位ノコトハヤツテ居ルカモ知レマセスケレドモ、大分其ノ裏道ヲ潛ル者ガアルヤウニ私ハ聞イテ居ルノデアリマス、日本内地デモ毛織物ガ潤澤ナラ兎モ角モ、最近ハモウ毛織物ト云フモノガ、毛絲ガナクナツタトカ、洋服地ガナイトカ云フヤウナ、色々ナコトヲ言ハレテ居リマス今日デアリマスカラ、私ハ此ノ取締ト云フモノガ嚴重ト云ヒマス、其ノ間非常ニ微妙ナ御考ヲ御持チニナラナイト、商賣人トスレバ、海外ニ賣レヨウト、

賣レマイト、何處ヘ賣レテモ儲カリサヘスレバ宜イノデ、輸出品ノ不合格品ト云フモノヲウント作ツテ、サウシテ内地需要ノウント儲ケニナル所ヘ、賣込ムト云フヤウナ結果ガ生ジハシナイカト云フコトヲ俱レルノデアリマス、オ前ソナコトヲ心配シナクテモ大丈夫ト仰シヤレバ、ソレデ此ノ質問ハ終リマスガ、サウ云フコトガ唯私ノ想像デナクシテ、現ニ或ルモノニ依ツテハ現實ノ事實トシテアルノデアリマスカラ、一ツ其ノ點ハ政府トシテハドノヤウニ取締レルモノデスカ、キツト長官ニハ名案ガオアリガラウト思ヒマスガ、其ノ點ヲ一ツ御説明ヲ願ヒマス

○小島政府委員 御尤モナ御尋デアリマシテ、此ノ不合格品ノ處理ニ付テハ、本法運用ノ上ニ於テ十分注意ヲセネバナラスト私共考ヘテ居リマス、原則ト致シマシテハ、不合格品ニ相當スルモノ、之ヲ海外ニ出シマシタ場合ニ、我國ノ當該商品並ニ一般輸出品ノ聲價ヲ阻得スル惧アリト認メマスモノハ、是ガ輸出ハ禁止セラレルノデアリマス、併シナガラ其ノ用途デアリマス、トカ、或ハ實際ニ之ヲ仕向ケラレマス需要地等ノ關係カラ、是ガ輸出ヲ認ムルコトニ依ツテ、格別國產品ノ聲價ヲ害スル虞ガナイト認メマス場合ニ於テハ、許可ニ依リマシテ、之ヲ輸出ナサシムルト云フコトモ考ヘテ居ル譯デアリマス、併シナガラ今日我國ニ於キマシテ、毛織物ノ製造並ニ販賣ニ於テ、強化セラレマシタル統制ヲ實施ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、是等ノ需給關係、乃至取引事情ノ窮迫シテ居ル事柄等々併セ考ヘマシテ、此ノ不合格品ヲドノ程度マデ認メルカ、或ハ此ノ不合格品ヲ如何ニ處置スルカト云フコトハ、十分考ヘネバナラスト思ヒマス、先ヅ第一ニ私共ト致シマシテハ、我國ノ毛織物ノ企業ノ組織ガ不備デアリ、設備モ十分デアルト云フ趣旨カラ、善意ノ不合格品ガ出テ參リマスモノニ付キマシテハ、十分検査判定ニ依リマシテ當業者ニ或ル指示ヲ與ヘ、指導ヲ致シマシテ、斯様ナ製品ガ——不合格品ガ出ナイヤウニ、未然ニ防止スルヤウ努メテ居ル譯デアリマスガ、從來ノ實績等カラ見マシテ、ソレガ不當ナ不合格品ガ多クナルト云フヤウナ工場ニ付テハ、十分其ノ作業方法ニ付テモ監督ヲセネバナラスト思フノデアリマス、而シテ左様ナ監督ヲ致スト同時ニ、現在出マスル不合格品ノ處分ニ付キマシテハ、特ニ十分監督ヲ致ス組織ヲ考ヘテ居リマス、是ガ販賣價格デアリマス、トカ、其ノ處分ノ道筋デアリマス、トカ云フコトニ付テハ、十分取締ヲ致シマシテ、惡意ヲ以テ不合格品ヲ製造致シマシテ、之ヲ或ハ内地ヘ流スト云フコトニ依ツテ、巨利ヲ博セントスル者ノナイヤウニ、是ヲ取締ル必要ガアラウト存ジマシテ、ソレ等ノ方法ニ付テモ、十分考ヘテ居ル次第デアリマス

○高岡委員 私ガ質問致シマスノハ、此ノ前ノ當委員會ニ於テ、松田委員ガ御尋ニナツタコトト、觀方ヲ反對ニ見テ居ルモノデスカラ……デアリマスカラ、今モ色々仰シヤイマスガ、私ハ不合格品ガ出タ場合、又澤山出ルヤウナ話デスカラ、豫メ監督官廳トシテ人ヲ派シテ、其ノ工場ガ本當ニ機械ガ惡イノカ、人ガ惡イノカト云フコトヲ、調査監督ナサル必要ガアルト思ヒマス、勿論ソレハ必要デスガ、愈々不合格品ガ出テ來マシタ場合ハ、此ノ不合格品ヲ其ノ人

ガ自分ノ手販賣ノ出来ナイヤウナ仕組ヲ御考ニナツタラ、ドウカト云フ考ヘヲ持ツテ居リマス、例ヘテ言ヒマス、不合格デスカラ、ドウセ合格品ヨリモ値ガ安イ、

ダカラ政府ガ安値買取ル——ト言ツテハ語弊ガアリマスケレドモ、又政府ノ息ノ掛ツタト云フト、言葉ガ悪イカモ知レマセスガ、輸出組合ト云ヒマス、何カノ公ニ認メラレタ組合ヲ、製造業者ノ個人ノ手カラ離シテシマツテ、サウシタ公ノモノニ依ツテ内地ヘ流スナリ、乃至ハ其ノ他ノ處分モアリマセウガ、不合格品ノ處分方法ト云フモノハ、一切ソレヲ作ツタ製造業者ノ手カラ離シテ、他ノ所謂公ニ認メラレタ組合、乃至ハ其ノ他ノ適當ナモノニ依ツテ、其ノ販賣ノ方ヲヤラセル、斯ウ云フコトニナリマシテ、

不合格品ヲ作ツテモ意味ハナイト云フコトニナレバ、却テ損ヲスルヤウナコトハシナイデ、監督サレルマデモナク、自ラ眞面目ニ立派ナ合格品ヲ作ルト云フ頭ニ、變ツテ行クノデハナイカト云フヤウナ氣ガスルノデアリマスガ、サウシタ御考ガオアリカドウカ、是ハドウモ思付キノヤウナ話ヲ申上ゲテ、甚ダ失禮デアリマスケレドモ、私ハ能ク考ヘテ見ルト、ソレモ一ツノ方法デナイカト云フコトヲ先日來考ヘテ居リマス、其ノ點ヲ一ツ御伺致シマス

○小島政府委員 不合格品ノ取締ニ付キマシテハ、只今申上ゲタヤウナ考ヲ以テ、本法ヲ運用シテ参リタイト思フノデアリマス、其ノ不合格品ノ取締方法ト致シマシテ、不合格品ガ出タ場合ニ、何等カ之ヲ處分スル機關ヲ設ケル必要ガアルノデハナカラウカト云フ御話ハ、洵ニ御尤モト存ジマス、政府ノ認メル組合、或ハ何等カノ適當ナル機

關ヲ以テ、ソレニ扱ハシムルト云フヤウナコトモ、一ツノ適切ナル方法デアラウト考ヘル次第デアリマス、私共モ何等カサウ云フ風ナ組織ヲ、是非作ル考デアリマス

○高岡委員 斷片的ニ御尋シテ相濟ミマセヌガ、次ニ私ハ去年ノ阿都内閣時代デアリマシタガ、貿易省問題ガ大分喧シクテ、其ノ爲ニ一時政治モ停滯シタヤウナ氣ガシタノデアリマス、此ノ貿易省ノ問題ハ、一先ゾ白紙還元ニナリマシタガ、アノ事實ト云フモノハ、決シテ私ハ消エタモノデナイト思ヒマス、ト言ヒマスノハ、是ハ世界中ニ於ケル總テノモノヲ批評スルノデハアリマセヌガ、私ノ知ツテ居リマス範圍内ニ於テハ、ドウモ貿易斡旋所ト云ヒマス、サウシタヤウナ商工省ノ海外ニ於ケル機關ハ、外務省ノ海外ニ於ケル總領事館乃至ハ領事館トノ間ニ、多少對立ト云ヒマス、ソコニピツタリ行カナイモノガアルノデハナイカト云フ氣ガ致シマス、私ハ外務省ノ御役人ヲ彼此レ惡口ヲ言フノデヤアリマセヌケレドモ、日本ノ外務省ノ御役人ハ帝大ヲ出ラレテ、外交官ノ試験ヲ受ケラレテ、而モ醜男デハナクシテ、卵ニ目鼻ヲ付ケタヤウナ立派ナ人デアツテ頭ガ良イ、而モ御本人カ奥サンノ家ハ金持デナケレバサラスト云フ、大分色々條件ガアルヤウニ聞イテ居リマスガ、サウシタ立派ナ人デスカラ、ドウモ海外ヘ行ツテ、總領事乃至ハ領事ト云フ人ニ、貿易ノ第一線ニ立ツテ仕事ヲシテ下サイト云ウデモ、實ハ是ハ無理デハナイカト云フヤウナ氣ガ致シマス、中ニハ面白イ人モアリマスガ、ソレハ特別ノ場合デセウケレドモ、隨分變ツタ總領事モ領事モ居ラレルヤウデアリマス、今ハ其ノ國家ガナク

ナリマシタガ、昔アリマシタ「チエッコスロバキヤ」ノ印度ノ「カルカッタ」ニ居リマシタ領事ノ如キハ、私ハ常ニ感心シテ居ツタノデアリマス、此ノ者ハドンナコトヲヤツテ居タカト云フト、當時日本カラ「セルロイド」ノ腕輪ガ盛ニ行ツテ居リマシタガ、其ノ賣行ノ盛ナコトヲ見マシタ、「チエッコ」ノ領事ハ、印度人ノ前デ日本製ノ「セルロイド」ノ腕輪ヲ腕ニ嵌メテ、片手デ「マッヂ」ヲ擦ツテ腕輪ニ點火サセ、此ノヤウニシテ日本商品ノ「セルロイド」ノ腕輪ハ火傷ヲスルデハナイカ、非常ニ危險デハナイカ、所ガ俺ノ方ノ國デ造ル「チエッコスロバキヤ」製ノ此ノ腕輪ハ、硝子デ出来テ居ル、而モ此ノ硝子ハ毀レ易イヤウニ見エルガ、實ハ毀レナイノダト言ツテ、板ノ上デコツコツ音ヲ立テテ、ソレデモ毀レナイデハナイカト言ツテ見セル、而モ日本ノ「セルロイド」ノ色合ヨリモ、此ノ硝子ノ色合ト云フモノガ、ドレ程綺麗カ分ラヌデハナイカト言ツテ、兎ニ角領事自ラ其ノ腕ヲ燒イテマデ、熱心ニ此ノ商品ノ販路獲得ト云フカ、擴張ヲヤツテ居リマシタ、又當時獨逸カラ來テ居リマシタ領事ノ連中ハ「カルカッタ」カラ川向フ「ハウラー」ト云フ所ヘ向ツテ、大キナ橋ガ架ツテ居リマスガ、其ノ橋ノ上ニ立ツテ、裸デ歩ク印度人ノ足ヲ片端カラ丁度靴屋サンガ注文ヲ取ルヤウニ、足ノ大キサカラ、甲ノ高サカラ、色々ナモノヲ調査シタコトガアリマス、サウシテ一體印度人ノ足ト云フモノハ、平均是ダケノ大キサデ、此ノ文數、此ノ幅デ、甲ノ高サハ斯ウダト云ツタヤウナ、色々ナ統計ト云フカ、歸一スル所ヲ見出シテ、サウシテ革靴ノ既製品ヲ、ドン／＼印度ニ送ツテ

來ルト云フヤウナコトガアツタノデスガ、サウシタ泥ダラケノ印度人ノ足ヲ一々日本ノ金持ノ坊チヤンデアル外務省ノ御役人ニ調ベロト言ツテモ、連モ調ベラレルモノデモナシ、腕ヲ燒イテ御覽ナサイト言ツテモ、燒クコトハ出来ナイ、私ハ外務省ノ總領事乃至ハ領事ノ惡口ヲ言フノデハアリマセヌガ、是ハ育チガ違フ、ソコニ行キマスト商賣ニ熱心ナ人ハ、モウ少々其ノ邊汗ヲ出サウト、又汚イコトヲシマセウト、所謂慾ト二ツデ行クノデスカラ、其ノ點ハモツト私ハ積極的ニ行クノデハナイカト思フ、御承知ノヤウニ大キナ所ノ代表者ガ、海外ニ觀察ニ行カレマスノハ、ホンノ才座ナリノ場合ガ多イノデスケレドモ、諸個人商店カラ小僧サンガ一通リ見テ來テ、商賣ガ旨ク行ケバオ前ニ支店ヲ出サセルトカ、店ノ暖簾ヲ分ケテヤルト云フヤウナ、サウ云フ小サナ店ニナリマス、ソナナ店カラ來マシタ小僧サンノ熱心サト云フモノハ、實ニ驚クベキモノガアリマス、是ニハ色々ナ成功美談モアルノデアリマスケレドモ、サウシタコトハ申上ゲマセヌガ、慾ト二ツニ絡メバ、人間ト云フモノハ、相當ノコトヲ爲シ得ルノデアリマス、斯ウ云フコトガ、私ハ貿易省問題ノ根本ニヤハリアルト思フノデアリマス、私ハ貿易省問題ヲ此處デ彼此レ申スノデハアリマセヌガ、現在アルモノヲ、其ノ儘活カシテ行クト云フコトヲ基準トシテ私ガ申上ゲマス、今日各地ニアル日本ノ總領事館乃至領事館ト、海外ニ於ケル貿易斡旋所ハ、一ツハ外務省、一ツハ商工省ノ管轄ト云フカ延長デアリマス、此ノ二ツノ機關ガ現地ニ於テドンナコトヲヤツテ居ルカト云フコトハ御尋シマセヌガ、相當御考ニ

ナラナケレバナラヌ問題ダと思ヒマス、一ツノ案トシテハ、貿易幹旋所ノ事務所ト、領事館ノ事務所ト云ヒマス、サウ云フモノヲ一ツニスルナリ、乃至ハ同ジ建物ノ中ニ、ドウセ一階トカ二階トカ「フラット」ヲ借りテヤツテ居ルノデアリマスカラ、同ジ建物ニ置クヤウニスルナリ、何トカ其處ニ、少クトモ貿易幹旋所ト、領事館乃至總領事館ト、同ジ場所ニ置クト云フヤウナ御考ガオアリカドウカ、又サウ云フ場合ニハ、貿易幹旋所トシテハ、ドウ云フ迷惑ト言ヒマセウカ、不都合ナ點ガアルカ、外務省トシテハ、サウ云フ場合ニドノ程度ノ不便ヲ感ゼラレルカト云フコトヲ、兩省ノ御當局カラ別々ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○小島政府委員 貿易幹旋所ノ海外ニ於ケル活動、竝ニ領事館等トノ關聯ニ付テ御話ガゴザイマシタガ、私共ト致シマシテモ、此ノ貿易幹旋所ガ海外ニ於テ、十分其ノ機能ヲ發揮致シマスル爲ニハ、其ノ地ニ於ケル領事館等ト十分緊密ナル連絡ヲ取リマシテ、其ノ機關ノ實績ヲ擧ゲルヤウニ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○山本政府委員 外務省トシテモ現地ニ於ケル外務ノ機關ト他ノ機關ト連絡ヲ能ク致シマシテ、是等ノ機關ガ一體不可分トナツテ、我が貿易ノ増進ニ資スルト云フコトハ、心カラ之ヲ念願致シテ居ル次第デアリマス、只今御示シニナリマシタ如ク、從來多少此ノ間ノ連絡ガ惡イトカ、或ハ場所ニ依ツテハ、其ノ間ノ意思ノ疏通ヲ缺クト云フヤウナコトハアリマシタガ、是ハ必ズシモ全部ヲ通ジテト云フ譯デアリマセヌ、場所ニ依ツテハ非常ニ能ク連絡ガ付イテ、相扶ケテ日本ノ經濟發展ニ寄與シテ居ル例モ

非常ニ多イノデアリマス、唯新ニ出來タ機關デアリ、或ハ其ノ土地ノ在留民等ノ關係カラ、直チニ巧ク行カナカウタト云フヤウナ事例ガ多少傳ハリマシテ、サウ云フヤウナコトガ世ノ中ニ觸レ廻サレテ居ルト云フコトモアリマス、何レニ致シマシテモ、ソレ等ノ缺點ハ、從來外務省トシテモ關係省ト十分連絡致シマシテ、其ノ運営ヲ良クシ、且ツ我が貿易ノ増進ニ少シデモ裨益スルヤウナ方法ナリ、組織ニ向ハシメタイト思ヒマシテ、實ハ目下貿易局ノ方トモ、内々御相談ヲ申上ゲテ居ルト云フノガ實情デアリマス、唯只今御話ニナリマシタ如ク、事務所ゾ一ツニシタ場合ニ、ドウ云フヤウナ弊害ガアルカ、或ハドウ云フヤウナ打撃ガアルカト云フ點ニ付テハ、根本ノ考カラ申シマスレバ、事務所モ一ツニスルト云フコト、即チ兩方ノ間ニ少シノ蟠リモナク、又最モ連絡ニ便利ナ方法ニ於テ事務所ヲ持つト云フコトガ、適當デアルトハ存ジテ居リマスガ、唯一方ニ於キシテ、領事館ハ一種ノ特權モ持つテ居リマスシ、國ノ制度ニ依リマシテハ、サウ云フモノト民間ノ機關トガ、同ジ所ニ入り込シテ仕事スルト云フヤウナコトハ、機密ノ保持或ハ其ノ他ノ點カラ申シマシテ、其ノ在留國ノ法制等ニ於テ、必ズシモ斯ノ如キコトハ許サレナイト云フヤウナ國モアリマス、併シ是等ノ土地ノ實情ガ許ス限リニ於テハ、少クトモ事務所ゾ一ツニスルト云フマデニ、具體的ニハ申上ゲマセヌガ、殆ド同ジ人ガ同ジ所デ仕事サシテ行ク、又行ケルヤウナ組織ナリ、考ヘ方ニ進ンデ行キタイト云フヤウニ、私ハ考ヘテ居ルノデアリマス

○高岡委員 私が今御尋シタノハ、喋ルコトガ下手ナモノデスカラ、御分リニナラナカウタカモ知レマセヌガ、同ジ建物ノ所ヘ事務所ト云フノハ、サウ云フ部屋トカ机ノ場所ヲ、彼此レ申シテ居ルノデハナク、精神的ト云ヒマス、心ノ方カラ言ウテ、サウ云フコトガ必要デハナイカト云フ氣ガスルノデアリマスガ、實際問題トシテ此ノ際モウ一ツ御尋シタイコトハ、面倒ダト仰シヤレバソレマデスガ、是モ外務省通商局ト商工省ノ貿易局トノ話合デ出來ルノデハナイカト思ヒマスガ、例ヘテ云ヒマス、ト「カウンタリー・サンプル」ノ蒐集ヲ依頼サレタリ、乃至ハ市場ノ調査、商人ノ信用調査、斯ウ云フヤウナコトヲ能ク兩省ニ於テ引受ケルノデアリマスガ、サウ云フモノヲ一ツニ纏メルコトハ出來ナイモノデアラウカト云フ點ヲ御伺致シマス、ト言ヒマスノハ、人ニ依ルト外務省ノ方ヘ頼ミニ行ク、サウスルト外務省ノ方ハ、直グ領事館乃至ハ總領事館ノ方ヘ手紙ヲ以テ、斯ウ「云フ」サンプル」ヲ斯ウ云フ人ガ買取リタイト云フコトヲ言ツテ居ルガ、金ハ受取ツタカラ直グ買ツテ送ツテ呉レト言ツテヤル、又一方ノ方ハ商工省ヘ行ツテ、貿易局デ斯ウ云フ「サンプル」ヲ買ツテ呉レナイカト云フヤウナコトヲ頼ミニ行クト、商工省ハ貿易幹旋所ト今デハ貿易中央會ガアルカラ、其ノ方ヘ仰シヤルカモ知リマセヌガ、貿易中央會ノナイ場合ニハ、直グ現地ノ出先ノ幹旋所ノ方ヘ手紙ト一緒ニ命今ヲ發スル、サウシマス、ソレガ別々ニ半年モ遅レテ來レバ問題モナイノデスガ、偶然ニモ其ノ人ガ質ガ惡イト言ヘバ惡イカモ知レナイガ、石橋ヲ叩イテ渡ルカノヤウナ氣持モ致シマスガ、同ジ人ガ外務省ヘモ商工省ヘモ同ジヤウニ

頼ミニ行クノガアリマス、サウスルト外務省ノ方デハ一向御存ジナイノデ、自分ノ所ヘダケ頼ミニ來タノダト思ツテ、直グ領事館ノ方ヘ手紙デヤレルト、商工省ノ方モ亦自分ノ方ダケ頼ミニ來タノダト云フヤウナ考ヘ方デ、是モ亦貿易幹旋所ノ方ヘ言ツテヤル、サウスルト今度ハ出先ノ市場ヘ行ツテ何カ「サンプル」ヲ買フ時ニナルト、商工省ノ者、所謂貿易幹旋所ノ者ト、領事館ノ者トガバツタリ出會フ、一體オ前何シニ來タノダト云フヤウナコトデ、其ノ時人ニ依ツテハ、實ニ協力ヲシテ非常ニ良イ「サンプル」ガ買ハレル場合ガアリマスガ、又是ハ實際人ノ問題デアリマスガ、普段「ゴルフ」デ負ケタトカ、「デニス」デ負ケタトカ、又昨夜麻雀ヲシテ負ケタト云フノデ、多少二人ノ間ガ仲ガ惡イノガ偶然打突カルト、今度ハ中傷シ合ツテ、トンデモナイ結果ガ生レルト云フコトハ、日本内地デスト、ソナコトハ君ナイヨト言ヒマスクレドモ、何シロ海外デハ、私生活マデガ殆ド共同生活ノヤウデ、モウ會社カラ歸レバ日本「クラブ」ニ夜マデ居ルトカ、夕飯モ舍宅食ヒハシマスガ、アツチコツチオ五ニ食ヒ歩イテ居ルト云フヤウナ譯デ、私生活マデガ日本内地ノ生活トハ遠ツテ居ル、非常ニ連絡ガ宜イト言ヘバソレマデスガ、私生活ガ日本内地ノヤウニ、家ヘ歸ツテシマヘバ、友達ガ訪ネテ來レバ兎モ角、殆ド會社ノ人ニモ會ハナイ、家ヘ歸レバ細君ト子供ダケデ夕飯ヲ食ベテ、夜新聞ヲ見テ寢ルト云フヤウナ生活トハ違ヒマス、私生活ガ一日中ソコマデ延長サレテ居リマスノデ、サウ云フ感情問題マデガ事務ノ上ニ現ハレテハイケナイノデスガ、ソレガ現ハレテ來ル場合ガ

多イノデアリマス、日本内地デスト、社長ニ幾ラ叱ラレテモ、局長ニ如何ニ叱ラレテモ、家へ歸ツテ子供ノ顔デモ見レバ又氣分ガ變ツテ、翌ル日出勤スルケレドモ、オフイスニ居テモ、家へ歸ツテモ、會社デ叱ラレタ人ト一緒ニ居ナケレバナラヌト云フ譯デ、海外ニ居ルノハ日本内地ニ居ルノトハ違フ、ソレデヨク市場デ同ジ品物ヲ睨ミツコシナガラ、買ハナケレバナラヌト云フヤウナ問題ガ起キルノデアリマス、サウ云フヤウナコトハ、カウンタ・サンブルヲ買フダケデナク、調査ニシマシテモ競争スル、今度ハコツチガ先廻リシテヤラウト云フヤウニ手柄ヲ競争スル、斯ウ云フコトハ宇治川ノ先陣爭カラ日本ニアツタト言ヘバソレマデスガ、ドウモサウシタ爭ガ多クアルヤウニ私ハ思フノデスガ、一ツ外務省ノ通商局ト商工省ノ貿易局ト云フモノハ、貿易省ノ問題ハオ忘レニナツタトシテモ、實際問題トシテハ、兩方ノ命令系統ト云ヒマス

カ、通達系統ト云ヒマス、サウシタモノヲ一ツニナサル方ガ、都合ガ好イノカ悪イノカト云フコトヲ先ヅ御伺シマス

○小島政府委員 天下ノ内外ノ情勢カラ致シマシテ、貿易ノ振興ヲ計畫的ニ實施スル上ニ於テ、海外市場ノ調査トカ、信用ノ調査トカ、或ハ見本品ノ蒐集デアルトカ云フヤウナ事柄ニ付テ、十分事務ヲ圓滑ニシテ參ルコトハ、極メテ大切ナコト考ヘテ居リマス、之ニ付キマシテハ將來益、關係省、殊ニ外務省通商局トノ間ニ、緊密ナル連絡ヲ執ツテ參ルコトガ必要デアルト考ヘテ、折角努力致シツアルヤウナ次第デアリマス、貿易幹旋所等ニ於キマシテ、是等ノ調査等ヲ致ス場合ニ於テモ、能ク在外機關ト

十分連絡ヲ執リマシテ、其ノ間ニ齟齬ノ起ラスヤウニ、又同ジヤウナ調査ガ、同ジ市場ニ於テ重複シテ爲サレコトガナイヤウニ今後トモ外務省通商局ト十分連絡ヲ執リマシテ、善處致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○高岡委員 今長官ガ、將來外務省ノ通商局ト商工省ノ貿易局ガ、緊密ナル提携連絡ヲ執ツテ行クト仰シヤイマシタガ、例ヘバ市場ノ調査、商人ノ調査、乃至ハ「カウンタ・サンブル」ノ購入方ト云ツタヤウナ問題ハ、ドツチガサウ云フ申込ヲ受ケテモ、サウシタ書類ノ控ヲ取ツテ「オリヂナル」ハ兎モ角トシテ、ソレヲお互ニ交換サレバ、先程私ガ申上ゲタヤウニ、或ル一人ガ兩方ヘ頼ンダヤウナ場合ニモ、出先マデ、高イ郵便料ヲ拂ハズニ、三錢切手乃至四錢切手一枚デ、霞ケ關ト築地トノ間デ解決ガ付クヤウナ氣ガスルノデアリマス、小サナコトヲ申上ゲマスケレドモ、海外ニ於テハ、サウ云フコトガ兎角感情問題ニマデ參リマスカラ、面倒ト云ヘバ面倒デスケレドモ、役人ヲ少シ増セバ宜イノデスカラ、其ノヤウニナサツタ方ガ宜クハナイカ、率直ニ私ノ氣持ヲ申上ゲテ置キマス、ソレカラ「カウンタ・サンブル」ノ問題デスガ、是ハ中々馬鹿ニナラナイ重要要素デアリマス、儲テ之ヲ買フノニドウスルカト云ヒマス、今日ノ海外ニ於ケル貿易幹旋所ノ活動ト云ヒマシテモ、ソレハ日本ノ山村ノ役場ナドモ、豫算ハ幾ラモナイノニ、世界中ヲ鵜呑ニシナクテハナラヌ程ノ仕事ヲサセラレテ居リマスガ、海外ノ貿易幹旋所ノ仕事モ荷ガ重過ギハシナイカ、私ガ先年參リマシタ時モ私ハソレ等ノ人ニ、日本ノ内地ノ、殊ニ農

村ノ役場ナドヘ行ツタラ大變ナモノダカラ、ソナニ愚圖々々言フモノデハナイト申シマシタケレドモ、本人ハドウモ月給ガ少イトカ、日本ナラ五十錢デ活動モ見ラレルガ、此處デハサウハ行カナイト云フヤウナ、色色ナ泣キ言フ盛ニ竝ベテ居リマシタ、私ガ話ヲ聽イテ公平ニ考ヘテ見ルト、日本内地ト同率ニ考ヘル譯ニモ行カズ、是ハ一ツ考ヘ直サナクテハイケナイノデハナイカト云フ氣ガシタノデアリマスガ、例ヘバ貿易幹旋所ノ仕事ハ、手ヲ伸シ切ツタノデハ、最早ソレ以上ノ動キガ取レナイ、拳骨ニシテモ手ヲ伸シ切ツテノ拳骨ハ少シモ恐シサガナイ、拳骨ヲ握ツテ自分ノ體內ニ力ヲ持ツタノガ危ナイ、伸シ切ツテハ活動ガ出來ナイノデス、幹旋所ノ仕事モ、モウ少シ金ヲ潤澤ニスルカ、乃至ハ金ガ旨ク行カナケレバ、仕事ヲモット小サクスル必要ガアル、サウシテ物ノ調査ニシテモ何ニシテモ、重點主義デ行ツタラドウカ、商品ニシテモ見本ニメルト云ツタヤウニ、何カ頼ムニモ重點主義デ行カレタ方ガ、機能ガ發揮出來ルノデハナイカ、現在ハ爲替ノ關係デ、千圓送ツテモ僅カナ金ニシカナリマセヌガ、其ノ少イ金デ世界各國ノ商品ヲ買ヘト云フヤウナコトヲ言フモノデスカラ、結局十錢「デパート」ヘデモ行カナケレバ集ラナイシ、又其處ヘ行ケバ一番簡單デ宜イト云フヤウナコトニナルノデ、モット實質ノアルト云ヒマス、カ、カウンタ・サンブルヲ買フ場合ニ、モット頭ヲ働カセルヤウナ仕組ニシテ、一ツナサル必要ガナイカト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、ソレト同時ニサウシタ競争見本ノ購入バカリデナク、一切ノ仕事ガ所

謂臨機應變ニ、急ニ應ジ得ル程ニ荷ヲ輕クシテ、所謂駿馬ト雖モ荷ヲ重クスレバ走ラナイノデスカラ、況シテヤ駿馬ナラザル今日ノ海外貿易幹旋所ノ人達ハ、待遇モ惡イセイガアルデセウガ、餘リ良イ人ガ行ツテ居ナイヤウニ思フ、大分頭ガ古イヤウナ氣ガシマスガ、其ノ人ニ荷ヲ重クスレバ益、驚馬トナリ、何トカニナツテシマフデセウ此ノ際荷ヲ輕クシテ相當走レルヤウニ、活動範圍ト申シマス、ドウモ商工省カラ出タリ乃至ハ貿易中央會カラ行クアノ書類ヲ見デミマス、嚴メシイ文句ガ澤山書イテアルノデ、ソレニ一々答ヘルダケデ、日ガ暮レルヤウニナツテ居ルヤウデスガ、其ノ點モウ少シ自由ニ働ケルヤウニ、一ツ御配慮ト言フカ、御考ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレト同時ニ總領事、領事ノ方デスガ、ドウモ總領事、領事ト云ヒマシテモ、今日ハソナニ商賣人ノ話相手バカリニナツテ居レマセヌ、居留民ノ保護ダケデナクシテ、或ハ南方亞細亞ニ於ケル者ハ、援將「ルート」ノ問題モ考ヘナケレバナラヌデセウ、色々外務大臣位ノ氣位デナケレバナラヌデセウガ、此ノ事變ガ一應片付イタ後ノ將來ノコトヲ云ヒマス、私ハ領事乃至總領事ト云フモノモ、餘程是ハ考ヘル必要ガアルノデハナイカト云フヤウナ氣ガ致シマス、ソレト同時ニ場所柄ニ依リマシテハ、所謂適材適所デ、政治專門ノヤウナ所ニ行クノハ、其ノ方ニ向キ、ソレカラ商賣專門ノ商賣專門ト云フト言葉ガ惡イデセウガ、サウシタ所ニハ、サウシタ向キノ人ヲヤルト云フ、人事行政上ニ於テ、相當緻密ニ御考ニナル必要ガ多分ニ私ハアルト思ヒマス、一向政治ノコトヲ知ラナイ人ガ、最モ政治

上重要性ノアル所ニ行ツテ居ラレタリ、又一向サウシタコトノ必要ナク、トテモ政治論ヲヤルヤウナ堂々タル、マアモウ少シシタラ外務大臣ニナルカト思ハレルヤウナ、堂々タル議論ヲ吐ク人ガ、一向政治的ニハ價值ノナイヤウナ、貿易ノコトダケ考ヘテ呉レバ宜イヤウナ場所ニ居リナガラ、政治上ノ卓見トカ、理論トカヲ仰シヤツテ居ルヤウナ場合モ大分アル、併シ此處ハ外務省ガ人材ヲ有効適切ニ使フ、所謂無駄ナク使フ意味ニ於テ、餘程御考ニナル必要ガアルト云フコトヲ痛感スルノデアリマス、是ハ私ガ口ニ言ツタカラト云ツテ、オ前ソナコトヲ言ツテモ、内容ハ皆ク行ツテ居ルト仰シヤルガ、内容モ皆ク行ツテ居リマセウガ、此ノ上更ニ一步ヲ進メラレコトヲ希望スル次第デアリマス、ドウモ時間ガアリマセヌカラ、十分御考慮ヲ願フコトニシテ、私ノ質問ヲ打切りマス、最後ニ、商工省ト名指シテ申上ゲル譯デハアリマセヌガ、ドウモ當節ハ商工省ト大藏省ガ、一番陳情團ガ多ク行ツテ居ルヤウデアリマス、私ハ陳情ニ行クト云フコトハ、考ヘヤウニ依ツテハ、非常ナ變革ガアツテ、各人ガ色々ドウシテモ分ラナイ、法律ヲ一々見タリ、官報ヲ一々見テ居ル譯ニ行カナイノデ、ドウ法律ガ變リ、ドウ世ノ中ガ變ツテ居ルノカ、ドウ政治ガ變ツテ居ルノカ、分ラナイ爲ニ行クノモ一ツハアリマスガ、一ツハ自分ガ何トカシテ生キテ行キタイト云フノニハ、助ケテ貰フ意味ニ於テ御願ニ行ク者モアルノデス、ソコデ商工省ノオ役人サンニハ、サウ云フ人ハナイト思ヒマスガ、課長乃至ハ課長以下ノ書記官ト云ヒマスガ、サウ云フ方デモ、俺ノ所ヘ何々會社ノ重役ガベコ

ペコ頭ヲ下ゲテ來タカラト云フヤウナ氣持デ、サモ、時代ノ寵兒ニナツタヤウニ御考ニナツテハ、大間違ヒデス、サウ云フト失敬デスケレドモ、オ役人サント云フカ、吾々モサウデスガ、國家カラ金ヲ貰ツテ生キテ居ルノデス、其ノ金ハ何カト云ヘバ、國民ノ税金デス、一體誰ノオ蔭デ飯ガ食ヘルノカト云フコトヲ能ク御考ニナレバ、アア横柄ナ態度ハ私ハ取レナイデヤナイカト云フ氣ガシマス、勿論最近ハ非常ニ宜クナツタト云フコトヲ聞イテ、私ハ安心シテ居リマスガ、私共能ク聞カサレルノハ、何省ノオ役人サンハ机上ニ足ヲ擧ゲテ、客ニ應ジシテ居ラレタト云フコトヲ聞クノデアリマス、大分色々ナ話ヲ聞キマスガ、ドウカイカラト思ツテ、下手ニモノヲ言ツテ居ルケレドモ、實ハ其ノ仰シヤツテ居ル言葉ヲジツト嚙ミシメレバ、偉イ警告ト云ヒマスガ、暗示ヲ受ケテ居ル場合ガアルノデスカラ、サウ横柄ナ態度ヲ執ラズニ、一ツ十分御考ニナツテ戴キタイ、會社ノ重役トモアラウ者ハ、相當モノヲ考ヘテ居ル、今日マデ成功シタ過去カラ云ツテモ、サウ無駄口ハ言ツテナイ等デスカラ、其ノ點ヲ十分ニ御考願ツテ、長官ハモウソナコトハアリマセヌガ、ドウカ一ツ省全體ノ人ニ向ツテ、モウ少シ氣持好ク國民ガ御話ヲシタリ、又御伺シタリ、御願ノ出來マスヤウニ願ヒタイ、斯ウシタ世ノ中デアリマス程、私ハ感情ト云フコトガ、大キナ役割割ト云ヒマスガ、部分ヲ占メテ居リマスノデ、其ノ點此ノ上

トモ、十分一ツ御留意アラシコトヲ切望致シマス、私ノ質問ハ此ノ程度デ終リタイト思ヒマス

○西田委員 此ノ検査ニ要スル經費ヲ一點御聽シタイ

○小島政府委員 輸出毛織物國營検査ニ要シマスル費用ハ、昭和十五年度ニ於キマシテハ八十八萬五千圓デゴザイマス、尤モ是ハ大體若干ノ營繕費ヲ含メマシタ事務費、事業費デゴザイマシテ、建物及ビ諸設備ハ、關係團體ヨリ寄附ヲ仰ギマスル豫定デゴザイマシテ、建物ハ約五十萬圓、諸設備費ガ約十二萬圓ノ見込デゴザイマス

○西田委員 ソレデ從前検査ヲヤツテ居ル所モアルノデアリマスガ、ソレハ大抵縣並ニ府デヤツテ居ルノデアリマスガ、其ノ方ノ關係ハドウ云フ風ニナリマスガ、御伺出來マスレバ願ヒマス

○小島政府委員 御承知ノ通り從來愛知縣及ビ大阪府ニ於キマシテハ、ソレハ毛織物ノ輸出検査ヲ致シテ居ツタノデアリマスガ、此ノ輸出検査ノ制度ハ、今後モ引續キ實施セラレル見込デアリマシテ、其ノ設備ハ從來通り利用サレルコトト考ヘマス、其ノ他ニ新ニ國營検査所ヲ作リマスル豫定デゴザイマス

○西田委員 ドウモ私ハ素人デスカラ——此ノ検査ノ内容デゴザイマスガ、是ハ品質デ御考ニナルノデアリマセウカ、或ハ何處何處向ト云フヤウナコトモ、検査ノ内容ニ入ルノデアリマスガ

○小島政府委員 検査ノ標準等ニ付キマシテハ、大體從來府縣ニ於テ實施致シテ居リマスヤウナ項目ニ付テ、検査ヲ致シテ參ルノデアリマス、此ノ場合ニ於キマシテ、特ニ

何處々々向ト云フヤウニ、市場ニ依リマシテ、其ノ検査ニ差異ヲ設クル考ハゴザイマセヌ、要シマスルニ其ノ品物ガ海外ニ參リマシタ爲ニ、當該商品並ニ關係輸出品ノ聲價ヲ害スル虞ノアリマスルヤウナモノハ、是ハ不合格ニ致ス、左様ニ考ヘテ居リマス、尤モ合格品ニ付キマシテハ、更ニ之ニ等級ヲ付シテ判定ヲ致シタイ、左様ニ考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ實際ノ輸出取引ノ上ニ於キマシテハ、其ノ等級ニ依リマシテ、ソレハ適當ナ市場ニ向ケテ、之ヲ輸出スルト云フコトニナル譯デアリマス

○西田委員 是ハ毛織物ト云フコトデアリマスガ、純毛ノ物ダケデアルカ、今現ニ作ツテ居ル「ステープル・ファイバー」ノ混紡サレタ物モ、全部包含サレテ居リマスガ

○小島政府委員 本法案ニ依リマシテ國營検査ヲ實施致シマスル毛織物ノ範圍ハ、命令ヲ以テ定ムル譯デアリマスガ、是ハ純毛ノ織物ノミニ限ラズ、横縦ノ絲數ノ上ニ於キマシテ、三分ノ一以上毛ノ纖維ガ入ツテ居リマス物ハ、總テ之ヲ毛織物ト致シマシテ取扱ツテ參リタイト思フ、隨ヒマシテ他ノ纖維ノ中ニハ、多クハ綿等ガアラウト思ヒマスケレドモ、「ステープル・ファイバー」絲毛入ルコトガアリ得ルト、斯様ニ御考慮キヲ願ヒマス

○西田委員 高岡サンカラモ御話ガアツタヤウニ、不合格品處理ノ問題デアリマスガ、私ハ毛織物ハ知リマセヌガ、純綿ノモノデ可ナリ不合格品ガ、内地ヘ流レルヤウナ憂ガアルコトヲ、實ハ目撃シタ一人デアリマス、何トカ此ノ方面ニ付キマシテハ、御考ヲ願ハナケレバナラスト思ツテ居ルノデアリマス、私ノ考カラ致シマス、一ツノ

「ブル」ヲ作ツテ、ソコヘ一旦納メサシテ、政府ノ方デ何處カヘ賣ルコトヲ考ヘテヤツテ、其ノ賣ツタ純金ヲ不合格者ニ渡スト云フヤウナ方法デモ採ラナケレバ、弊害ガ出ルノデハナイカト思ヒマス、是ハ私ノ思ヒ付イタ點デアリマスガ、此ノ點ハ一ツ是非何トカ方法ヲ考ヘテ戴キタイト思ヒマス、私ハ是デ終リマス

○小島政府委員 只今ノ西田委員ノ仰シヤルコトハ、洵ニ御尤モデアリマシテ、現在ノ國際情勢カラ致シマシテ、毛織物ノ原料纖維ノ輸入ヲ確保致シマスニ付キマシテハ、政府トシテモ相當ノ施策ヲ要スルヤウナ次第デアリマスノデ、此ノ毛ノ纖維ヲ使ヒマシタ製品ガ不合格ニナリマシテ、第三國向輸出ガ出來ナイヤウニナルコトハ、甚ダ不本意デアリマス、隨ヒマシテ能ク業者ヲ指導致シマシテ、不合格品ノ出來マサル率ヲ、出來ルダケ少ク致スヤウニシテ參ルト同時ニ、惡意ノ不合格品ガ出ルコトニ付テハ、能ク取締ヲ致シタイ、又出來マシタ不合格品ノ處分ニ付キマシテハ、只今御話ニナリマシタヤウナコトモ、能ク參考ト致シテ、適當ナル方法ヲ講ジタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○井上委員長 ソレデハ輸出毛織物取締法案ノ審議ハ一寸中止ヲ致シマシテ、損害保險國營再保險特別會計法案ノ審議ヲ始めマス——古田委員

○古田委員 損害保險國營再保險特別會計法案ハ、曩ニ衆議院デ可決セラレマシタ損害保險國營再保險法ノ附屬法デアリマシテ、其ノ豫算額ハ千二百萬圓程計上セラレテアリマスルガ、此ノ運用ニ付テハ萬全ノ注意ヲ拂ハレシコトヲ政府ニ要望シ、本法案ノ

質問討論共ニ省略セラレシコトヲ望ミマス
○井上委員長 古田委員ノ動議ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○井上委員長 左様決定シマシタ、ソレデハ只今ノ法案ノ取扱ハ、明日代議士會ニ御諮リテ願フコトニシマシテ、ソレガ濟ミマシタラ、緊急上程ヲ致シタイト思ツテ居リマス、ソレデハ前ニ戻リマシテ、輸出毛織物取締法案ノ審議ヲ續行致シマス——須永君

○須永委員 第一番ニ私ハ商工大臣ニ御尋致シタイコトガアルノデアリマスガ、御出席ガアリマセヌカラ、此ノ場合速記録ニ止メテ置イデ戴キマシテ、後デ適當ナル機會ニ御答願ヒタイト思ヒマス、ソレハ第一線ハ勿論銃後ヲ含メマシタ事變關係ノ行賞ガ行ハレルト、伺ツテ居リマスガ、舊來ハ事變ニ直接關係アル産業功勞者、例ヘバ海運業者トカ或ハ軍需工業者等ガ統制サレタノデアリマスガ、是等ハ事變ニ貢獻シタニハ違ヒアリマセヌガ、事變下股販産業ト致シマシテ、非常ニ惠マレタ立場ニアリ、サウシテ國民ノ美望ノ的ニナツテ居ルノデアリマス、是等ガ更ニ事變ノ貢獻者トシテ、行賞ヲ受ケルト云フコトニナリマスルト、是ハ實ニ幸福ノ至リデアリマス、然ルニ一方デハ事變ノ影響デ、何十年來努力シテ築上ゲテ來マシタ所ノ事業ヲ、廢滅サセルノ已ムナキニ至ツテ居ル人モアルノデアリマス、又國策ノ爲ニ全ク事業ノ活動ガ出來ナクナツタ人モアリマス、又闇取引ト云フヤウナ、國策違反デ金ヲ儲ケテ居ル者ノ中ニ於キマシテ、國策ヲ保ツテ貧困ニ満足シテ居ル、斯ウ云フ者モアルノデアリマス、併

シ是等國策ノ犧牲ニナツタ人々ハ、事變ノ貢獻者トシテハ、今マデノ例カラ言ヒマスルト認メラレナイノデアリマス、是ハ實ニ氣ノ毒デス、私益ヲ犧牲ニシテ國策ニ從ツテ、以テ銃後ノ經濟秩序ヲ維持ト、國民生活ノ安定ニ盡シツツアル者ガ、是ハ消極的デハアリマスルケレドモ、大ナル事變ノ功勞者ト思ハレルノデアリマス、統制ヲ圓滑ニ且ツ正シク行フ爲ニハ、一面ニ於テハ違反者ヲ罰スルコトモ必要デアリマスルケレドモ、又一面ニ於キマシテハ、常ニ私益ヲ顧ミナイデ、統制ヲ守ツテ國策ニ協力スル、一度モ違反ヲヤラナイ、斯ウ云フヤウナ大小ノ事業家ガアルノデアリマスルガ、是等ニ對シテ表彰又ハ事變功勞者トシテノ行賞ニ預カラシメルノハ、是ハ必要ナコトデアルト思フノデアリマス、是ハ一般産業全體ニ關係ノアルコトデアリマスルガ、實ハ今度ノ論功行賞ガ行ハレル話ヲ聞キマシテ、舊來ノ戰爭ノ場合ニ於キマシテハ、斯様ナ經濟統制ト云フヤウナコト、銃後ノ經濟秩序ヲ維持ト云フヤウナコトガ、割合ニ輕ク考ヘラレデ居ツタノデアリマスルガ、今度ノヤウナ大掛リナ長期戰ニ於キマシテハ、第一線ニ働クトカ、或ハ軍需工業或ハ海運業ニ依ツテ、直接事變ニ貢獻スル者以外ニ、國內ノ經濟力ヲ維持シタリ國民生活ノ安定、秩序ヲ維持ト云フヤウナコトニ非常ナ犧牲ヲ拂ツテ、貢獻シナケレバナラナイ特徴ガアルノデアリマスルカラ、今回ノ論功行賞ノ場合ニ於キマシテ、斯ウ云フ風ナ人モ行賞ニ預カラシメルヤウニスルコトガ、私ハ非常ニ必要ナコトデアラウト考ヘマスノデ、實ハ經濟統制ヲ澤山受持ツテ居リマスル所ノ、商工大臣ノ之ニ對スル御意見ヲ承

ツテ置キタイノデアリマス、併シ御出席ガアリマセヌカラ、是ハアトデ適當ナ機會ニ御答辯ヲ戴キタイト思ヒマス、次ニ纖維關係ノ問題デアリマス、纖維局長ガオ居デノヤウデアリマスカラ、御答辯ガ戴キタイノデアリマス、纖維工業ノ統制全體ヲ整理統一ヲ行フ必要ガアルノデハナイカ、纖維工業ノ統制ト云フノハ、各纖維ノ種類別ニ時期ヲ異ニシテ、段々ニ必要ナ統制ガ行ハレテ參ツタノデアリマス、毛織物ノ如キハ、先ヅ織機ノ封緘ガ行ハレル、斯ウ云フ風ナ手段ニ依ツテ毛織物ノ統制ガ行ハレマス、一面ニ於キマシテハ綿織物、原絲ノ配給統制ガ強固ニ行ハレル、次イデ人絹等ガ業績ニ依ツテ割當ガ行ハレル、聽テ織機登錄ニ依ツテ織機ノ割當ガ行ハレテ來ル、最近ニ付キマシテハ、天然絹絲ノ如キモ切符制度ガ行ハレテ來タ、斯ウ云フ風ニ、一時ニ一ツノ計畫ノ下ニ一齊ニ統制サレタノデハナイノデアリマシテ、同ジ纖維工業デアリナガラ、各種類別ノ産業ガ、段々ト其ノ必要ニ應ジテナサレテ參ツタノデアリマス、隨テ茲ニ一貫シタ一ツノ統制ノ執レタ全體ノ統制ガアリマセヌカラ、其ノ間ニ於キマシテハ、色々ナ狡猾ナ人間ノ策謀ガ行ハレテ居リマシテ、一面ニ於キマシテハ、非常ニ正直ナ者ハモウ原料ガナクテ、仕事ガナクテ休業シテ居ルト云フヤウナ狀態デアリマスルノニ、上手ニ立廻ツタ者ハ、女工募集ヲシテ、サウシテ時間制限ヲ犯シテマデ生産ニ熱狂シテ居ル、例ヘバ織機登錄ノ場合ナンカニ、十臺ノ織機ノ中、二臺ダケ人絹織物ヲ織ツテ居タト云フヤウナ場合ニ、ソレニモ拘ラズ十臺ガ全部人絹織物ヲ織ツテ居ツタヤウニ登錄シテ、サウシテ十臺分

ノ割當ヲ貰ツテ居リマス、隨テ後、デ配給サ
レル原料ノ量ガ、從前ノ二割シカ配給サレ
ナイト云フヤウナコトニナリマシテモ、十
臺分ノ配給ガアリマスカラ、從前ノ持つテ
居リマシタ二臺分ハ、是ハモウ朝カラ晩マ
デ能力ヲ擧ゲテ織ツテ行ケル、外ノ織機ノ
方ハ割當制デアリマセヌ、絹ヲ織ツテ居ル
トカ、或ハ他ノ織機ヲ織ツテ居リマシテ、
サウシテ十臺分ノ人絹配給ヲ受ケテ居ルノ
デアリマス、所ガ正直ニ二臺シカ人絹ヲ織
ツテ居リマセヌカラ、二臺ダケ人絹ニ登録
シタモノハ、二臺分ノ割當シカアリマセヌ
カラ、月ノ内六日ダケハ、二割シカ配當サ
レナイトシマスルト、仕事ハ出來マスケレ
ドモ、二十四日ハ休ミニナツテシマフ、是
デハ商賣ニナラヌコトハモウ申スマデモア
リマセヌ、是ハ人絹絲ノ一定ノ絕對量ヲ配
給スル上ニ於テ、正直ナ者ノ權利ヲ不正直
ナ者ガ奪ツテ居ルノデアツテ、之ヲ監督ス
ル者モ、ヤハリ其ノ責任ヲ負ハナケレバナ
ラナイト私ハ思フノデアリマス、是ハ一例
ニ過ギナイノデアリマスルガ、人絹絲ノ一
織機割當ノ數量ガ非常ニ減ツタノハ、ヤハ
リ「リンク」制ノ輸出織物ヲ織ツテ居ツタ織
機モ、或ハ天然絲ノモノヲ織ツテ居ツタ織
機モ、皆人絹織機トシテ登録シテ、人絹絲ノ
配給ヲ受ケタイ、斯ウ云フ爲ニ人絹織物ノ
織機ト云フモノハ、非常ニ數ガ殖エテ來タ
爲ニ、絕對量ハ減ツテ居ルニ拘ラズ、割當
テラレル織機ノ數ガ、實際ヨリモ非常ニ多
クナツテ來テ居ル、斯ウ云フコトガ結局正
直者ガ飯ノ食ヘナイヤウニナツテ參リマシ
タ原因ダト思ヒマス、是ハ前ニモ言ツタヤ
ウニ、次々ニ各種別ニヤツテ來マス統制ガ
統一ガナクテ、其ノ間ニ狡猾ナ者ニ乗ゼラ

レル間隙ガアツタ、斯ウ云フノガ今ノヤウ
ナ情勢ニナツテ居ルト思フノデアリマス、
今ハモウ天然絲ノ切符制マデ行ハレテ居
ルノデアリマスルカラ、此ノ際私ハ織物界
ノ統制ヲ一度統一一致シマシテ整理シテ、サ
ウシテ今マデノヤウナ不公平ナ、而モ狡猾
ナ者ガ得ヲ取ツテ居ルト云フヤウナ現狀ヲ
打破致シマシテ、サウシテ機械ト労働者ノ
機能ヲ、最も合理的ニ發揮セシメルヤウニ、
又業界ノ安定ト公平ガ得ラレルヤウナ、一
ツノ統一シタ制度ヲ考フベキダト思フノデ
アリマスルガ、之ニ對スル織維局ノ御考ヲ
一ツ承リタイト思ヒマス

○辻政府委員 織維工業ノ統制ニ關シマシ
テ、全體的二見テ之ヲ整理統合スル必要ガ
アルト思フガ、ドウカト云フ御尋デアリマ
スルガ、御意見ニ付キマシテハ、私共全然
御同様ニ考ヘルノデアリマス、御話ノ通り
從來ノ織維工業ノ統制ガ、原料ノ極端ナル
規制カラ始マリマシテ、先ヅ綿ニ始マリ或
ハ「ス・フ」、或ハ人絹、或ハ毛ト云フヤウニ、
次々ニ行ハレマシタ關係上、其ノ相互ノ間
ニ多少歩調ノ揃ハナイ點ガアリ、或ハ多少
公平ヲ缺クヤウナ點ガアルト云フコトノア
リマシタコトハ、已ムヲ得ナイコトハ申
シナガラ、遺憾ノ點モ多カツタノデアリマ
スルガ、既ニ織絲工業ノ統制モ、現ニ見ル
ガ如キ段階ニ到達致シマシタ以上、之ヲ改
メテ全體的二見直シ、綜合的ニ其ノ間ノ調
整ヲ圖ルコトハ、極メテ必要デアラウト考
ヘルノデアリマス、既ニ政府ニ於キマシテ
モ其ノ必要カラシテ、例ヘバ織物ノ織機ニ
對スル絲ノ配給ニ致シマシテモ、出來得ル
限り其ノ趣旨ニ基イテ實行致シマス爲ニ、御
承知ノ通り昨年ノ五月カラ調査ヲ開始致シ

マシテ、昨年ノ十一月カラ、所謂一元の配
給統制ヲ實行シテ居ルノデアリマス、色々ナ絲
ト申シマシテモ、或ハ「ステープル・ファイ
バー」ノ混用ニ依リ、或ハ混織ノ關係ニ依リ
致シマシテ、相互ノ區別ガ段々接近シテ參リ
マシタシ、又各種ノ織機モ、ソレ／＼各種ノ
織物ノ織レルト云フ、互換性ヲ持つテ居ル
ト云フヤウナ關係モゴザイマスシ、又各業者
ニ致シマシモ從來ト異ツテ、各種ノ織物ヲ
製造スルト云フ關係ニナツテ來テ居リマスノ
デ、之ニ應ジマスル原絲ノ配給モ、單ニ綿
絲ノミトカ、或ハ人絹絲ノミトカ云フ風ニ
參リマセヌデ、全體的二統一シテ見ル必要
ガアルノデアリマシテ、御承知ノ通り織維
工業ニ關係スル團體ヲ全部網羅シマシテ、
織維需給調整協議會ガ設立サレマシタ、此
ノ中央ノ機關ニ依リマシテ、各種ノ織機
ニ對スル絲ノ割當配給ヲ、一元のニ實行シ
テ參ツタノデアリマス、而モ其ノ割當ノ基
礎ノ如キモ、從來ノ實績主義カラシテ、出
來得ル限り現實ノ基礎ニ基ク、織機割當ノ
方法ヲ採用致シタノデアリマス、唯現在ノ
所ニ於キマシテハ、御話ニモゴザイマシタ
通り、最近マデ生絲ノ配給ガ自由ニセラレ
テ居リマシタ關係上、生絲ノ使用ト生絲以
外ノ絲ノ使用トノ間ニ、可ナリノ相違ガア
リマシタコトト、ソレカラ輸出ノ方面ト國
内ノ方面トノ間ノ關係ニ付テ、一應輸出ノ
方面ガ別ニサレテ居ルヤウナ事情カラ致シ
マシテ、個々ノ業者ニ付テ見レバ、或ハ實
際上ノ結果ト致シマシテハ、一方ニ於テ相
當割當ガ減ツテ居リマスモノガアルト同時
ニ、一方ニ於テハ輸出モヤツテ居ル、國內
ノ割當モ受ケテ居ルト云フヤウナモノニ付
キマシテハ、相當數量ノ割當ヲ貰ツテ居ル

モノモアルト云ツタヤウナ狀況ガアラウカ
ト考ヘマス、斯ウ云フ點ニ付キマシテハ、
輸出、内需兩方面ノ調整ト云フコトヲ、今
後ハ適當ニ圖ツテ行ク必要ガアラウト思ハ
レマスシ、又最近始マリマシタ生絲ノ配給
ニ付キマシテモ、其ノ他ノ絲ノ配給ノ狀況
ト配合セマシテ、兩者ノ間ニ適正ヲ調和ヲ
保ツテ行ク必要ガアラウカト考ヘルノデア
リマス、要スルニ御話ニモゴザイマシタ通
リ、織維工業全體ト致シマシテ、出來得ル
限り圓滿ナル調和ヲ執ツテ、統制ヲ實施致
シマシテ、以テ業界ノ安定ト、ソレカラ業
者ニ對スル公平ヲ期スル必要ガアルコトハ、
全然御同感ニ存ジマスノデ、其ノ趣旨ニ基
キマシテ、今後トモ現在ノ統制ヲ、出來ル限
リ是正シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○須永委員 次ニ御同致シタイト思ヒマス
ノハ、染色關係ニ付テ當局ノ御言明ヲ得タ
イト思フノデアリマス、本委員會ニ配付サ
レマシタ資料ヲ見マシテモ分ルヤウニ、我
國ノ織物ガ海外デ必ズ非難ヲ受ケルノハ、
染色ノ點デアリマス、折角良イ原毛ヲ使ヒ、
或ハ精巧ニ織上ゲテ參リマシテモ、此ノ染
色ノ一點ニ付テ非難ヲ受ケルト云フコトハ、
實ニ残念ナコトデアリマス、ソコデ今此ノ
染色ヲ完全ニスル爲ニハ、良質ノ染料ガ必
要デアルコトハ勿論デアリマスケレドモ、
同時ニ非難ヲ受ケルムラ染ノ點ヲ是正スル
爲ニハ、染色中ニ染料ノ一定ノ溫度ヲ保ツ必
要ガアルノデアリマス、若シ此ノ溫度ガ變リ
マス、同ジ染料ヲ使ツテ居リナガラ、色ノ
濃淡ガ生ジテ參リマシテ、是ハ當然ニムラ
染ニナツテ參ルノデアリマス、是等ハ何レ
モ指摘サレマスル所ノ缺點デアリマスルガ、
然ルニ最近輸入染料ガ不足シテ參リマシタ

爲ニ、色々ナ如何ハシイ染料ガ市中ニ出テ
参リマシタ、迂濶ニ之ヲ用ヒマス、此ノ
貴重ナ織物ニ大分無駄ヲ出サナケレバナラ
スト云フヤウナ、失敗ヲ致シマシタ例モ少
クナイノデアリマス、又輸入染料等ニ於キ
マシテモ、舊來信用ヲ得マシタモノデモ、輸
入商或ハソレ等ノ販賣店等ヲ通シテ参リマ
ス間ニ、色々ナ混ゼ物ヲシテ非常ニ質ヲ落
シテ、是ガ市場ニ出テ参ル、斯ウ云フコト
ノ爲ニ、完全ナル染色ガ出来ナイト云フ缺
點モアルノデアリマス、當局トシテハ
是等ヲ化學的ニ能ク検査ヲシテ、十分ニ取
締ツテ、サウシテ良質ノ染料ガ染色業者ノ
手ニ入ルヤウニ考慮シテヤリマセスト、折
角海外ニ於ケル聲價ヲ上げヨウトシテ、輸
出品ノ検査ヲスルト云フコトハ、洵ニ結構
デアリマス、ケレドモ、一番非難ヲサレル染
色ノ點ニ於テ、此ノ染料ノ優良ナルモノガ
完全ニ手ニ入ラナイト云フコトノ爲ニ、其
ノ目的ヲ達シナイト云フ虞ガアルヤウニ考
ヘルノデアリマス、又今申シマシタヤウ
ニ、良質ノ石炭ガ手ニ入リマセヌ爲ニ、
ドウモ一定ノ溫度ヲ保持スルニ於テ色々
ナ缺點ガアル、ソレガ爲ニムラ染ガドウシ
テモ出来勝チデアリマス、今日ニ於キマシ
テハ、染色業者ノ立場カラ云ヒマス、一
體良質ドコロデハナイ、惡質ノモノデモ宜
イト思ヒマシテモ、中々石炭ガ手ニ入ラナ
イ、況ヤ良質ノモノヲ選ブトスルト、中々
手ニ入ラナイノデアリマス、ソレガ爲ニ非
常ニ「カロリー」ノ低い石炭ヲ燃エタリ、
消エタリト云フヤウナコトヲヤツテ居リマ
スカラ、

(委員長退席、西田委員長代理著席)
結局染色ノ上ニムラ染ガ出来テ來ル、折角

海外ノ聲價ヲ上げヨウト致シマシテモ、是等
ノ染料ノ惡イモノガ來タリ、石炭ガ惡カッ
タリスル爲ニ、ドウモ染色ガ十分ニ出来ナ
イ、斯ウ云フ結果ニナツテ参ルノデアリマ
ス、折角輸出検査ヲ行ツテ、優良品ヲ海外
ニ出シテ、非難ヲ受ケナイヤウニスル爲ニ
ハ、私ガ本會議議決案ヲ致シマシテ御答辯
ヲ得テ居リマス、ルヤウニ、設備ノ改良モシ
ナケレバナラナイト同時ニ、ヤハリ染色ノ
方面ニ於キマシテハ、染料ト石炭等ニ付テ
相當考慮シテ、良質ナ染料ト良質ナ石炭ト
ガ圓滑ニ手ニ入ルヤウニ御考慮ヲ願ヒマセ
スト、今日物資ノ不足ノ中ニ於テ、非常ニ
困難ナ問題デハアリマス、此ノ點ヲ相
當考慮シテ貰ヒマセスト、折角ノ検査ヲ行
ツテ海外ノ聲價ヲ擧ゲルト云フコトニナリ
マシテモ、完全ナモノガ出来ナイト思フノ
デアリマス、ルカラ、此ノ點ニ付テ商工省ノ
方ノ染料及ビ石炭ニ對スル御考ヲ、御言明
願ヒタイト思フノデアリマス

○小島政府委員 我國ノ輸出織物ノ聲價ヲ
高ムルニ於キマシテ、染色加工ノ改善向
上ヲ圖ルト云フコトガ、極めて重要ナ點デ
アルコトハ御話ノ通りデアリマス、之ニ付
キマシテハ、先ヅ其ノ所要染料ニ付キマシ
テ、良イ質ノ物ヲ十分取得出来得ルヤウニ
セネバナラスト思フノデアリマシテ、此ノ
趣旨ニ於キマシテ、本月十一日ヨリ染料ノ
輸出許可制ヲ實施致シマシテ、國內ニ於キ
マスル需給關係ノ圓滿ニナリマスルヤウニ
取計ツテ居ルノデアリマス、更ニ又是ガ配
給ノ改善ニ付キマシテハ、具體的ニ諸般ノ
方法ヲ講ジタイト考ヘテ居リマス、ルガ、其
ノ品質ニ付キマシテモ、不正ナ物ヲ交ゼル
ト云フコトガアツテハナラスト思フノデア

リマシテ、出来ルダケ是ガ取締ノ方法ニ付テ
モ、考慮致シタイト考ヘテ居リマス、又加
エテ精緻ナラシメル意味ニ於キマシテ、必
要ナル品質ノ石炭ヲ、此ノ輸出品ノ加工工
場ニ確保シテヤルト云フコトガ、又輸出振
興上極メテ必要ナコトデアラウト思フノデ
アリマシテ、吾々ハ左様ナ趣旨ニ於キマシ
テ、此ノ毛織物加工工場ニ對シマシテ、良
質石炭ノ供給ニ付テ、十分考慮ヲ致ス考デ
アリマス

○須永委員 纖維局長ガ來テ居ラレマス
ノデ、農林省トノ關係モアルノデアリマス
ルガ、此ノ際副蠶絲ノ問題ニ付テ一寸御伺
シ、且ツ生絲ノ切符配給ノ問題ニ付テ意見
ヲ申上ゲマシテ、商工省側ノ御意見ヲ御伺
シタイト思フノデアリマス、統制ヲ行ヒマ
スル目的ハ色々アルト思ヒマス、少イ原
料ヲ公平ニ割當テ、サウシテ各自ノ職業ガ
維持出来ルヤウニスルトカ、或ハ生活必需
品ノ少イモノヲ公平ニ分配シテ、各自ノ生
活ヲ安定セシムルトカ云フ風ニ、職業ヲ維
持シタリ生活ヲ保持スル爲ニ、必要ナ統制
ガ行ハレル場合ガ多イノデアリマス、今計
畫サレテ居ルト傳ヘラレテ居リマス、ル所
ノ、副蠶絲關係ニ於キマスル所ノ生産會社
或ハ配給會社、是ガ一體何ノ爲ニ出来ルノ
デアルカ、此ノ目的ガ伺ヒタイノデアリマ
ス、大キナ者ガ寄集ツテ小サナ者ノ職業ヲ
奪ツテ、サウシテ原料ト取引ヲ獨占スル、
斯ウ云フ爲ニ行ハレルヤウニ思ハレルノデ
アリマス、ルガ、之ニ付テハ無論其ノ運用如
何ニアルト思フノデアリマス、ルガ、ドウ云
フ風ナ取締ヲ指導的ニヤツテ行ク考デアリ
マス、ルカ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス、此ノ
問題ニ付キマシテハ、全量二十万ノ副蠶絲

ヲ取扱ツテ居ル業者ガ、商賣ヲ奪ハレル、
死活問題ダト言ツテ、必死ノ陳情ヲシテ居
リマス、コトハ、私共ヨリモ寧ロ商工省
當局ノ方ガ能ク御存ジデアルト思ヒマス、
成程此ノ二會社ノ事業ガ、其ノ運用、
其ノ機能ノ發揮ノ仕方ニ依リマシテハ、此
ノ人々ガ心配シテ居ルヤウニ失業ヲスルト
カ、或ハ之ヲ繼續スルコトガ不可能ダト云
フ程度ニマデ、是等ノ職業ガ壓迫ヲ受ケル
可能性モ當然アルト思ヒマス、サウシテ其
ノ結果ハ、或ハ養蠶家ガ其ノ取引ノ上ニ於
テ非常ニ不便ヲ感ズルヤウナコトモナキニ
シモアラズ、大キナモノガ獨占的ニ取引ヲ
行フ爲ニ、殆ド小サナ養蠶家ノ意思ハ通ラ
ナイデ、何時モ是等ノ獨占的ナ價格ノ上ニ
支配サレルト云フコトモ心配サレル、是等
ニ付テハ深くハ尋ネマセヌガ、現ニ農林省
ヤ商工省ニ於テモ、陳情等ニ依リ相當御考
ニナツテ居ルコトト思ヒマス、是ガ運
用ニ付テ十分考慮シテヤツテ下サルナラバ、
私ハソレデ満足致シマス、モウ一點ハ、生
絲ノ配給問題デアリマス、是ハ機業家方面
ヘノ配給デアリマスガ、今日マデノ狀態ヲ
見ルト、切符制ニナルヤ否ヤ、其ノ割當數
量ト云フモノハ、非常ニ減ツテシマツタノ
デアリマス、是ハ能ク考ヘテ見レバ、前年
度ニ於テモ亞米利加ニ對スル輸出可能ノ數
量ハ、大體決マツテ居リマシテ、輸出量ガ
ドレダケ、内地ノ需要ガドレダケト、大體
計算ガ付キマシテ、ソレヲ使ツテ居ツタノ
デスカラ、假ニ切符制度ヲ採用シテモ、恐
ラク内地需要ハ前年度位、又海外輸出ノ數
量モ、大體前年度位ヲ標準トシテ殘スト云
フコトニナルナラバ、生絲ノ價格モ大シク
暴落モナカツタデアリマセウシ、又切符制

ニ依ツテ機業者が急ニ脅エルコトモナカウ
タト思ヒマス、然ルニ切符制ガ行ハレマス
ルヤ、第一回ノ配給ハ非常ニ少カウタ、而
モ二月ニ入リマス、二月ハ最初割當デラ
レタ數量ハ與ヘラレル筈ノ數量ノ、大體二
割位シカ配給ガナクテ、寧ロ其ノ後ニ追加
割當シテ配給サレタ分ノ方が多い、而モ
三月ニ入ルト、更ニ割當ガ殖エテ來タ、是
等ハ絲價維持ノ上ニモ非常ニ下手ナリ方
デアル、詰リ一度内地消費ヲウシテ減ラシ
テ、海外ニ輸出スルノ多クシテ、賣レル
ダケ安イ値段デ賣ツテ置イテ、アトハ消費
ヲ多クサセル、是ハ絲價維持ノ上ニ於テモ
非常ニ下手ノ策デアツタト思ヒマス、又機
業家方面カラ見マスルナラバ、洵ニ業界ノ
安定ヲシテナイ割當ノ方法デアリマシテ、
大體内地消費ヲ四十万俵位ヤラセルト云フ
ノデアリナラバ、絕對ソレダケハ最初カラ
ノ計畫ニ入レテ割當デラ、サウシテ輸出量
ト内地消費トノ間ニ、僅カデモ伸縮性ヲ持
タセルト云フナラバ、其ノ上ノ五万俵トカ
十萬俵トカノ範圍ニ於テ、輸出ガ出テ參リ
マスナラバ、輸出ノ量ヲ殖ヤス爲ニ内地消
費ヲ五萬俵ナリ三萬俵ナリ必要ニ應ジテ縮
小ヲシテ、能ク賣レナイデ價格ガ下ツテ來
ルト云フノデアリマスルナラバ、ソレヲ五
萬俵ナリ十萬俵ノ範圍ニ於テ、又内地需要
ヲ殖ヤシテ行クト云フ風ニ致シマスルナラ
バ、内地需要ヲ以テ生絲價格ヲ何時デモ統
制シテ行ケルト、同時ニ内地ノ機業家モサ
ウ不安ヲ感ゼズニ、大體二割カ一割ノ範圍
ノ伸縮性デ行ケルト云フコトニナレバ、安
心シテ注文モ引受ケラレマスルシ、女工モ
頼メマスルシ、設備モ出來ルノデアリマス、
今ノヤウニ其ノ數量ガ追加割當ノ方が多い

ト云フヤウナ形デヤツテ居ラレマス、女
工ノ雇入ヲスルニモ非常ニ疑問ガ起ツテ來
ル、注文ヲ引受ケルニモ、果シテソレダケ
ノ品物ガ出來ルカドウカト云フ點ニ於テ疑
義ヲ抱ク、折角注文ノアツタモノモ、絲ノ
割當ガ少ナサウダカラト言ツテ御斷リスル、
所ガ後デ追加割當ガアリマシタ爲ニ、今度
ハ其ノ注文ヲ取ツテ置ケバ宜カウツタ云フ
ヤウナ、結果ノ生ズル場合モアルノデアリ
マス、是等ニ付キマシテモ、是ハ生絲バカ
リデハナイノデアリマスルガ、總テ事業家
ノ立場カラ申シマスルナラバ、斯ウ云フモ
ノガ最初カラ大體一定ノ事業ノ計畫ト云フ
モノヲ立テテヤレルヤウナ方針ガ立ツテ居
リマセヌノデ、事業家ハ非常ニ迷惑スルノ
デアリマス、多少ノ伸縮ハ已ムヲ得ナイト
致シマシテモ、大體ニ於テハ方針ガ立ツヤ
ウニシテ貰ヒタイ、是ガ事業家ノ要望デア
リマス、ソレニ致シマシテモ、勿論切符制
ヲ始メマシタ當初ハ、大體調査ニ當リマ
シテモ、機業家方面ノ申告ナリ或ハ希望ナ
リガ、持絲ノ報告ニ於テモ、或ハ業績的
ノ前年度ノ使用數量ニ於キマシテモ、
隨分亂暴ナ申告等ヲシテ居ル事實ヲ聞カサ
レルノデアリマスカラ、成程當局ガ之ヲヤ
ル上ニ於テモ、非常ニ不便モアツタと思フ
ノデアリマスルガ、ソレハ已ムヲ得ナカウ
タト致シマシテモ、今後ハ斯ウ云フモノニ
對シテ、相當計畫的ニ其ノ割當ノ數量等ガ
豫メ分ル、而モ多少ノ伸縮ハアツテモ宜イ
ガ、大體ハ分ルト云フヤウナ方針デヤツテ
貰ヒタイ、斯ウ考ヘルノデアリマスルガ、
是等ニ對スル所ノ御所見モ伺ヒタイノデア
リマス、以上二點ニ付キマシテ御答辯ガ願
ヒタイト思ヒマス

○辻政府委員 御質問ノ第一點ハ、副蠶絲ノ
問題デゴザイマスガ、副蠶絲ニ付キマシテ、
適當ニ其ノ集荷竝ニ配給ヲ統制シタイ心組
ヲ以テマシテ、農林省當局トモ目下協議中
ナノデゴザイマスルガ、御話ニゴザイマシ
タヤウニ、必ズシモ外ノ絲等ト異リマシテ、
原料關係ガ非常ニ逼迫シタカラ、割當配給
ヲスルト云フ趣旨ト、多少異ル點ガアラウ
カト思ヒマス、唯年來ノ狀況カラ申シマス
ルト、副蠶絲カラ出來マスル絹紡絲、又絹
紡絲ヲ用ヒマシテ造リマスル絹仙ト云フヤ
ウナ關係ガ、是ハ相當公定價格ノ關係モア
ラウカト思ヒマスルガ、混亂ヲ來シテ居ル
ノデアリマス、紡績ノ方面ニ於キマシテハ、
或ハ質紡ト云フモノガ行ハレ、又織機ノ方
面ニ於キマシテハ質織ガ行ハレ、其ノ原料
カラ紡績、織布ト一貫シタ工程ガ、非常ニ
案サレテ居ルノデアリマシテ、其ノ間相當
業者ニ於キマシテ苦痛ヲ慫ヘル向ガ多いノ
デゴザイマシテ、此ノ關係ヲ調整致シテ、
其ノ間ノ調和ヲ取戻ス爲ニハ、何ト致シマ
シテモ、原料關係ノ副蠶絲ノ方カラ致シマ
シテ、筋道ヲ立テル必要ガアルト考ヘルノ
デアリマス、殊ニ最近ニ於キマシテハ、副
蠶絲ハ從來ノヤウニ、單ニ絹紡絲原料トシ
テ用ヒラレルノミナラズ、他ノ纖維ガ極メ
テ窮屈ニナツテ居リマスル關係カラ致シマ
シテ、或ハ羊毛工業ノ方面ニモ使ハレ、或
ハ合成絲ノ方面ニモ使ハレルト云ツタヤウ
ナ、新ナル需要ガ多ク起ツテ參リマシタ
ヤウナ關係モゴザイマシテ、是等ノ各需要
ノ間ニ、適當ナル率ニ基キマシテ、之ヲ適正
ニ配分スルト云フ必要モゴザイマスノデ、以
上二ツノ趣旨ヲ實現致シマスル爲ニ、副蠶
絲ノ集荷配給ト云フコトガ、何トシテモ必

要ニナツテ參ルノデアリマシテ、目下是ノ
機構組織等ニ付キマシテ、具體的ニ農林當
局トモ交渉中ナノデアリマスガ、唯御話ニ
モゴザイマシタ通り、從來ノ關係業者、就
中副蠶絲ノ集荷ニ當ツテ居リマスル、所謂
副蠶絲商ノ立場ニ付テ、之ニ對シテ急激ナ
ル變革ヲ來スト云フガ如キコトハ、勿論其
ノ趣旨トスル所デハナイノデアリマスノデ、
如何ヤウナル機構ニナルニ致シマシテモ、
從來ノ關係業者ノ立場ハ十分尊重スルト云
フ趣旨ノ下ニ、營業シテ貰ハナケレバナラ
ナイト考ヘルノデアリマス、ソレカラ第三
點ノ生絲ノ配給統制ノ問題デゴザイマスル
ガ、御話ニモゴザイマシタ通り、生絲配給
統制規則ノ實施ノ當初ニ於キマシテハ、色
色調査ノ不十分デアリマシタコト、或ハ業
者カラノ所謂實績報告ガ、可ナリ龐大ナル
數ニ上ツテ居ツタト云フ風ナコトモゴザイ
マスシ、又政府ト致シマシテモ、初メテ生
絲ニ付キマシテ配給統制ヲヤリマス關係上、
細カイ點マデ見當ガ付キニクイト云フヤウ
ナ事情モゴザイマシテ、彼此レ多少ノ混亂
ヲ惹起シタ點ガアツタカト考ヘラレルノデ
アリマスガ、漸次事務的ニモ軌道ニ乗ルニ
連レマシテ、是等ノ施行當初ノ混亂ハ段々
ニナクナツテ參ルコトト確信致シテ居ルノ
デゴザイマス、生絲ニ付キマシテモ、副蠶
絲ニ付テ申シマシタ通り、全體ノ數量ガ激
減シタガ爲ニヤリマス配給デゴザイマセヌ
ノデ、或ハ絲價ノ安定ノ關係、其ノ他ノ方
面カラ致シマシテ、已ムヲ得ズ實行致シマ
スル統制デアリマスノデ、出來得ル限り御
話ノ如キ計畫ヲ立テマシテ、計畫性ヲ付與
致シマシテ、ソレニ依ツテ今後ハ實行シテ
參ル必要ガアラウカト思フノデアリマス、

御話ノ點ハ十分斟酌致シマシテ、農林當局トモ十分ノ打合せヲ致シマシテ、此ノ配給統制規則ノ運用ニ當ツテ參リタイト考ヘルノデアリマス

○最上委員 一寸關聯質問デアリマスガ、ソレハ副蠶絲ノコトデアリマス、須永委員モ申サレタ如ク、今ハ全國ノ業者ガ非常ニ此ノ問題ヲ死活問題トシテ運動シテ居ルヤウナ次第デゴザイマスガ、當初計畫シタ其ノ案ニ對シテ、農林並ニ商工當局ニ於テハ、多少變更スル御意思ニ依ツテ、今進メツツアルノデアリマセウカドウカ、若シモ其ノ方針等ガ大體御分リデアツテ、此ノ席上ニ於テ御話下サレバ結構デアリマスガ、若シソレマデ行カナイトスレバ、業者ノ要望ヲ容レルヤウナ方針ヲ以テ進ミツツアルト云フ位ノ、ドチラカ一ツ確タル御返答ヲ願ヒタイ

○辻政府委員 此ノ席ニ農林當局ガ居リマセヌノデ、具體的ニドウ云フ方法デ行クト云フコトモ、ハツキリマダ申上ゲル所マデハ、行ツテ居ラナイト考ヘルノデアリマスガ、出來ルダケ關係方面ノ要望等モ斟酌致シマシテ、適當ナ結論ヲ得タイト考ヘマス

○須永委員 最後ニ一點、是ハ厚生省ニ關係シテ居ルノデアリマスガ、先日實施ニナリマシタ青少年雇入制限令ノ問題デアリマス、ソレト職業紹介所ノ雇入斡旋ニ付テ一寸御尋致シタイコトガアルノデアリマス、青少年ノ雇入ニ付キマシテ、平和産業方面ニ於キマシテハ、主トシテ女工ヲ使フト云フコトニナサレタと思フノデアリマス、青少年ノ雇入ニ付テハ、特ニ許可ヲ受ケタ場合デナイト、今日ハ出來ナクナツタノデアリマス、平和産業ノ部面ニ於キマシテモ、

實ハ其ノ部門ニ依ツテ、大部分女工デ出來ル部門ト、青少年ヲドウシテモ必要トスル部門トガアルノデアリマス

(西田委員長代理退席、委員長著席)

ソコデ製絲デアルトカ、製織ト云フヤウナコトハ、女工ノ手ニ俟ツモノガ非常ニ多イノデアリマスガ、整理トカ染色トカ云フ部門ニナツテ參リマス、是ハ何ト云フテモ青少年工ガ非常ニ必要ナ部門デアリマス、斯ウ云フヤウナ青少年工ヲ非常ニ必要トスル部門ガアリマスノニ、同ジ平和産業ノ立場ニ立ツテ、是ガ制限ヲサレマス、此ノ方面ノ仕事ニハ一大支障ヲ來シテ參ルト思フノデアリマス、所ガ産業ト云フモノハ、全部關聯シテ居リマシテ、整染ノ部門ガ非常ニ支障ヲ來シテ參リマス、ソコニ制約サレマシテ、織物界全體ノ生産ガ抑ヘラレテシマフ、斯ウ云フ結果モ生ジテ參ルノデアリマス、ソコデ此ノ青少年ノ雇入制限ニ付キマシテモ、斯ウシタ青少年工ヲドウシテモ必要トスル部門ニ對シマシテハ、特別ニ便宜ヲ圖ラレ、許可制ニ於キマシテモ、餘リ難カシイコトデナシニ許可ヲスルト云フコトデナイト、非常ニ支障ヲ來スト思フノデアリマス、サウ云フ點ハ或ハ考慮シテ呉レルモノト思ヒマスガ、其ノ點明ニ伺ツテ置キタイノデアリマス、次ニハ職業紹介所デ許可ヲ得マシテ、何處デ何人位ナ女工ヲ募集シテモ宜イト云フコトニナツテ、指定サレマシタ募集地ヘ行ツテ見マス、ドウモ舊來ノ風習ト違ツタ方面ニ參ルノデアリマスカラ、行ツテ見マシテモ、整理工場ト云フヤウナ話ヲシマシテモ、一體整理工場ト云フモノハ何ヲスルノダカ、親戚ニ聽イテモ、友達ニ聽イテモ、親ニ聽イテモ、

兄弟ニ聽イテモ、一向知ツテ居ラナイ、今マデ織物製造業地ニハ、雇人ガ一寸モ出テ居ナイ地方ニ行ツテ募集シヨウトシテモ、ソレガ非常ニ無理ヲ生ジテ參リマシテ、雇入ニ非常ニ困難デアル、折角説明シテ連レテ來マシテモ、親ハ之ヲ心配シ、子供モ全然耳ニモシテ居ナカウツ仕事デアリマスカラ、ドウモ寂シガツテ居ナイト云フヤウナ缺點モ、隨分アルノデアリマス、所ガ舊來カラ、例ヘバ前橋地方ノ製絲女工デアリマス、山形方面カラ募集スル例ガアリマス、隨テ姉サシモ來レバ、姉サシガ嫁ニ行ツタ後カラハ妹モ出テ來ル、或ハ近所デ友達ガ行ツタ話ヲ聽イテ、其ノ友達ガ出テ來ルト云フ風デ、能ク吞込シ居ルノデアリマス、或ハ桐生地方ノ織物業者ガ女工ヲ募集スル場合ニハ、新潟縣カラ募集スル、サウ云フ場合ニハ、ヤハリ同ジヤウニ姉妹トカ、或ハ友達トカ、近所ノ人トカガ、皆其ノ仕事ノ要領ヲ知ツテ居リマシテ、説明モシ、安心モシテ出テ來ラレルノデアリマス、所ガ最近職業紹介所ガ斡旋シテ呉レマス募集地ト云フモノハ、全然舊來ノ關係ノナイ地方ガ指定サレル場合ガ多イノデアリマシテ、非常ニ雇入ニ付テ困難デアリ、又來ル者モ何モ知ラナイ所ヘ來ルノデ、不便ヲ感ズルヤウナ場合ガ多イノデアリマスガ、斯ウ云フ點ニ付キマシテモ、舊來ノ所謂在リ來リノ慣習ト云フモノガアリマシテ、其ノ地方ニ特ニ馴染ノ多イ地方ガアルノデアリマス、職業紹介所ガ募集ヲ許可シテ、指定致シマス募集地方ト云フモノモ、斯ウ云フ慣習ヲ相當考慮シテ、サウシテ無理ノナイ、募集ノシ易イヤウナ方法ヲ執ツテ貰フコトガ、雇ハレル者ノ立場ニ立ツテ

モ、雇フ者ノ立場ニ立ツテモ、結局非常ニ便利デハナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマスルガ、斯ウ云フ點ハ厚生省ノ職業紹介部長サシハ、ドンナ風ニ御考ニナツテ居リマスカ、伺ヒタイと思フノデアリマス

○井上委員長 厚生省ノ方ハ今來テ居ラレマシタケレドモ、一寸御歸リニナリマシタカラ、後程今ノ御答辯ヲ願フコトニ致シマス

○須永委員 來テ居リマセヌケレバ、其ノ問題ニ付キマシテハ、後デオ出デニナツタ時ニ御答ヲ願ヘバ結構デアリマス、尙ホ最初ニ質問ヲ致シマシタ商工大臣ニ對スル質問モ、機會ガアリマシタラ御答辯ヲ戴キタイと思ヒマス、ソレダケヲ申上ゲマシテ私ノ質問ヲ終リマス

○最上委員 纖維ニ付テハ須永委員カラ色色政府ニ質シマシテ、政府ニ於テモ是等ノ統制ニ付テハ、今後トモ十分ニ考慮スルト云フヤウナ御話デアリマシタガ、元來商工省ニ於テハ綿絲デアルトカ、「スフ」デアルトカ、或ハ人絹デアルトカ云フモノニ對シテハ、既ニ戰爭開始直後ニガ統制ヲ行ツテ、ソレノ切符制ヲヤツテ居ラレル次第デアリマス、然ルニ生絲ノ問題ニ付キマシテハ、是ガ切符制度ト云フモノハ、ツイ最近行ツタト云フ譯デ、之ヲ見テモ、纖維中ニ於テモ、生絲ニ對シテハ、切符除外例ヲ當局ニ於テハ認メテ居ツタモノナリト思フノデアリマス、然ルニ突如トシテ今日生絲ノ切符制ヲ布クノミナラズ、從來何等ニガ統制ヲシテ居ラナカウツ副蠶絲、所謂絹紡絲等ノ方面ニマデ、是ガ統制ヲ行フヤウニナツタノデアリマスガ、ソレニ付テハ何等カ根據ガアツタノデアリマスカ其ノ間ノ事情等ニ付

テ、先づ説明ヲ御聴キンタイノデアリマス

○辻政府委員 纖維ニ關スル統制ハ、生絲以外ノ纖維ニ付キマシテハ、是ハ申上ゲルマデモナク、其ノ原料ガ殆ド全部輸入ニ俟ツモノデアリマシテ、サウシテ事變勃發ト同時ニ、其ノ原料ノ輸入ニ付テ極端ナ抑制ガ行ハレマシタ結果、是ハナント致シマシテモ配給ナリ價格ナリ、或ハ又生産ナリノ點ニ付テ、統制ヲ行ハザルヲ得ナイヤウナ實情デアッタノデアリマス、唯生絲ニ付キマシテハ、他ノ纖維ト異リマシテ、其ノ原料ノ關係カラ申シマシテ純國産品デアリ、外ノ纖維ニ付テ感ジタヤウナ必要ガナカツタノデゴザイマスルケレドモ、其ノ後ノ情勢ノ變化ニ鑑ミマシテ、或ハ價格政策ノ實行上、或ハ又輸出數量ノ確保ノ必要上、生絲ニ付キマシテモ、又絹織物ニ付キマシテモ、全然從來ノ如ク自由ニ放任スルヲ得ザルヤウナ情勢ニナツテ參ツタノデアリマス、又副蠶絲ニ付キマシテモ、先程須永サニ御答申上ゲマシタヤウナ事情ニ依リマシテ、是亦或ル程度ノ集荷配給ニ付テノ統制ヲ、必要トスル事情ニマデ立至ツテ居ルノデアリマス、此ノ點御諒承ヲ願ヒタイト考ヘルノデアリマス

○最上委員 昨年デアツタカト思ヒマスガ、纖維需給調整調査會カ何カ出來テ、色々是等ノ問題ニ付テ討議シ、檢討シタト記憶シテ居リマスガ、其ノ當時ハ生絲ニマデ及ブヤウナコトマデモ、色々攻究サレタノデアリマス

○辻政府委員 御尋ノ點ハ、中央物價委員會ノ纖維部會ノ關係デアラウト思ヒマスガ、中央物價委員會ニモ御案内ノ通り色々ナ部

會ガ出來テ居リマス、纖維ニ關スル對策ヲ議スル爲ニ、纖維部會ガ出來テ居リマシテ、色々ノ方面ニ於テ對策ヲ練ツテ居ラレマス、生絲ニ付キマシテモ、是ハマダ細カイ點マデ練ツタモノガ發表サレテ居リマセヌケレドモ、一應ノ案ガ練ラレツツアルヤウデアリマス、生絲ハ其ノ儘ニ置イテモ宜イト云フヤウナ御意見見ダハナイト承知致シテ居リマス

○最上委員 目下檢討セラレテ居ル其ノ方針ハ、ドウ云フ風ニ向ヒツツアルノデアリマス、其ノ大略デモ宜シウゴザイマスカラ、御話願ヒタイノデアリマス

○辻政府委員 物價委員會ノ審議ノ内容ハ、是ハ正式ニ決定シテ發表サレルマデハ、私共此處デ申上ゲルノモドウカト考ヘマスノデ、御勘辨願ヒタイト思ヒマス

○最上委員 サウスレバ公定價格ヲ決定スルト云フ所マデハ行ツテ居リマセウカ

○辻政府委員 國內用生絲ノ價格ニ付キマシテハ、是ハ物價當局ノ方カラ申上ゲタ方ガ徹底スルカト思フノデアリマスガ、昨年ノ價格等統制令ノ實施當時ノ經緯カラ致シマシテ、出來ルダケ安定ヲサセル必要ガアリ、殊ニ生絲ヲ原料ト致シマスル製品、絹織物ニ付キマシテハ、公定價格ガ止メラレテ居ツテ、サウシテ其ノ原料デアル絲ガ非常ニ暴騰スルヤウナコトデハ、絹織物ノ價格ノ決定維持ト云フ點ニ付テモ支障ガゴザイマスルノデ、國內用生絲ノ價格ノ安定ヲ策スル方法トシテ、何等カノ方法ヲ執ル必要ガアラウト云フコトハ、考ヘラレテ居ルヤウデアリマスガ、ドウ云フ方法ニ依ルコトガ宜イカト云フ點ニ付キマシテハ、或ハ物價當局ノ方カラ御答致シタ方ガ宜

カラウト思ヒマス

○最上委員 貿易局長官ガ居ラレルヤウデスガ、國內用生絲ノ公定價格ガ決定シタ場合ニ、是ガ海外市場ニ如何ナル影響ヲ與ヘルカト云フコトニ付テハ、非常ニ一般國民ガ關心ヲ持ツテ居リマスガ、長官ノ之ニ付テノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○小島政府委員 生絲ノ如キ我ガ重要ナル輸出品ニ付キマシテハ、其ノ價格ガ出來得ル限り安定セラレマシテ、海外ニ於テモ其ノ需要ガ確實デアリ、而シテ相當ノ値段ニ於テ出來ルダケ多ク海外ニ出ルヤウニスルコトガ、窮極スル所生絲貿易政策ノ根本デアラウト思フノデアリマシテ、國用絲ノ價格等ニ付キマシテモ、サウ云フ趣旨ニ於テ十分慎重ニ考慮致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○最上委員 貿易上ニ付テハ色々ノ觀點カラ見方モアリマセウガ、國內生絲ノ公定價格ノ決定ノ場合ニ、直チニ海外市場ノ市價ニ影響スルト云フコトハ當然デアルト思フ、是等ニ付テ長官ハ貿易上ノ觀點デナク、對外市場ノ市價ノ問題ニ付テ、是ガ宜イカドウカ、多少ノ困難モアリマセウガ、如何デアリマセウカ

○小島政府委員 大體生絲貿易ニ關シマスル問題ハ、只今申上ゲマシタヤウナ趣意ニ於キマシテ考ヘテ居リマス、國用絲ニ付テ、適當ナル價格ニ於テ、國用絲ガ確立セラレルコトニ依ツテ、必ズシモ直チニ海外ノ生絲貿易ト云フモノニ、非常ニ惡影響ガアルモノトハ考ヘテハ居リマセヌ、併シナガラ生絲貿易ニ付テハ、只今申シマシタ通り、海外市場需要ノ狀況等モ併セ考ヘマシテ、慎重ニ處理シテ行クベキモノデアルト、斯様

ニ考ヘテ居リマス

○最上委員 先程國內生絲ノ切符制度實施ニ對シテ、或ハ價格ノ問題デアルトカ、數量ノ問題ト云フヤウナ關係カラ、之ヲ斷行シタト云フカノ如キ説明ガアリマシタガ、元來今日は絹布バカリデハアリマセヌガ、「ス・フ・ニシロ・レーヨン」ニシロ、公定價格品ハドウモ市場カラ遠ザカツテ居ル、是ハ衣類バカリデナク、或ハ運動靴、例ヘバ小學生ノ履ク小サナ運動靴デアリマス、九十七錢ダサウデアリマスガ、一寸規格ヲ變ヘルト、直チニソレガ一圓九十錢トナリ、二圓トナル、サウ云フヤウナ方法デ賣却サレテ居ル、ソレト同ジヤウナ觀點デ、或ハ「ス・フ・ニシロ・レーヨン」ニシロ、サウ云フ公定價格品ガ市場カラ遠ザカツテ居ル、是等ニ付テハ地方ニ於テハ、蒲團ノ皮デアルトカ、色々ノ觀點カラ見テ、サウ云フ公定品ノ安イ品ハ、ドウモ市場カラ逃レテ、規格ヲ外レタ公定品以外ノモノガ、盛ニ跋扈シテ居ル、生産サレテ賣ラレテ居ルト云フヤウナ次第デゴザイマス、故ニ私達ハ其ノ價格ノ問題トカ、數量ノ問題ト云フモノハ、規格ヲ或ル點ニ於テ之ヲ定メ、サウシテ公定價格ニ依ツテ之ヲ賣捌イタ場合ニ於テハ、サウ云フヤウナ懸念ガ立ドコロニ解消スルト思フノデアリマスガ、商工當局ニ於テドウ云フ御考デアリマセウカ

○辻政府委員 公定價格ノ維持ヲ圖ル爲ニ、規格ヲ決定スベシト云フ御意見ニ對シマシテハ、全然御同様ニ考ヘルノデアリマス、既ニ纖維品ノ中ニ於キマシテモ、生絲以外ノ各種ノ國內用ノ絲ハ、番手ヲ制限致シテ居リマシテ、其ノ番手以外ノモノハ挽ケナイコトニナツテ居リマス、特殊ノ場合デ

以テ挽ク場合ニハ、地方長官ノ許可ヲ得ル
ト云フコトニナツテ居リマス、又織物生地ニ
付キマシテモ、「ス・フ」織物トソレカラ毛織
物ニ付キマシテハ、既ニ規格ヲ決定致シマ
シテ、詰リ種類ヲ出來ルダケ單純化致シマ
シテ、其ノ單純化致シマシタ種類ニ付キマ
シテ、ソレハ一定ノ規格ヲ定メテ居リマ
ス、其ノ規格以外ノモノハ、是亦原則的ニ
製造ヲ制限スルコト云フ處置ヲ執ツテ居リマ
ス、ソレ以外ノ人絹織物或ハ其ノ他ノ織物
等ニ付キマシテモ、漸次同ジヤウナ方針デ
進ミタイト考ヘテ居リマス、又御話ノ通り
規格ノ決定ト、ソレカラ公定價格ノ制定實
行ト云フコトハ、結付ケテ考ヘテ實行シ
タ方ガ適當デアアルノデゴザイマシテ、現在
規格ノ決ツテ居リマス「ス・フ」織物、毛織
物等ニ付キマシテモ、規格ヲ決メタモノニ付
キマシテ、公定價格ハ決メラレテ居リマ
ス、サウシテ規格ニ該當スルカドウカト云
フコトハ、一定ノ機關ヲシテ檢定ヲセシメ、
檢査ニ合格シタモノハ公定價格デ賣リ、不
合格ノモノハ公定價格デハ販賣サセナイト
云フヤウナ方法ニ依リマシテ、公定價格ノ
維持、ソレカラ闇取引ノ防止ト云フヤウナ
方面ヘモ、努力致シテ居ルヤウナ次第デゴ
ザイマス

スガ、其ノ中整理ト染色ノ部門ニ於キマシ
テハ、非常ニ少年工ヲ必要トスルノデアリ
マス、隨テ斯様ナ少年工ヲ特ニ必要ト致シ
マス部門ノ雇入ニ付キマシテハ、相當考慮
ヲ戴キマシテ、許可等モ是ガ簡便ニ行ヘル
方法デアリマセスト、事業上非常ニ差支ヘ
ルト思フノデアリマスガ、政府ノ之ニ對ス
ル方針ヲ伺ヒタイコトガ、第一點デアリマ
ス、第二點ハ、最近職業紹介所ガ雇入ニ付
テノ許可ヲ與ヘテ、募集地域ノ指定ガアル
ノデアリマス、併シナガラ指定サレマシタ
地方ニ參リマシテ、募集シヨウト思ヒマシ
テモ、其ノ地方ガ舊來其ノ産業ノ雇入ニ餘
リ人ヲ出シテ居リマセス地方デアリマス、
例ヘバ織物整理工場ノ雇入ダト言ツテモ、
一體何ヲスル仕事デアアルカ、サツバリ分ツ
テ居ラナイト云フ所ニ於キマシテハ、中々
雇入ガ困難デアリマス、所ガ舊來習慣的ニ
雇入レタ地方ニ於キマシテハ、モウ姉サン
ガ行ツテ居ツテ、妹ハソレヲ能ク聞イテ居
ルトカ、友達ガ行ツテ居ルカラ、聞イテ居
ルト云フヤウナ所ニ於キマシテハ、比較的
雇入モ容易ニ出來ルノデアリマス、又雇ハ
レテ來ル人モ、大體仕事ヲ諒解シテ來ルノ
デアリマスルカラ、非常ニ安心シテ出テ來
ラレルノデアリマス、ソコデ是等ノ募集許
可ヲ與ヘル場合ニ於キマシテモ、努メテ舊
來ノ慣習ヲ尊重シテ募集スル、雇主側ノ希
望モ入レテ、成ルベク舊來ノ慣習ヲ活カシ
テ、是ガ出來ルヤウニシテ貰ヒマスルコト
ガ、雇フ方ニモ雇ハレル者ニモ、非常ニ便
利ダト思ヒマスルノデ、職業紹介所ガ雇入
許可ヲ與ヘテ指定スル地域、サウ云フモノ
ヲ決定スル場合ニ於キマシテ、斯ウ云フ點
ヲ十分考慮シテ貰ヒタイ、此ノ點ガ御聽キ

シタイノガ第二點デアリマス、此ノ二點ダ
ケニ付テ御答ガ願ヒタイ
○内藤説明員 第一ノ青少年男工ノコトデ
アリマス、御承知ノヤウニ、青少年雇入制
限令發布ノ趣旨ガ、時局産業デアリマスル
軍需産業、生産力擴充産業、之ニ輸出産業
竝ニ生活必需品産業方面ニ、現在最モ拂底
シテ居リマスル青少年ヲ出來ルダケ易シク
流シタイト云フ趣旨ノ下ニ、御承知ノヤウ
ニ青少年雇入制限令ハ發布サレタノデアリ
マス、隨テ輸出品ノ生産ニ從事致シマスル
工場ニ對シマシテハ、知事ノ許可サヘアリ
マスルナラバ、自由ニ雇入レ得ルト云フコ
トニ相成ツテ居リマス
ソレカラ第二ノ問題ハ、御趣旨洵ニ御尤
モデアリマス、吾々ト致シマシテモ、在來
カラノ緣故ノアル所ニ、出來得ベクンバ募
集ノ許可ヲ致シタイト云フ考デハアルノデ
アリマスガ、御承知ノヤウニ求人ト求職者
ノ數ガ、甚シク食違ツテ居ルヤウナ狀態デ
アリマスカラ、少數ノ求職者ノ所ニ多數ノ
求人ヲ許可致シマシタ際ニハ、唯徒ニ混亂
ト競争、乃至ハ無益ナ骨折ト云フモノノミ
線返サレルノデアリマシテ、必要ナル數ヲ
得ラレナイト云フヤウナ現情カラ致シマシ
テ、已ムヲ得ズ是等ヲ全國的ニ按排致シマ
シテ、比較的求人ノ——吾々ノ方デハ供給
源ト云フ言葉ヲ使ツテ居マスガ、所謂求職
者ノアリマス所ヘ、大體可能ナル數ヲ割當
テル、斯ウ云フヤウナコトデ、實情ト致シ
マシテハ、例外的ニ御趣旨ニ反スルヤウナ
場合モアリ得ルノデアリマス、併シ根本ト
致シマシテハ、御趣旨ニ出來ルダケ副ファ
ウニ、在來モ努力シ來ツタノデアリマス、
今後モ或ハ斯ウ云フ風ナ、特ニ地方ニ知ラ

レテ居ナイト云フヤウナ工場ナドニ付キマ
シテハ、特段ニ御趣旨ノ點ヲ考慮致シタイ、
斯様ニ考ヘテ居リマス
○須永委員 極ク簡單デゴザイマスガ、前
ノ青少年雇入規則ノ場合デ、成程輸出毛織
物ノ委員會デアリマスルカラ、輸出織物ト
限定サレタ場合ニハ、極ク簡單デアリマス
ガ、併シ整染業ト云フモノハ、織屋ガ織出
シタモノハ何デモ持ツテ行ツテ、其ノ整理
ヲスル習慣ニナツテ居リマシテ、必ズシモ
輸出織物ニ限ツテヤルト云フ場合ハ少ナイ
ノデアリマス、ソレガ爲ニ或ル場合ニ於キマ
シテハ、輸出織物ダト云フコトガ明確デア
リマスル場合ニハ、許可ハ要ラナイト思ヒ
マスガ、非常ニ内地ノモノガ多イト云フ場
合ニ於キマシテモ、少年工ヲ要スル點ハ同
ジナデデアリマス、斯ウ云フ點ガ考慮シテ
貰ヘルカト云フ意味デアツタノデアリマス
○内藤説明員 第一ノ私ノ御答ハ、輸出品
ノ問題デアリマス、輸出品以外ノ問題ニ付
キマシテハ、趣旨ト致シマシテハ、限リア
ル労働者ヲ成ベク國家カラ見マシテ、必要
ノ所ニ流スト云フ趣旨カラ出タモノデアリ
マシテ、有ユル方面ニ自由ニ廻スト云フコ
トニナリマシテハ、結局何處ニモ必要ナ所
ニ、限リアル人デアリマスルノデ、得ラレ
ナイト云フ狀態デアリマス、隨テ今ノ輸出
向ト内地向ノモノト兩者ヲ取扱ツテ居ル工
場ニ對シマシテハ、大體方針ト致シマシテ、
大半輸出品ヲ取扱ツテ居ルト云フ場合ニ
ハ、前ニ申シマシタヤウニ地方長官ノ許可
ニ依リマシテ自由ニ入レル、ソレカラ輸出
品ト然ラザルモノトヲ混ゼテ行ヒ、且ツ其ノ
輸出品ノ取扱數量ガ半分ニ充タナイモノニ
付テハ、職業紹介所長ノ許可ニ當リマシテ、

其ノ認可ノ際ニ篤ト考慮致シマシテ、細カク分ケルコトガ困難デアリマセウガ、大體ニ於キマシテ輸出品ノ部分ト然ラザル部分ト云フ風ニ分ケマシテ、輸出品ヲ取扱ヒマスル方面ニハ、必要數ダケノモノヲ許可ス、斯様ナ取扱ニナツテ居リマス

○須永委員 分リマシタ

○最上委員 只今一部ノ纖維ニ對シテハ、地方長官ノ認可ニ依ツテ、規格以外ノ品物ヲ生産スルコトガ出來ルヤウニナツテ居ルト云フ御話デアリマスガ、私ノ考ヘルニハ、生絲ノ如キ國際市場ニ影響スル品物ハ兎モ角トシテ、一般「ス・フ」デアルトカ、「レーヨン」デアルトカ云フヤウナ纖維品、特ニ大衆向ノ纖維ニシテ、而モ市場ニ規格品ガ餘リ少イ、是ハ何等カソコニ拔ケ路ガアルノデハナカラウカ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、規格品ナラバ公定相場ニ依ツテ大體値ガ限定サレル、故ニ生産者ハ色々ノ工夫ヲ加ヘテ、一寸デモ規格外ノ物ヲ製造シテ、サウシテ高イ値賣ルト云フヤウナ結果ニナルデハナカラウカト思フノデアリマスルガ、當局ニ於テハ先ヅ絲ノ配當ニ於テ、是ダケハ公定價格ノモノデアアル、此ノ範圍マデハ規格品以外ノモノヲ認メルト云フヤウナ、何等カ配付當時ニ於テ、其ノ數量等ニ付テ確タル制限ヲシテ居リマスカドウカ、其ノ點ヲ御伺シタイノデアリマス

公定價格ガ決メラレテ居リマスガ、絹織物ノ方ハ、未ダ法規ヲ以テ強制セラレルヤウナ所マデ參ツテ居ラナイノデアリマス、法規デ以テ規格製品ノ製造ヲ強制サレテ居リマス「ス・フ」織物等ニ付キマシテハ、ソレノ原料デアアル絲ヲ配給致シマス際ニ、現在ノ所デハ、マダドウ云フモノヲ織ルト云フコトヲ、特ニ指令ハ致シテ居リマセヌケレドモ、御話ノヤウニ全體ノ原料ガ少クナツテ參リマシテ、特ニ大衆向ノ需要ノ多イモノハ、採算ノ關係上織リタガラナイ、作リタガラナイト云フヤウナ傾向モアリマスノデ、旁、此ノ織物製造ノ場合ニ、モウ少シ生産上ノ計畫ヲ考ヘル、所謂計畫生産ト云フコトモ加味シテ行カナケレバナアルマイカト云フ風ニ考ヘテ居リマス、勿論ハ「ス・フ」織物、毛織物、人絹織物ト云フ風ニ、織物ニモ色々種類ガ多イノデゴザイマスシ、殊ニ絹織物ニ至リマシテハ、複雑多岐デゴザイマスノデ、全體ノ織物ニ付テ、一舉ニソコマデ行クコトモ困難デアラウト考ヘマスカレドモ、出來ル限り一般ノ需要ノ多イモノノ製造ヲ、第一義的ニ考ヘルト云フ意味ニ於キマシテ、製造關係ニ於テ、今少シ計畫性ヲ與ヘルコトヲ考慮シナケレバナアルマイト考ヘテ居リマス

○最上委員 只今ノ御答辯ニ依ツテ、私ハ商工省トシテハ、一般向ノ纖維工業ニ對スル統制ガ、甚ダ生溫クアツタト云フコトヲ感ズルノデアリマス、特ニ「ス・フ」絲ノ問題ニ付テハ、國際方面ノ關係モアルシ、又我國ノ所謂今日ノ「インフレ」景氣ノ時代ニ於テ、一面カラ見ルト、金ノアル者ニ對シテ大イニ高イ品物ヲ賣ルト云フコトモ宜シイ——決シテ私ハ獎勵ハ致シマセヌガ、一ツノ政策デアリマス、故ニ絹織物ニ付テハ、多少一般向ニ付テハ規格ヲ定メテ、サウシテ大衆向ニ對シテ是レ「ト云フヤウニ定メタル」モ宜イガ、其ノ全部ノ絹織物ニ對シテ規格ヲ定メテ統制スルト云フコトハ、私ハ甚ダ今日ノ場合如何カト思ヒマス、ソレハ更ニ餘程ノ考究ヲ要スルコトデアツテ、私ハ絹織物ニ付テハ、ソレハ反對デアリマス、併シナガラ「ス・フ」トカ「レーヨン」トカ云フヤウナ、一般向ノ規格品ガ今日市場ニ非常ニ少イ、殊ニ最近ハ或ハ蒲團皮デアルトカ其ノ他色々ノ品物ガナイ、是等ハ生産者ガ規格品ヲ作ツテハドウモ高ク賣レナイト云フノデ、色々ノ手段ヲ講ジテ規格品外ノ品物ヲ作ル、普通ノ織物ナラバ高ク賣レナイノデアアルガ、一寸形ヲ變ヘレバ、直チニ倍ニナル、或ハ何割以上ニモ賣レルト云フヤウナ結果ニナルノデアリマスカラ、サウ云フヤウナ現象ヲ呈シテ居ルヤウナ次第デアリマス、特ニ最近ノ如ク物資ガ非常ニ不足スル今日、一般ノ人々ハ、特ニ平和産業或ハ倖給生活者ノ如キハ、其ノ安イ品物サヘ手ニスルコトガ出來ナイト云フ現狀デアリマス、ドウシテモ公定價格品ハ、其ノ配付絲ノ八割ナラハ割、ソレ以外ノ二割位ニ對シテ、或ハ一割位デモ宜イ、一割位ニ對シテ、規格外ノモノヲ許スト云フヤウナ制度ヲ設ケナケレバ、今後益々物資ノ不足ヲ告ゲル場合ニ、大衆一般ガ安イ公定品ヲ得ルコトハ出來ナイト思フノデアリマスカラ、之ニ付テ當局ニ於テハ、ドウ云フヤウナ御考ガアリマスカ、伺ヒタイノデアリマス

○辻政府委員 大衆向ノ製品ノ製造ニ付キマシテハ、只今申サレマサヤウナ御意見ト同様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、一方ニ於キマシテ、生産ノ場合ニ今御話ガゴザイマシタヤウニ、生産計畫ヲ立テマシテ之ヲ實行シテ參ルト云フコト、モウ一ツノ製品ノ配給ニ付キマシテモ、モウ少シ配給ノ機構ナリ組織ヲ整備致シマシテ、品物ノ地方的ノ偏賣トカ或ハ圓滑ニ流レナイコトヲ防止スルト云フヤウナ工夫ヲ運ラス必要ガアラウカト考ヘマス、製造ノ方面ト配給ノ方面ト兩々相俟ツテ、全體ノ數量ハ少イケレドモ少イ數量ヲ出來ルダケ業者ノ満足スルヤウナ風ニ、活用スル必要ガアラウト思フノデアリマス

○最上委員 只今ノ御答辯ニ依ツテ大體分リマシタガ、私ハ先刻申ス如ク、公定價格品ヲ多ク作レ、規格品ヲ作ツテ、規格外ノモノヲ作ラナイヤウニシロト言フト同時ニ、生産者側ニ對シテモ、相當ノ利潤ヲヤラナケレバナラス、是ハ現在ノ利潤ハ、或ハ間屋、或ハ仲介、或ハ小賣ト、色々違ツテ居リマセウガ、シレヲ其ノ儘用ヒヨウト云フモノデハナイ、ソレ等ニ付テモ當局ハ多少ノ考慮ヲシテ、規格品以外ヲ作ツテイカスト言ツタ以上ハ、多少ソレニ付テ、利潤ノ値上ト言フトロカシイガ、彼等生産者ニ對シテモ、有利ナル條件デヤラネバナラスト私ハ思フノデアリマスガ、現在ハ是等小賣商等ニ於ケル利益ノ率ハ、ドノ位ニナツテ居リマスカ、私一寸今此處ニ調ガアリマセヌノデ御尋致シマス

○辻政府委員 一寸私モ資料ヲ持ツテ居リマセヌノデ、毛織物ノ規格品ニ付テ一例ヲ舉ゲマシテ申シマス、生産者ニ於キマシテハ五分、ソレカラ問屋ノ方ハ一割、小賣ノ方ハ三割、是ハ一例デゴザイマスノデ、

是デ以テ全部ヲ推スコトモ出来ナイカト思ヒマスガ、毛織物ノ一ツノ例ヲ申上ゲマスト、斯ウ云フ數字ニナツテ居リマスガ、尙ホ此ノ點ハ一ツ十分取調ベマシテ申上ゲタ方ガ、正確ヲ期シ得ラレルト考ヘマス

○最上委員 當局ノ纖維局長ガサウ云フヤウデハ、甚ダ困ルト私ハ思フ、此ノ點ガ商工省ノ統制ニ對シテ失敗ヲシタ原因ダト思フ、少クトモ規格品ヲ設ケテ統制ヲスル以上ハ、彼等生産者ニ對シテ、或ハ卸問屋ニ對シテ、或ハ小賣業者ニ對シテ、利潤ヲ相當ニ與ヘナケレバ、ソコニ闇相場、或ハ色不正行爲ノ行ハレルコトハ、當然デアルノデアリマス、ドウカ其ノ點ハ規格ヲ決定シテ、成ベク規格外ノモノヲ作ラセナイト云フヤウナ方針ニ出ル以上ハ、利潤ヲ相當與ヘナケレバ駄目デアル、今日ハ原料費ニ於テモ、經營費ニ於テモ、勞力費ニ於テモ、家賃ハ兎モ角モ、其ノ他生活費等ハ相當暴騰シテ居ル、ソレヲ見計ラツテヤル必要ガアル、生産者ガ毛織物ニ付テ五分、六分ノ利潤デハ、到底ヤレルモノデハナイ、是ハ一割モ二割モヤツテ、ソコニ不正行爲ヲヤラナイヤウニ、當局ニ於テ手段ヲ講ジナケレバ、益々不正行爲ガ頻出スルト同時ニ、闇相場ガ横行スルト云フヤウナ結果ニナルノデアリマス、ドウカ其ノ點十分當局ニ於テハ御注意アツテ、善處セラレンコトヲ望ミタイノデアリマス、私ハ纖維局長ニ對シテハ、最後ニ一點御伺シテ、纖維局長ノ分ヲ終ラウト思ヒマス、是ハ家庭ノ縫絲ノ問題デアリマス、是ハ先日來各方面カラ色々問題トナツテ居リマス、家庭用ノ綿絲ノ供給ガ、支那事變以來極度ニ減少サレタ、サウシテ地方農村ノ他都市ノ家庭等ニ於テ

ハ「ス・フ」入ノ縫絲ヲ使フ爲色々不便ヲ感ジテ居ル、是等ニ付テ當局ニ於テハ何等カ、家庭用綿絲ノミナラズ、更ニ進ンデハ、最近ノ新聞紙等ヲ見ルト相當綿絲ノ増産配給ヲスルト云フヤウナ模様デアリマスガ、綿絲ノ外ニドウ云フヤウナ方面ニ對シ、増産配給ヲセラレルノデアリマスカ、此ノ席上ニ於テ一ツ御答辯ヲ願ヒタイノデアリマス

○辻政府委員 家庭用ノ綿絲ノ問題ニ付キマシテハ、此ノ議會ニ於キマシテモ相當ノ請願ガゴザイマシタ、御話ノヤウニ配給ヲスル全體ノ數量ガ非常ニ少イト云フコト、ソレカラモウ一ツハ、「ス・フ」混紡ノ綿絲デアル爲ニ不便スルト云フ、此ノ一點ニ歸著スル御意見ガ多イヤウニ考ヘマス、現在家庭用ノ綿絲ニ付キマシテモ、所謂特免品ト致シマシテ其製造ヲ許可シテ居リマスシ、其ノ數量モ全體ノ特免品ノ中デ、必ズシモ少クハナイノデアリマスルケレドモ、一方需要ノ關係カラ申シマスト、各府縣ニ對スル、又各家庭ニ對スル割當ガ、必ズシモ潤澤デナイコトモ事實デアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ、出來得ル限り全體ノ數量ヲ増スト云フコトヲ考ヘテ居リマスシ、又出來ルダケ「ス・フ」ノ入ラナイ綿絲ヲ配給スルト云フコトモ考ヘテ居ルノデゴザイマスガ、具體的ノコトニ付キマシテハ、目下關係當局ノ方面ト交渉中デゴザイマス、マダ決定ハシテ居リマセヌケレドモ、大體サウ云フ意圖デ以テ準備ヲ進メテ居リマス、縫絲以外ノモノニ付キマシテハ、一般ノ特免品ノ品目ニ、新ニドウ云フモノヲ追加スルカ、又現在特免品トシテ製造サレテ居リマスモノヲ、必要ニ應ジテ、ドウ云フモノニ付テ數量ヲ殖ヤスカト云フ問題ニナルノデゴザイマスガ、是

亦目下色々關係各方面ト交渉中デゴザイマシテ、ハツキリシタ數字ヲ以テ御答申上ゲル程度ニ立ツテ居リマセヌ、ケレドモ、原料ノ關係、其ノ他各般ノ事情ガ許スナラバ、出來得ル限り消費者方面ノ希望ニモ副フ意味ヲ以チマシテ、特免品ノ範圍ニ追加シテ參ルト云フ問題モ考慮シタイト考ヘテ居リマス

○最上委員 地下足袋等ハソレニ入ルデアリマセウカ
○辻政府委員 地下足袋モ其ノ中ノ一ツデゴザイマス
○最上委員 纖維局長ノ方ハ是デ終リデスガ、實ハ私ハ物品販賣業統制法案ハ、議會ニ提出シナイコトニナツタト云フヤウニ解釋致スノデアリマスガ、如何デアリマセウカ、其ノ點ヲ御尋致シマス
○妹川政府委員 物品販賣業統制法ヲ此ノ議會ニ提出スルカ否カト云フ御尋デゴザイマスガ、是ハ最初私共ハ御承知ノ通り提出スル積リデ、法制局及ビ各省ノ審議ヲ済マセマシテ、閣議ニ出シマシタノデアリマスガ、ソレカラ後ハ、大體新聞ニ簡單ニ書イテゴザイマシタヤウナ次第デゴザイシテ、此ノ點ハ寧ロ私ヨリモ、大臣カラ或ハ公務官カラ申上ゲタ方ガ宜イト思ヒマス
○最上委員 大體サウ云フヤウニ私ハ解釋致シマスガ、唯一手販賣ト統制方面ガ實施サレナイ今日ニ於テ、我國ノ物品販賣業ハ自由營業デアルト解釋致シマス、唯其ノ中ニハ酒店デアルトカ、煙草店、古物屋、サウ云フノハ一種ノ是ハ許可制ニナツテ居リマスガ、其ノ以外ハ許可制ノ職業ハアリマセウカドウカ、之ニ付テ御伺シタイ
○妹川政府委員 大體只今御述ニナリマシ

タ商品ガ主ナルモノデハゴザイマスガ、其ノ外財政上ノ必要カラ、例ヘバ鹽デゴザイマストカ、或ハ樟腦デゴザイマストカ、ソレカラ警察上ノ必要カラ重砲火藥類デアリマストカ、或ハ藥品デアリマストカ、サウ云フモノガゴザイマスケレドモ、ソレハ全體ノ商品ニ比ベテ極ク僅カナ、九牛ノ一毛ニモ及バナイヤウナ程度ノモノダト考ヘマス

○最上委員 只今ノ御答辯ニ依ツテ其ノ範圍ガ分リマシタ、スルト茲ニ重大ト云フト、甚ダ大キイヤウデアリマスガ、私ノ實ニ不可解ナル一ツノ事實ガアル、ソレハ北海道ニ於テハ米ノ配給、米ノ販賣ハ、一ツノ「ブロック」ヲ作ツテ販賣ヲスルト云フヤウナ方法ヲ計畫中デアルト聞キマス、即チ北海道全道ニ對シテ、北海道長官ハ米ノ配給ヲ此ノ際圓滑ニシナケレバナラス、札幌市ノ例ヲ取ツテ見レバ、百二十戸一單位トシ、其ノ地方ヲ一區域トシテ、一軒ノ米屋ヲ配シ、米ノ配給ヲサセル方針デアルト、道廳ニ於テハ既ニ内務省、商工省並ニ農林省當局ニ長官自ラ出張シ、又總務部長自ラ出張シ、交渉中デアルト云フコトヲ聞クノデアリマス、ソレニ付テドウ云フ風ナ交渉ガアリマシタカ、伺ヒタイ
○妹川政府委員 北海道ニ於キマシテ、白米ノ小賣ニ付キマシテ「ブロック」別ニ販賣ノ系統ヲ立テルト云フヤウナ點ハ、昨年ノ十一月デゴザイマシタカ、米ノ集荷ニ關シマシテ、産業組合ト商業組合トノ間ニ摩擦ヲ生ジマシタ時ニ、今御話ノヤウナ具體的ナ案デハゴザイマセヌデシタケレドモ、生産地ノ集荷ハ産業組合ニ、消費地ノ配給ハ商業組合ニト云フヤウナ案ヲ、北海道デ考ヘテ居ラシイノデゴザイマス、併シソレ

ハ獨リ北海道ノミナラズ、全國的ニ及ボス影響モ大キイノデアリマスシ、又必ズシモ生産地ノ集荷ヲ産業組合ニ一元的ニ致シマスコトハ、適當デナイト考ヘマシタノデ、サウ云フ點ヲ農林省、北海道ノ當局者トモ話シマシテ、其ノ問題ガ其ノ當時一應立消エニナツタヤウニ存ジテ居リマス、只今御尋ノヤウナ、最近又サウ云フ企テガアリト致シマスレバ、私共モ承知致シテ居ナケレバナラヌ筈デゴザイマスガ、或ハ商工省ノ何處カノ部局ニ話ガアルカモ知レマセヌガ、今ノ所ハ私共トシテハ存ジテ居リマセヌ

○最上委員 是ハ某新聞ニ出テ居タ、岩上總務部長ガ十六日內務省デ語ツタ談話デアリマシテ、甚ダ失禮デアリマスガ、私ハ其ノ文句ヲ讀上ゲマス、岩上總務部長ハ「一種ノ過渡的の制度トモ言フベキデアラウガ、兎モ角道民ノ米ニ對スル不安ヲ除去スル爲ニハ、配給ヲ圓滑ニスル以外ニナイノデ、此ノ制度ヲ設ケルコトニシタ、小賣業者ガ是マデト違ツテ、自由營業デナクナルノデアアル、仲買人ノ利益ハ非常ニ薄クナル所カラ、仲買人側カラハ盛ニ反對陳情ヲシテ來ルガ、當局トシテハ、寧ロ將來仲買人ハ一掃スル豫定デ居ルシ、小賣業組合デハ新制度ヲ大ニ歡迎、仲買人ハ組合ニ雇入レルカ、此ノ際轉業スルヤウニ勸メルナド、新制度ノ實現ニ力癈ヲ入レテ居ル」云フコトヲ言明シテ居ル、若シ是ガ事實トシタナラバ、實ニ私ハ今日ノ場合米ノ配給ガ、是ハ北海道ノミナラズ、全國ニ於テ非常ニ集荷ガ能ク動ク今日デサヘ、既ニ米飢饉ヲ招來シテ居ル所ガアルガ、北海道一部局ニ於テ、而モ何等サウ云フヤウナ法律等ニ抵觸セズシテ、地方長官ガヤリ得ルトシタナラバ、是ハ實

ニ是等ノ物品販賣業者ニ取ツテハ重大ナルコトデアリマス、私ハ其ノ趣旨ニハ決シテ反對デヤナイ、併シナガラ自由職業デアリ、其ノ法律ガ今アルニ拘ラズ、サウ云フヤウニ統制的ニヤルト云フヤウナコトガアルナラバ、甚ダ遺憾ダト思フノデアリマスガ、當局ニ於テハ之ニ付テドウ御考ヘデアリマスカ

○妹川政府委員 只今ノ御尋ノ問題デゴザイマスガ、何分ニモ實情ヲ詳カニ致シマセスト、是ガ對策ヲ考ヘマス上ニモ適當デゴザイマセヌノデ、早速擔當ノ事務官ナリ係ノ者ヲ現地ニ派シマシテ、或ハコチラヘ北海道廳ノ關係ノ人ガオ居デニナツテ居ルヤウデスガ、ソレト十分打合セマシテ、慎重ニ處置致シタイト存ジテ居リマス

○最上委員 新聞記事ニハ長官モ自ラコチラニ上京シ、內務並ニ關係當局ト折衝シテ居ル、又岩上總務部長モ上京シテ、先ニ申スヤウナ談話ヲシテ居ルノデアリマス、私ハ此ノ現在ノ米飢饉ノ際ニ、北海道長官ノ執ツタコトニ對シテ反對スルノデヤナイ、唯一面若シモサウ云フコトヲヤリ得ルトシタ場合ニ於テ、地方ニ於ケル所ノ米ノ小賣商ハドウナルカ、其ノ生活上ニ於テモ大ナル脅威ヲ來スモノナリト私ハ思フノデアリマス、其ノ例トシテハ、札幌市ニ於テハ百二十戸ヲ一單位トシテ、一區域ニ一軒ノ米屋ヲ置ク、ソコニ一軒、三軒アツタナラバ、他ノ米屋ハドウナルノデアリマセウカ、一區域ニ於テ他ノ米屋ヲ失業サスルヤウナ態度ヲ執ル、是ガ北海道——單ニ北海道ダケナラバ宜シウゴザイマスガ、若シモ他ノ府縣ニ斯ウ云フヤウナコトガ、先程部長ノ仰シヤラレル如ク計畫サレテ來ルトシタナラ

バ、實ニ私ハ容易ナラザルコトデアルト思フノデアリマス、即チ吾々ハ議員デアリ以上ハ、決シテ一部ノ者ニ對シテ偏頗ナル處置ヲスルト云フヤウナコトハイカス、國民全體ニ向ツテ公平ニシナケレバナラス、法律ガアル以上ハ其ノ法律ニ從ツテヤラナケレバナラスト云フコトヲ警告シナケレバナラス、然ルニ物品販賣業統制案ナルモノニ對シテハ、世間デモ色々反對ガアル、ナゼナラバ、此ノ法案ニ對シテハ、失業者ガ生ズルノデアルトカ、或ハ農村子弟ノ商業方面ヘノ進出ヲ阻止スルモノデアルトカ、或ハ其ノ結果、商業上ニ於ケル競争ガ段々ナクナリ、非常ニ商業ノ進出ガ惡クナルト云フヤウナ世間ニ反對ガアル、私達ハ現在ノ中小商工業者ヲ救済スルニハ、或種ノ統制ヲシテコソ、初メテ中小商工業者ガ救ヘルモノナリト私ハ考ヘル、實ハ私ハ此ノ物品販賣統制法案ニ贊成シテ居ル次第デアルノデアリマス、然ルニ突如トシテ其ノ法案ガ議會ニ提案サレナイ時ニ、北海道廳ニ於テハ、サウ云フヤウナ物品販賣統制法案以上ノ統制ヲサレタ、長官自ラガ此ノヤウナ自由營業タルモノヲ統制ヲシ、「ブロック」ニシテ云々ト云フヤウナコトヲスルノハ、非常時下ノ今日ニ於テ如何カト思フノデアリマス、當局ニ於テハ是等ニ付テ——私ハマダ詳シク御聽ヲシタイノデアリマスガ、委員長モ時間ノ關係ヲ仰シヤイマスカラ、是以上ハ申上ゲマセヌガ、ドウカ此ノ問題ニ付テハ、他ノ府縣ニモ及ボスモノデアリマスカラ、當局ニ於テモ宜シク御考究ニナツテ戴キタイ、米ノ配給ノ圓滑ニ對シテハ、他ノ手段ガアルカト思フノデアリマス、斯ウ云フヤウナ自由商業ヲ阻止シテマデモヤル必要ハナイ、

是ハ幾ラモ方法ガアルト思ヒマスカラ、此ノ點當局ニ於テモ宜シク御考慮ヲサレニコトヲ、私ハ希望致シマス、唯最後ニ先日産業組合ト商業組合トノ比較ノ問題ニ付テ御聽シタノデアリマス、即チ産業組合ハ商業組合ニ比ベルト、政府ノ補助ニ於テ或ハ公課ノ賦課ノ問題等ニ於テ、非常ニ有利ナ點ニアルト云フヤウナコトニ付テ、ドウ云フ所ガ相違シテ居ルカ伺ツタノデアリマスガ、ソレニ付テ詳細御分リデシタラ御答願ヒタイノデアリマス

○妹川政府委員 只今ノ御尋ハ、産業組合ト商業組合、工業組合或ハ貿易組合トノ特典ノ比較ト云フヤウナ點ニ付テ御尋デゴザイマスガ、先ツ産業組合ト商工省關係ノ商業組合、工業組合、貿易組合ノ特典ノ中デ、第一ニ相違致シマスノハ、稅法上ノ特典ニ關シテデゴザイマスガ、産業組合ニハ免除ノ特典ガアリマシテ、商業組合等ニ特典ノナイモノハ、組合員ガ組合貯金ヨリ受入レマス所ノ利子ニ對スル所得稅デゴザイマス、是ハ今回ノ提案ノ改正法律案ニ依リマスナラバ、元本六千圓以下ノ貯金利子ニ對シテハ全免除、其ノ他ノモノニ對シテハ一般ニ比シテ二分ノ一ト云フコトニナリマス、是等ノ點ニ相違ガアリマス、次ニ組合ノ發スル出資證券或ハ貯金通帳ニ對スル印紙稅、次ハ組合又ハ組合聯合會ノ發スル貯金證書ニ對シテ、其ノ記載高十圓未滿ノモノニ對スル印紙稅等ガ主ナルモノデアリマス、片方ニハサウ云フ稅金ガ免除ニナツテ居ルガ、片方ニハ免除ニナツテ居ナイ、斯ウ云フ點デアリマス、第二ニハ何ト申シマスガ、賣買契約上ナドニ關シマスル特典デゴザイマスガ、是ハ産業組合ガ政府ニ物ヲ納入致シ

是ハ幾ラモ方法ガアルト思ヒマスカラ、此ノ點當局ニ於テモ宜シク御考慮ヲサレニコトヲ、私ハ希望致シマス、唯最後ニ先日産業組合ト商業組合トノ比較ノ問題ニ付テ御聽シタノデアリマス、即チ産業組合ハ商業組合ニ比ベルト、政府ノ補助ニ於テ或ハ公課ノ賦課ノ問題等ニ於テ、非常ニ有利ナ點ニアルト云フヤウナコトニ付テ、ドウ云フ所ガ相違シテ居ルカ伺ツタノデアリマスガ、ソレニ付テ詳細御分リデシタラ御答願ヒタイノデアリマス

○妹川政府委員 只今ノ御尋ハ、産業組合ト商業組合、工業組合或ハ貿易組合トノ特典ノ比較ト云フヤウナ點ニ付テ御尋デゴザイマスガ、先ツ産業組合ト商工省關係ノ商業組合、工業組合、貿易組合ノ特典ノ中デ、第一ニ相違致シマスノハ、稅法上ノ特典ニ關シテデゴザイマスガ、産業組合ニハ免除ノ特典ガアリマシテ、商業組合等ニ特典ノナイモノハ、組合員ガ組合貯金ヨリ受入レマス所ノ利子ニ對スル所得稅デゴザイマス、是ハ今回ノ提案ノ改正法律案ニ依リマスナラバ、元本六千圓以下ノ貯金利子ニ對シテハ全免除、其ノ他ノモノニ對シテハ一般ニ比シテ二分ノ一ト云フコトニナリマス、是等ノ點ニ相違ガアリマス、次ニ組合ノ發スル出資證券或ハ貯金通帳ニ對スル印紙稅、次ハ組合又ハ組合聯合會ノ發スル貯金證書ニ對シテ、其ノ記載高十圓未滿ノモノニ對スル印紙稅等ガ主ナルモノデアリマス、片方ニハサウ云フ稅金ガ免除ニナツテ居ルガ、片方ニハ免除ニナツテ居ナイ、斯ウ云フ點デアリマス、第二ニハ何ト申シマスガ、賣買契約上ナドニ關シマスル特典デゴザイマスガ、是ハ産業組合ガ政府ニ物ヲ納入致シ

マスカ合ニハ、隨意契約ニ依ルコトヲ得ル
コトニナツテ居リマス、又購買組合ハ度量
衡法デアリマス、肥料取締法等ノ販賣
ノ免許ガナクテ、營業ヲ爲スコトノ特典ガ
アリマスガ、商業組合ニハ是等ノ特典ガゴ
ザイマセス、ソレカラハ特典ト申シテ宜
イカドウカ分リマセスガ、以上ノ外ニ組合
ニ對スル政府ノ補助金トカ、獎勵金トカノ
交付ニ付キマシテハ、兩者ノ間ニ可ナリノ
差異ガアルヤウニ思ヒマス、大體産業組合
ハ商業組合、工業組合等ニ比シマシテ、相
當程度ニ政府ノ保護ガ厚イヤウニ存ジテ居
リマス

○最上委員 只今ノ御説明ハ大體分リマシ
タガ、是ニハ色々ノ理由モアルト思ハレマ
ス、即チ産業組合ハ、地方ノ農事實行組合
カラ上ハ中央會マデ一貫シテ居ル、然ルニ
商業組合、工業組合等ニハ、何レモ利害關係
ガアル人、例ヘテ申シマスレバ、小賣商デ
アルトカ或ハ仲賣人、卸賣商、色々其ノ組
合組合デ利害關係ガ一致セズ、ソコニ
ピツタリ行カナイカラ——産業組合ハ其ノ
點統一ガ取レテ居リマスカラ、政府ニ對シ
テ色々陳情トカ、其ノ他ニ付テモ便利ヲ得
ルノデアリマスガ、此ノ商業組合等ニ於テ
ハ、サウ云フヤウナ利害關係ガ相反シテ居
リ、兎ニ角圓滿ナル纏リガ出来ナイト云フ
ヤウニモ取レルノデアリマスガ、同時ニ私
ハ此ノ商業組合ノ中央會ノ機能ニ付テモ、
何等カ之ヲ改正スル必要ガアルノデハナカ
ラウカト考ヘルノデアリマス、第一今日ニ
於ケル商工會議所ノ制度ヲ、モウ少シ商工
當局ニ於テモ進シテ之ヲ改組シ、又何等カ
是ガ中小商工業者トノ間ニ連絡ハアリマセ
ウガ、更ニ密接ナル連絡ヲ付ケテ、サウシ

テ是等我國ノ疲弊セル中小商工業者救済對
策ヲ、是等ノ商工會議所等ニ於テヤルヤウ
ニシタラ宜イト思ヒマス、ドウモ今日ノ商
工會議所ノ規則ハ一都市ニ限ラレ、而モ選
舉權等ニ付テモ非常ニ難カシイ規定ガ設ケ
ラレ、地方ノ都市、町村ニ於テハ、商工會
議所ヲ設ケルコトガ出来ナイト云フ現狀デ
アリマス、之ニ付テ商工省ハドウ云フ御考
ガアルカ、伺ヒタイ

○妹川政府委員 商工會議所ニ付テノ問題
ハ、實ハ監理局長ノ主管デアリマスカレド
モ、便宜私カラ知ツテ居ルダケ御答申上ゲ
マス、其ノ前ニ商業者ノ組合、商業組合ニ
於キマシテハ、ドウモ産業組合ニ對シテ十
分ノコトガ行ツテ居ナイデハナイカト云フ
ヤウナ御話ガアリマシタガ、吾々モ實ハ産
業組合ニ比較致シマシテ、商業組合或ハ工
業組合ガ振ハナイ、十分其ノ活動ヲシテ居
ナイト云フヤウニ考ヘナイ譯デハアリマセ
ス、相當ニ色々ノ機能ヲ働カセテハ居リマ
スガ、今ノ程度デ十分ハ決シテ思ツテ居
リマセス、ソレカラ商業組合ノ中央會ノ機
構ノ問題ニ付キマシテモ、今少シ十分ニ働
ケルヤウニト云フノデ、色々今機構ノ整備ニ
付テモ考ヘテハ居リマス、併シハ獨リ中央
會等ノ働キニ依ルコトモ相當アリマセウケ
レドモ、ソレダケノ問題デハナクシテ、商
業者ト云フモノノ地位ガ、例ヘバ産業組合
ノ如ク生産者ト云フ地位ニ於テ一致シテ居
ナイ譯デアリマス、同じ業者デモ、卸ノ業
者ト小賣ノ業者トハ、利害ガ相反スルコト
ガアツテ、其ノ間同一利害共通シタ立場ニ
立ツテ物ヲ考ヘルノニ困難ナ場合ガアルコ
トガ、ヤハリ根本ノ原因ト考ヘテ居リマス
ガ、段々經濟ガ計畫化サレテ參リマシテ、

商業者ノ商業的職能ト云フモノガ、從來ト
ハ全く違ツテ參リマシテ、自分ガ獨立ノ企
業家トシテ、商業利潤ヲ得ルト云フコトガ
困難ニナツテ參リマシテ、配給業者トシテ
必要ナ物資ヲ、必要ナ方面ニ適正ナ價格デ
流スト云フコトガ、最モ大キナ商業者ノ務
ニナツテ參リマシタ、ソレ等ノ點モ鑑ミマ
シテ、段々商業者ノ自覺モ促進サレテ參リ
マシタノデ、是カラ商業者ハ商業者トシテ
ノ立場ニ於テ、相協力シ得ルヤウニ段々參
ルデアラウト思ヒマスシ、吾々モ其ノ方面
ニ指導シテ行ツテ、商業者ハ商業者トシテ
ノ共通ノ利害關係カラ團結ヲ圖ルト云フコ
トガ、必要デアルト存ジテ居リマス、ソレ
カラ商工會議所ト申シマスガ、經濟會議所
ト申シマスガ、サウ云フ問題ニ付キマシテ
ハ、商工省デモ豫メ色々慎重ニ研究サレテ
居タコトデアリマスシ、只今モ引續キ其ノ
商工會議所ヲドウ云フヤウニ改組シテ、物
資ノ配給統制其ノ他物價統制ノ協力機關ト
シテ、ドウ云フ風ニ國家機關ト協力シテ行
カセヨウカト云フコトニ付キマシテハ、只
今慎重ニ研究中ノヤウデアリマスカラ、此
ノ點監理局長ニ代リマシテ、一言御答申上
ゲテ置キマス

○最上委員 只今ノ御説明ハ大體分リマシ
タガ、是ニハ色々ノ理由モアルト思ハレマ
ス、即チ産業組合ハ、地方ノ農事實行組合
カラ上ハ中央會マデ一貫シテ居ル、然ルニ
商業組合、工業組合等ニハ、何レモ利害關係
ガアル人、例ヘテ申シマスレバ、小賣商デ
アルトカ或ハ仲賣人、卸賣商、色々其ノ組
合組合デ利害關係ガ一致セズ、ソコニ
ピツタリ行カナイカラ——産業組合ハ其ノ
點統一ガ取レテ居リマスカラ、政府ニ對シ
テ色々陳情トカ、其ノ他ニ付テモ便利ヲ得
ルノデアリマスガ、此ノ商業組合等ニ於テ
ハ、サウ云フヤウナ利害關係ガ相反シテ居
リ、兎ニ角圓滿ナル纏リガ出来ナイト云フ
ヤウニモ取レルノデアリマスガ、同時ニ私
ハ此ノ商業組合ノ中央會ノ機能ニ付テモ、
何等カ之ヲ改正スル必要ガアルノデハナカ
ラウカト考ヘルノデアリマス、第一今日ニ
於ケル商工會議所ノ制度ヲ、モウ少シ商工
當局ニ於テモ進シテ之ヲ改組シ、又何等カ
是ガ中小商工業者トノ間ニ連絡ハアリマセ
ウガ、更ニ密接ナル連絡ヲ付ケテ、サウシ

組合中央會トドウ云フ關係ニアルカ、又現
在行ハレテ居ル商工會議所法トドウ云フヤ
ウナ關係ガアルカ、經濟會議所法ハドンナ
點マデ改正サレルノデアアルカ、其ノ點分リ
マシタラバ御話願ヒタイ

○妹川政府委員 經濟會議所法ニ付キマシ
テハ、最初研究セラレテ居リマシタ時ニハ、
色々ノ案ガアツタヤウデゴザイマスガ、私
現在ノ最後ノ案ヲ承知致シマセスノデ、經濟
會議所ト商業組合、或ハ工業組合等ノ關係
モ、實ハ承知シテ居リマセスノデ、監理局
長ナリ其ノ他其ノ擔當ノ方面カラ、御答申
上ゲタ方ガ間違ヒナイト思ヒマスノデ、サ
ウ云フ風ニ御諒解願ヒタイト思ヒマス

○最上委員 只今ノ御答ノヤウニ、サウ云
フコトハ能ク知ラナイト云フコトデハ、此
ノ改正サルベキ經濟會議所モ、一部資本家
階級ニ對スル一ツノ施設デアツテ、所謂吾
吾ノ希望スル所ノ商工組合ト何ノ關係モナ
イヤウニ取レルノデアリマス、私ノ考デハ
今度出來ル所ノ經濟會議所ガ商工組合ト一
體トナツテ、會議所法ニ從ツテ日本ノ商工
業ノ救済對策、福利増進ノ革新對策ヲ講ズ
ルト云フコトガ、一元的ニ來ルヤウニアツ
テ欲シイノデアリマス、ソレデナイト産業
組合カラ見ルト非常ニ負ケル、産業組合ハ
一元的ニ來テ居ル、所ガ現在ノ商工會議所
ハ殆ド資本家階級ノ機關デアツテ、何等
一般商工業者ニ對スル利益増進ノ機關デハ
ナイ、又今度變ルベキ經濟會議所法案モ、サ
ウ云フコトデアツテハ、中小商工業者ノ救
済ノ爲ニ奮闘セラレル商工省トシテハ、ド
ウカト思フノデアリマス、若シサウ云フヤ
ウニ、マダ何等ノ成算モナイニ拘ラズ、經
濟會議所法案ハ、私ノ聞ク所ニ依レバ既ニ

大體案が出来居ルト云フナラバ、今議會ニ之ヲ出サナカツタノハ寧ろ幸ヒデアリマス、議會ニ出スナラバ、セメテ經濟會議所ガ、一元的ニ各種ノ指令命令ヲ發スレバ商工業者ノ爲ノ福利増進ノ機關ガ直チニ動クヤウニシナケレバ、今日ノ商工業者ノ救済對策ニハナラスト思フノデアリマス、之ニ付テモ色々伺ヒタイノデスガ、既ニ定刻ニナリマシタカラ是デ終リマスガ、唯陸軍當局ニ多少ノ質問ガアリマスノデ、時間ノ許ス範圍ニ於テ之ヲ御許下サルヤウ保留シテ、此ノ案ニ對スル質問ヲ打切リマス

○井上委員長 今日ハ是デ散會致シマス、明日ハ午前十時カラ開會致シマシテ、午前中ニ此ノ審議ヲ終了致シタイト思ツテ居リマス

午後五時十分散會